

# 自由空間：市民空間：公民館

令和4年度  
公民館事業概要

令和5年9月  
小平市立公民館

題字 「自由空間・市民空間・公民館」

公民館創立 50 周年キャッチフレーズ応募入賞作品

# 目 次

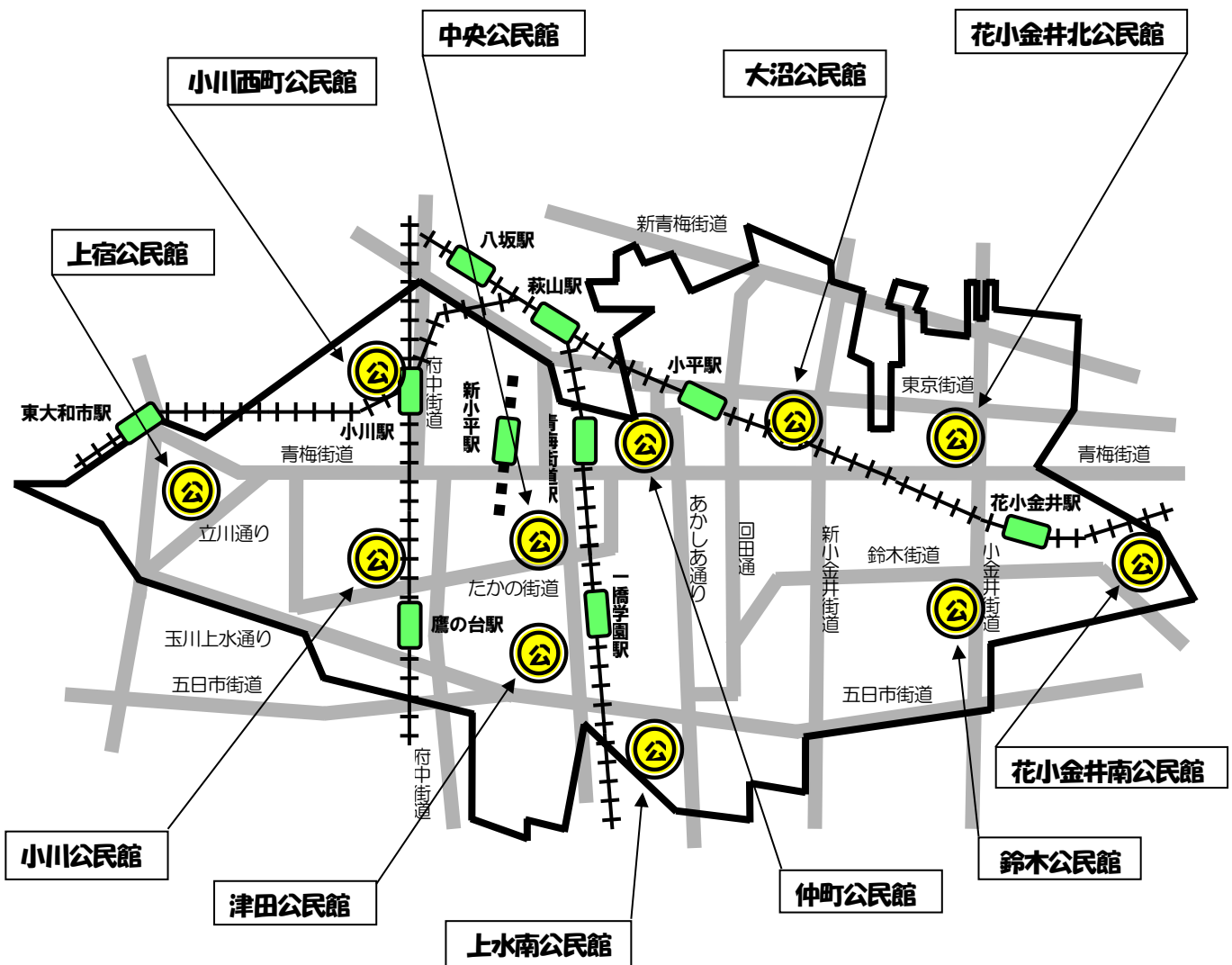
1. 施設概要	1
2. 予算（令和4年度）	9
3. 事業計画（令和4年度）	11
4. 事業の記録	
(1) 中央公民館	22
(2) 小川公民館	61
(3) 花小金井北公民館	75
(4) 上宿公民館	90
(5) 上水南公民館	108
(6) 小川西町公民館	125
(7) 花小金井南公民館	141
(8) 仲町公民館	158
(9) 津田公民館	175
(10) 大沼公民館	190
(11) 鈴木公民館	204
5. 管理・運営	220

# 1. 施設概要



# 小平市内の公民館配置図

※ 市内には、公民館が11館あります ※



◆ 部屋名の略称表記について  
 (工) …工芸室 (音) …音楽室 (実) …実習室 (専) …専用室  
 (保育〇名) …保育室として利用する場合定員は〇名

## ◆ 中央公民館

- 【住所】 〒187-0032  
小平市小川町 2-1325
- 【連絡先】 電話 042-341-0861  
Fax 042-341-0883  
電子メール kominkan@city.kodaira.lg.jp
- 【開館】 昭和 59 年 7 月
- 【建築延面積】 3,985 平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武多摩湖線『青梅街道駅』徒歩 5 分  
●西武多摩湖線『一橋学園駅』徒歩 9 分  
●JR 武蔵野線『新小平駅』徒歩 15 分  
●コミュニティバス『小平中央公民館』  
徒歩 1 分
- 【駐車場】 図書館と共用 106 台  
(障がい者用 7 台含む)



階	部屋名	広さ(m <sup>2</sup> )	定員(名)	
地下	実習室	実習室 1	94	37
		実習室 2	50	37
	和室 (けやき)	100	72	
	和室 (つつじ)	78	30	
	レクリエーションホール	156	80	
	工作室	49	20	
	音楽室	63	30	
1	保育室	78	20	
	視聴覚室	134	60	
	ギャラリー	ギャラリーA	84.5	-
		ギャラリーB	79.5	
	団体活動室	26	10	
印刷作業室	-	-		
市民交流ロビー	-	-		
2	講座室 1	70	30	
	講座室 2	100	63	
	学習室 1	43	20	
	学習室 2	23	10	
	学習室 3	33	20	
	学習室 4	83	54	
	ホール (控室含む)	231	180	
	工芸室	70	28	
	暗室	18	6	
	図書資料閲覧室	-	-	

### ◆ 小川公民館

- 【住所】 〒187-0032  
小平市小川町1-1012
- 【連絡先】 電話&Fax 042-343-3620
- 【開館】 昭和45年5月
- 【移転新築】 平成8年12月
- 【建築延面積】 731平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武国分寺線『鷹の台駅』徒歩6分  
●都バス・西武バス  
『中宿新東京自動車教習所』徒歩12分  
●西武バス『鷹の台』徒歩4分
- 【駐車場】 5台（障がい者用1台含む）



階	部屋名	広さ(m)	定員(名)
1	和室(保育10名)	48	35
	学習室1(工)	45	25
2	ホール(音)	96	70
	学習室2(実)	45	25
	講座室	50	30

### ◆ 花小金井北公民館

- 【住所】 〒187-0002  
小平市花小金井5-41-3
- 【連絡先】 電話&Fax 042-462-5790
- 【開館】 昭和49年6月
- 【建築延面積】 417平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武新宿線『花小金井駅』徒歩15分  
●西武バス『花小金井四丁目』徒歩2分  
●西武バス『花小金井五丁目』徒歩5分  
●西武・立川・都バス『花小金井六丁目』徒歩8分
- 【駐車場】 7台



階	部屋名	広さ(m)	定員(名)
1	和室(保育15名)	37.8	20
	学習室1	22.4	14
2	学習室2	28.7	24
	団体活動室	13.5	—
3	ホール	92	60
	学習室3	28.7	12



### ◆ 上宿公民館

- 【住所】 〒187-0032  
小平市小川町 1-308
- 【連絡先】 電話&Fax 042-345-1164
- 【開館】 昭和51年5月
- 【建築延面積】 506 平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武拝島線『東大和市駅』徒歩 10分  
●都バス『小川一番』徒歩 1分  
●西武バス『公会堂前』徒歩 3分
- 【駐車場】 12台（障がい者用 1台含む）



階	部屋名	広さ(m <sup>2</sup> )	定員(名)
1	ホール	90	60
	学習室 1	22	10
2	学習室 2 (音)	50	30
	学習室 3 (実)	38	24
	和室 1	41	30
	和室 2 (保育 10名)	24	20

### ◆ 上水南公民館

- 【住所】 〒187-0021  
小平市上水南町 1-27-1
- 【連絡先】 電話&Fax 042-325-4133
- 【開館】 昭和53年4月
- 【建築延面積】 576 平方メートル
- 【最寄バス停】 ●京王バス『マルバーン・カレッジ東京』徒歩 5分  
●立川バス『上水南町』徒歩 5分
- 【駐車場】 11台（障がい者用 1台含む）



階	部屋名	広さ(m <sup>2</sup> )	定員(名)
1	和室 1	47.6	30
	和室 2 (保育 10名)	37.4	20
2	ホール (学習室 1・2)	85	54
	学習室 3 (実)	46.9	24
	学習室 4	43	27



◆ 小川西町公民館(西部市民センター内)

- 【住所】 〒187-0035  
小平市小川西町 4-10-13
- 【連絡先】 電話&Fax 042-343-1415
- 【開館】 昭和 55 年 7 月
- 【建築延面積】 736 平方メートル
- 【最寄駅】 西武拝島線・国分寺線「小川駅」西口  
徒歩 5 分
- 【駐車場】 図書館・出張所と共用 10 台  
(障がい者用 1 台含む)



階	部屋名	広さ(m <sup>2</sup> )	定員(名)
1	ホール	学習室 1	40
		学習室 2	30
	学習室 3	43.2	24
	調理実習室	53.7	24
	講座室	49.3	24
	和室 1	55.7	30
	和室 2 (保育 10 名)	41	12

◆ 花小金井南公民館

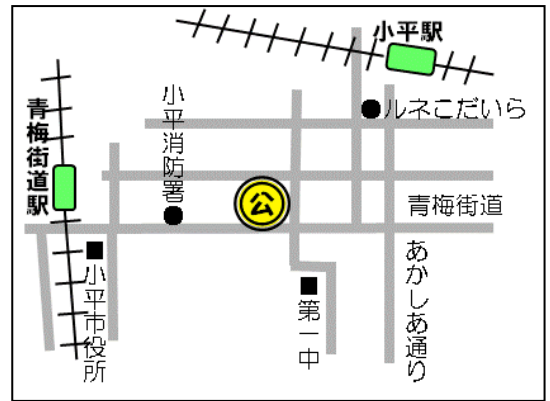
- 【住所】 〒187-0003  
小平市花小金井南町 2-12-6
- 【連絡先】 電話&Fax 042-461-0861
- 【開館】 昭和 56 年 6 月
- 【建築延面積】 603 平方メートル
- 【最寄駅】 西武新宿線『花小金井駅』南口  
徒歩 5 分
- 【駐車場】 6 台 (障がい者用 1 台含む)



階	部屋名	広さ(m <sup>2</sup> )	定員(名)
1	和室 1	49.5	30
	和室 2 (保育 8 名)	27	12
	講座室	54.6	30
2	ホール	92.1	90
	音楽室 (専)	30	12
	学習室 1 (実)	45	24
	学習室 2	33.1	21

### ◆ 仲町公民館(なかまちテラス内)

- 【住所】 〒187-0042  
小平市仲町 145
- 【連絡先】 電話 042-341-0862  
Fax 042-344-7152
- 【開館】 昭和59年7月
- 【移転新築】 平成27年3月
- 【建築延面積】 660平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武新宿線『小平駅』徒歩10分  
●西武多摩湖線『青梅街道駅』徒歩10分  
●西武・都バス『なかまちテラス』徒歩0分  
●コミュニティバス『なかまちテラス』徒歩1分
- 【駐車場】 図書館と共用24台(障がい者用1台含む)



階	部屋名	広さ(m)	定員(名)
地下	ホール	76.4	50
	和室	36.9	18
	学習室1	52.8	30
	おはなし室・保育室	17.1	10
1	学習室2(工)	39.1	12
	学習室3(実)	38.1	15
2	講座室	35.9	24

### ◆ 津田公民館

- 【住所】 〒187-0025  
小平市津田町 3-11-1
- 【連絡先】 電話&Fax 042-342-0863
- 【開館】 昭和62年7月
- 【建築延面積】 622平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武多摩湖線『一橋学園駅』徒歩15分  
●西武国分寺線『鷹の台駅』徒歩20分  
●西武バス『松ヶ丘住宅入口』徒歩5分  
●コミュニティバス『津田公民館・図書館』徒歩1分
- 【駐車場】 図書館と共用20台(障がい者用2台含む)



階	部屋名	広さ(m)	定員(名)
1	ホール	88.1	96
	講座室	61.5	36
	学習室1	37.6	22
	学習室2(実)	52.8	24
	学習室3(音)	48.2	24
	和室1(保育10名)	36.4	20
	和室2	50	40

## ◆ 大沼公民館

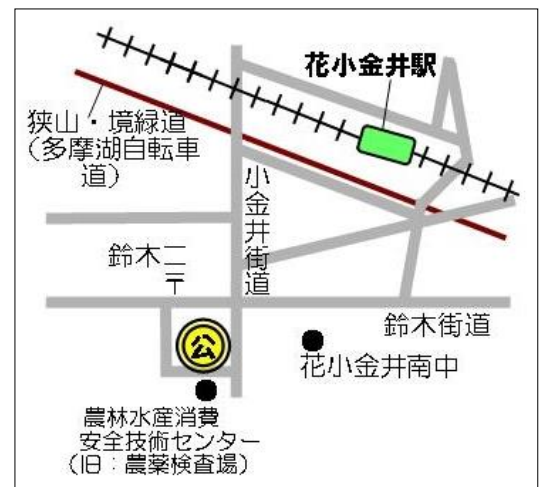
- 【住所】 〒187-0001  
小平市大沼町 7-1-17
- 【連絡先】 電話&Fax 042-342-1888
- 【開館】 平成 13 年 1 月
- 【建築延面積】 775 平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武新宿線『小平駅』徒歩約 15 分  
●西武バス『大沼町二丁目』徒歩 8 分  
●立川バス『大沼団地』徒歩 0 分
- 【駐車場】 図書館と共用 21 台（障がい者用 2 台含む）



階	部屋名	広さ(m)	定員(名)
1	ホール	107.6	90
	講座室	69.6	36
	学習室 1	57	25
	学習室 2 (実)	62.3	25
	音楽室	54.5	20
	保育室 (専)	32.2	10
	和室	64.8	30
	団体活動室 兼 印刷室	—	—

## ◆ 鈴木公民館

- 【住所】 〒187-0011  
小平市鈴木町 2-772
- 【連絡先】 電話&Fax 042-388-0050
- 【開館】 平成 16 年 10 月
- 【建築延面積】 754 平方メートル
- 【最寄駅関係】 ●西武新宿線『花小金井駅』徒歩 15 分  
●西武バス『小金井公園北』徒歩 4 分  
●西武バス・立川バス『花小金井西団地』徒歩 2 分
- 【駐車場】 駐車場はありません（障がい者用 1 台のみ）



階	部屋名	広さ(m)	定員(名)
1	ホール	112.7	96
	講座室	68.2	36
	学習室 1	65	22
	学習室 2 (実)	65	24
	音楽室	55.3	24
	保育室 (専)	33.6	10
	和室	68.2	40
	団体活動室 兼 印刷室	—	—

## 2. 予算





# 当初予算の比較

(単位 千円)

事業名	節	4年度	3年度	増減
公民館共通管理事業		173,494	171,183	2,311
	1 報 酬	74,701	74,366	335
	3 手 当	14,215	15,020	▲805
	4 共 済 費	6,805	6,061	744
	7 報 償 費	44	22	22
	8 旅 費	440	460	▲20
	10 需 用 費	28,199	23,460	4,739
	11 役 務 費	2,645	2,556	89
	12 委 託 料	41,949	44,704	▲2,755
	13 使 用 料 及 び 賃 借 料	3,390	3,487	▲97
	17 備 品 購 入 費	1,010	961	49
	18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	61	58	3
	22 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	10	10	0
	26 公 課 費	25	18	7
中央公民館運営管理事業		5,480	5,160	320
	7 報 償 費	4,096	3,874	222
	10 需 用 費	1,294	1,253	41
	13 使 用 料 及 び 賃 借 料	66	33	33
	17 備 品 購 入 費	24	0	24
小川公民館運営管理事業		943	831	112
	7 報 償 費	859	748	111
	10 需 用 費	84	83	1
花小金井北公民館運営管理事業		904	795	109
	7 報 償 費	819	710	109
	10 需 用 費	85	85	0
上宿公民館運営管理事業		905	784	121
	7 報 償 費	831	710	121
	10 需 用 費	74	74	0
上水南公民館運営管理事業		913	781	132
	7 報 償 費	842	710	132
	10 需 用 費	71	71	0
小川西町公民館運営管理事業		957	836	121
	7 報 償 費	880	760	120
	10 需 用 費	77	76	1
花小金井南公民館運営管理事業		947	858	89
	7 報 償 費	842	760	82
	10 需 用 費	105	98	7
仲町公民館運営管理事業		957	824	133
	7 報 償 費	842	710	132
	10 需 用 費	115	114	1
津田公民館運営管理事業		945	813	132
	7 報 償 費	842	710	132
	10 需 用 費	103	103	0
大沼公民館運営管理事業		925	834	91
	7 報 償 費	851	760	91
	10 需 用 費	74	74	0
鈴木公民館運営管理事業		949	837	112
	7 報 償 費	820	710	110
	10 需 用 費	129	127	2
視聴覚教育事業		238	265	▲27
	10 需 用 費	54	56	▲2
	11 役 務 費	42	42	0
	17 備 品 購 入 費	142	167	▲25
総合計		188,557	184,801	3,756

# 3. 事業計画

# 令和4年度小平市立公民館事業計画

## 基本方針

小平市教育振興基本計画の教育目標の一つである「市民が支える新たな生涯学習を実現し、次世代に引き継ぎます～貢献 市民が小平を育てる～」を達成するとともに、「公民館の課題と今後の方向性 ―公民館のあり方検討に関する報告書―」で示した公民館に求められる役割を実現するために、本事業計画では、次の3点を基本方針として掲げ公民館事業に反映してまいります。

### 1 市民一人一人の学びを促進するとともに、コミュニティづくりを進める公民館の機能を重視する

公民館における学習は単に個人の資質を高めることにとどめず、コミュニティの資質を高め、市民一人一人とコミュニティの資質向上の相互作用によって地域が発展していくことを目指します。

### 2 学習活動の成果を身近な人や地域へ還元することで、課題解決に向けた実践に結び付けていく

地域における身近な課題やテーマに着目し、その課題を解決することで、生活の質を高めるまちづくりや心の豊かさを実現することを目指します。

### 3 地域の人材の育成とネットワークづくりを促進する

地域にはさまざまな技術や能力を持った多様な市民が存在します。こうした方々が地域を理解し、地域に関心を持つ場を設けるとともに、地域の課題に取り組む人材や地域自治の担い手を育成することで、開かれた地域のネットワーク構築を目指します。

## 推進事項

### 1 公民館事業企画委員会による講座企画

公民館を学習施設としてだけでなく、市民との協働の拠点、地域のコミュニティづくりの拠点として機能させるため、公民館事業企画委員会の円滑な運営に努めます。

また、新たな利用者の獲得を目指す講座の企画に留まらず、その先に続く新たなコミュニティの醸成を見据えた講座の企画に努めます。

### 2 地域と連携した講座や地域の資源を活用した講座の実施

地域におけるさまざまな課題の解決や、より豊かな地域のコミュニティづくりにつながるための講座を、地域で活動する市民の人材育成や公民館利用団体の活性化等の視点を踏まえ、地域と協力・連携を図りながら実施します。



また、小平の文化、土地柄等、市内のあらゆる魅力ある資源も活用し、地域への愛着を持ってもらうきっかけづくりとなる場を提供します。

### 3 子育て支援に関する講座の実施

家庭教育の向上及び子育て支援につながる取組として、子育ての不安解消や子育て世代の仲間づくりにつながる講座を実施します。

### 4 地域と連携したジュニア向け講座の実施

ジュニア向けに地域の多様な主体と連携を図りながら、さまざまな体験を通じた地域への興味、関心を深めるきっかけづくりにつながる講座を実施します。

### 5 シニア向け講座の実施

シニア世代を対象に、学習機会及び地域活動へのきっかけづくりとなる場を提供するとともに、学習活動の成果を地域に還元し、地域の担い手の育成につながる講座を実施します。

### 6 国際理解の促進

外国文化や日本文化等について新たな発見や気づきとなる講座を実施し、外国人や国際社会の理解につなげ、将来を見据えた「できること」を考える機会の提供に取組みます。

### 7 学習活動の成果を活かすことができる事業の実施及び発表する場の提供

公民館事業企画委員会や市民学習奨励学級等、市民が自主的に講座の企画運営に参画できる機会を提供します。

また、公民館まつり等、学習活動の成果を発表する場づくりに努め、発表者と見学者のコミュニティづくりにつながるさまざまな活動の橋渡しを支援します。

### 8 土曜日の子どもの自由で安全な居場所の提供

公民館利用団体や地域のボランティアと連携し、多世代交流にもつながるようなさまざまなメニューやレクリエーションになるよう工夫し、自由で安全な子どもの居場所を提供します。

### 9 なかまちテラスを活かした事業の実施

図書館との複合施設であることを活かし、なかまちテラスLINKS講座や各種講座等において連携を図るとともに、より多くの市民の利用を意識した取組を行います。

また、地域の多様な主体と連携を図りながら地域コミュニティの活性化に寄与する事業を実施します。

### 10 市民だれもが参加しやすい事業の実施

子ども、高齢者、障がいのある方及び外国の方をはじめ、市民のだれもが参加しやすい事

業の実施に努めます。

#### 11 公民館利用団体等の育成・支援

地域で活動する市民の人材育成を見据え、公民館利用団体の自主的・主体的な学習活動の活性化のため、公民館利用団体等の育成・支援を行います。

#### 12 公民館施設の整備及び維持管理

施設の長期使用、利用者の継続的な安全、安心及び快適利用に供するため、必要性及び時勢に応じた施設整備を行います。

#### 13 新型コロナウイルス感染対策下における安全・安心な公民館運営

新型コロナウイルス感染対策として、ガイドライン等を踏まえた対策を施し、各種事業への参加者の安全・安心に配慮して運営します。また、公民館でのサークル活動についても、利用者が活動を継続できるよう支援します。

#### 14 公共施設マネジメントにおける公民館と他施設との複合化に関する検討

中央公民館、小川西町公民館、花小金井北公民館は、公共施設マネジメントの取組の中で他の公共施設と複合化することとしています。今後、複合化に向けた事業の進捗状況に応じて、部屋の共用化・多目的化や運営体制等について関係部署と連携しながら検討します。

#### 15 集会施設等の利用者負担の見直し

公民館施設の利用者負担については、市民意見交換会やアンケート結果等を踏まえ、利用団体の活動が継続できるよう、使用料の減額方法や激変緩和措置のほか、利用する方の利便性についても検討します。

## 実施事業

### 第1 学習機会の提供

#### 1 定期講座の開設

市民が生涯にわたって自主的に学習するきっかけづくりを提供するとともに、市民相互の交流を深め、地域における課題の解決を図る機会としての学習の場を設けます。

##### (1) 定期講座の開設基準

- ① 学習課題として常設的に開設すべきもの
- ② テーマを継続し内容を発展的に捉えて開設すべきもの
- ③ 社会的課題（地域課題、生活課題）として開設すべきもの
- ④ 世代間及び地域の交流を促進するもの
- ⑤ 市民要望の多いもの
- ⑥ 社会の要請に応えるもの

⑦ 各館の施設、学習機器等設備の特色・機能が活かされるもの

(2) 定期講座の企画

市民が事業の企画に参画する公民館事業企画委員会を通じて、地域のリーダーと継続的につながり、地域住民の意向の反映と新たなコミュニティの醸成を意識した定期講座を企画します。

また、定期講座の企画検討に当たっては、講座受講者へのアンケートの実施や市民、公民館利用者・利用団体（利用者懇談会・友の会等）等との意見交換等を通じて市民の要望、意見を把握し、参考とします。

(3) 定期講座の内容

公民館事業企画委員会において企画した、地域における課題を自ら解決することや地域の特性を活かすさまざまなテーマの講座を、「市民が教え、市民が学ぶ」をコンセプトとして地域と連携しながら実施します。

① 地域支援講座

地域における課題の解決に向けた地域活動・連携をテーマに、地域で活躍している方やサークル活動に参加している方等から学ぶ、地域への愛着を持ってもらうきっかけとなる地域密着型の講座を実施します。

② 防災・生活安全講座

より豊かな地域コミュニティづくりに向け、自助・共助を踏まえた地域防災及び安全で安心な生活を送るための講座を、関係機関と連携を図りながら実施します。

③ 健康づくり講座

心身の健康維持・増進を図るとともに、座学だけでなく実習や体験を取り入れながら運動習慣の定着や仲間づくりにつながる講座を実施します。

④ 子育て支援講座

家庭教育の向上及び子育て中の親への学習支援として、子育ての不安や孤立の解消、仲間づくりにつながる学習の場を提供し、内容に応じて親子や家族で参加できる講座も実施します。

⑤ ジュニア講座

小・中学生を対象に、地域の多様な主体と連携を図り、さまざまな体験や地域住民との交流等から地域への興味、関心を深めるきっかけづくりにつながる講座を実施します。

⑥ シニア講座

シニア世代を対象に、自主性を尊重しながら、生活実態に即した地域活動につながるきっかけづくりとなる場を提供するとともに、共に地域の担い手となる仲間づくりにつながる講座を実施します。

⑦ 文化・教養講座

各種の教養や技術の向上を図るとともに、講座を通して興味、関心の幅を広げ、新たな目標や目的、生きがいを発見することや、新たなコミュニティの形成につながる講座を実施します。

また、学習テーマによっては、小平に関わる人や資源を活かした取組や市民参加を意識して実施します。

(4) その他の定期講座等

中央公民館では、公民館事業企画委員会の企画に関わらず、以下の講座について実施します。

- ① ジュニア大学
- ② シルバー大学
- ③ 国際理解講座
- ④ 憲法講座
- ⑤ 女性セミナー（女性の生き方・権利等に関する講座）
- ⑥ パソコン等講座
- ⑦ けやき青年教室

（軽度の知的障がいのある義務教育修了の青年を対象に、日常生活に必要な知識を高めるため、教養、文化、音楽、料理、スポーツレクリエーション等の学習活動を通じて、仲間づくりや地域との交流の促進を図ります。）

(5) 定期講座の開設数

【公民館事業企画委員会企画講座】

(単位：コース)

館名	講座区分							開設数
	地域支援	防災 生活安全	健康 づくり	子育て 支援	ジュニア	シニア	文化 教養	
中央	2	1	1	2	2	1	4	13
小川	1	1	1	1	2	2	2	10
花小金井北	2	1	1	1	1	1	3	10
上宿	1	1	3	2	1	3	1	12
上水南	2	2	1	2	2	2	0	11

小川西町	3	1	2	1	1	1	1	10
花小金井南	2	1	1	3	1	1	3	12
仲町	2	0	1	1	2	3	2	11
津田	1	1	1	1	2	1	3	10
大沼	1	1	2	1	2	2	1	10
鈴木	3	1	1	1	1	1	3	11
合計	20	11	15	16	17	18	23	120

【その他の定期講座】

(単位：コース)

講座区分	講座名	開設数
地域支援	障がいの理解に関する(中央)	1
ジュニア	ジュニア大学(中央)	1
シニア	シルバー大学(中央)	1
文化・教養	憲法講座、女性セミナー、パソコン等講座1~4、けやき青年教室(中央)	7
		10

(6) 保育室の開設

乳幼児の保護者が、学習や市民相互の交流への参加の一助となるよう、保育室を開設します。

(7) 講座等の提供方法の検討

講座等の内容や講義手法等の特性を検討し、公民館に来館することなく講座を聴講する方法であっても学習効果が期待できるものについては、オンラインによる配信を検討し、市民のだれもが安全・安心に講座等に参加できるよう努めます。

2 市民学習奨励学級の実施

市民の自主的な団体の学習及び文化活動を支援・促進するとともに、学習機会の拡大を図ることを目的に、市民団体が企画運営する講演会や講座を実施します。

実施に当たっては、立ち上げて間もない団体や運営の活性化を目指す団体等を重点的に支援します。

3 講演会、音楽会等の開催

時事問題、生活課題、地域課題等の解決や、教養、各種分野への興味関心の拡大に向け

たテーマの講演会や幅広い世代に音楽の楽しさを提供するため親子で楽しめる音楽会を開催します。

また、音楽を通じた多世代交流や地域コミュニティづくりにつながる機会として、子ども、障がいのある方、外国の方等、だれもが参加できる音楽祭を、多様な市民で構成される実行委員会と協働し開催します。

#### 4 視聴覚教育事業

(1) 視聴覚ライブラリーを整備・充実し、社会教育関係団体等への貸出・指導・助言を行います。

(2) 視聴覚ライブラリー等を活用した映画鑑賞会のほか、依頼に応じて出前映画会を開催します。

##### 【中央公民館】

金曜市民劇場	第3金曜日（12回）
土曜子ども映画会	第2土曜日（11回）
夏休み子ども映画会	8月（2回）
冬休み子ども映画会	12月（1回）
春休み子ども映画会	3月（1回）
夕涼み映画会	8月（1回）

##### 【分館】

子ども映画会	夏休み、冬休み、春休み、その他
--------	-----------------

(3) 16ミリ発声映写機検定会を開催（1回）します。

#### 5 土曜子ども広場友・遊の実施

自由で安全な子どもの居場所を設け、公民館利用団体や地域のボランティアを講師とし、さまざまなメニューやレクリエーションを提供するとともに、多世代交流にもつながる友・遊こどもまつりを開催します。

また、学習支援ボランティアの協力のもと、小学生を対象とした学習支援室や夏休み学習支援室を開設します。

#### 6 公民館まつりの開催

公民館利用団体が学習活動の成果を発表する場とする公民館まつりを開催し、コミュニティづくりにつながるさまざまな活動を支援します。

まつりの開催に際しては、まつり実行委員会等や小平市公民館利用者懇談会等連絡協

議会との共催とし、まつりに参加するサークル団体等の主体的な運営を支援します。

また、近隣の小・中学校等と連携を図り、児童・生徒等の作品展示、舞台発表等も取り入れます。

## 7 サークルフェアの開催

中央公民館の利用団体の活性化や利用団体間のネットワークづくりを目的に、それぞれの利用団体の活動を市民に紹介するとともに、体験できる場や交流する場として、参加団体による主体的な運営を支援しながらサークルフェアを開催します。

## 8 学習成果発表展の開催

公民館事業をより効果的に広く周知するため、定期講座の取組や受講者の学びの成果を作品として展示する学習成果発表展を、こだいらオール公民館まつりに合わせて開催します。

## 第2 市民への学習支援

### 1 公民館利用団体等の育成・支援

- (1) 各種の学習活動や地域活動への参加のための相談・紹介を行います。
- (2) 公民館利用団体の自主的・主体的な学習活動や団体運営に向けた支援、助言を行うことで、地域の人材育成につなげるとともに、関係機関や学校等へのコーディネート、講師の紹介等を行います。
- (3) 定期講座受講修了者による自主的な継続学習のためのサークル・団体づくりを支援します。
- (4) 自主的な学習の継続やサークル運営の定着、新たな会員募集等、団体活動の安定化に必要性を認める利用団体を対象に、その運用方法等についての助言やその他支援を行い、団体が自立を目指せるよう、市民学習奨励学級を実施します。
- (5) 分館では、乳幼児の保護者が所属する定期利用団体の継続的な学習活動を支援するため、保育室を開設します。保育室の開設にあたっては、保育室運営会議等を開催し、開設主旨を周知しながら安全で安心して利用できる運営を図ります。なお、新型コロナウイルス感染対策下においても子育て中のサークル利用者が活動を継続していけるよう、保育室の柔軟な運営に努めます。

### 2 利用団体（利用者懇談会・友の会等）との連携

各公民館利用団体と連携し、公民館活動の円滑な運営を図るほか、広報誌の発行支援を行います。



### 第3 公民館施設の提供・管理

#### 1 施設の利用

公民館は、社会教育施設として、学習活動や市民の集会その他の公共的利用に供する活動に提供します。なお、新型コロナウイルス感染対策下においては、ガイドライン等を踏まえた対策を施し、利用者が安全・安心に活動できるよう支援します。

#### 2 定期利用団体への支援（分館）

##### (1) 部屋割調整会議の開催

市民が自主的な社会教育活動を行う定期利用団体の活動支援のため、定期的・継続的な活動の場を確保できるよう、分館での部屋の優先予約を行うための部屋割調整会議を開催します。

##### (2) ロッカーの貸出

定期利用団体の活動に要する文具類・印刷用消耗品等の保管のためのロッカーを貸し出します。

#### 3 備品の貸出及び印刷機・コピー機の提供

公民館利用団体へ学習活動に必要な学習機器等の備品の貸し出しや印刷物作成の支援として、印刷機・コピー機を提供します。

#### 4 各種情報・資料等の提供

各種行政広報、社会教育関係の情報・資料等の収集及び提供を行います。

#### 5 学習室の開設

主に夏休み期間中の小・中学生、高校生等を対象に、夏休み学習室を各公民館に開設します。

#### 6 施設の整備・改修及び設備等の充実

必要に応じた維持管理に努めます。

#### 7 環境・景観への配慮

緑のカーテンを推進します。

### 第4 公民館の運営

#### 1 公民館運営審議会の開催

公民館運営審議会を開催し、公民館の運営・事業の企画実施について調査審議を行います。

## 2 職員会議等の開催

職員会議等を開催し、各館の事業の検討・討議、連絡・調整等を行い、職員の資質向上につなげます。

講座の企画・運営に係る情報交換等については、随時行うとともに、情報を積極的に収集することに努めます。

## 3 研修・会議等への参加

他機関が開催する以下の研修・会議等へ可能な限り参加し、職員の資質向上や積極的な情報収集に努めます。

- (1) 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催講習会
- (2) 東京都教育委員会主催セミナー
- (3) 東京都公民館連絡協議会主催研修
- (4) 東京都公民館研究大会
- (5) 関東甲信越静公民館研究大会
- (6) 各種講習会

## 4 広報活動

- (1) 公民館報こだいら公民館だよりを年4回発行します。
- (2) 各施設において、市民にわかりやすく見やすいポスター・チラシづくりに努め、掲示・配布します。
- (3) 募集中の講座・イベント等の情報を、市報や市ホームページへ随時掲載するとともに、必要に応じてメールマガジンやツイッターも活用します。市ホームページへの掲載にあたっては、市民が見やすく、検索しやすい内容になるよう努めます。
- (4) 公民館運営審議会の開催案内、会議概要報告等を市ホームページに掲載します。
- (5) 小・中学生対象の事業については、随時、市ホームページ（キッズページ含む）に掲載するとともに、イベント案内のチラシを各学校に配布します。

# 4. 事業の記録

## (1) 中央公民館

1	講座	23
2	視聴覚事業	44
3	土曜子ども広場「友・遊」	48
4	講演会・音楽会等	49
5	保育事業	53
6	公民館まつり	54
7	公民館主催講座学習成果発表展	56
8	サークルフェア	57
9	市民学習奨励学級	58
10	中央公民館の利用実績	60

## 上下水道の歴史（あゆみ）と現在（いま）

**目的** 小平の上水・下水状況並びにその普及の歴史から、小平の地政学的な状況を理解し、市内インフラの重要性及び維持管理していくことの大切さを学ぶ。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 15 人 応募 14 人 受講 14 人

**費用** 無料

**まとめ** 上水道、下水道それぞれの担当職員から業務について話を伺い、それぞれの仕組みや水道管の形、災害時の対応等について学びを得ることができた。また、小平市ふれあい下水道館への見学も講座に組み込み、実際に使用されている下水道管の見学もできたため、インフラとしての上下水道の深い学びに繋げることができた。

### 日時・内容・講師

回	日時	内容	講師
1	6月23日（木） 午前10時～正午	水道局の取り組みと災害対策	東京都水道局職員
2	6月30日（木） 午前10時～正午	小平市の下水道の歴史と現在	小平市下水道課職員
3	7月7日（木） 午前10時～正午	小平市ふれあい下水道館見学	小平市ふれあい下水道館職員
4	7月14日（木） 午前10時～正午	身近な水源 井戸について学ぶ	金子 尚史さん (小平井戸の会)

## 鈴木遺跡が国の史跡に

**目的** 先人たちが残してくれた貴重な文化財を次の世代に受け継ぐためにも、鈴木遺跡の価値を理解して、文化財を保存・活用することについて考えるきっかけとする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員20人 応募26人 受講20人

**費用** 無料

**まとめ** 令和3年3月に鈴木遺跡が国の史跡になったが、どのような遺跡かを知っている市民が少ない。そこで、学芸員による講義、資料館見学、鈴木遺跡周辺散策、石器づくり体験を通して鈴木遺跡について学んだ。この講座を通じて、鈴木遺跡の価値を理解し、貴重な文化財を保存・活用することについて考える機会を提供するという目標は達成できた。

回	日時	内容	講師
1	11月10日(木) 午後2時~4時	鈴木遺跡の発見から国指定史跡化への取組	小平市学芸員
2	11月17日(木) 午後2時~4時	旧石器時代の鈴木遺跡 (国指定史跡としての価値)	小平市学芸員
3	11月24日(木) 午後2時~4時	ナイフ形石器づくり体験	鈴木 美保さん (東京大学総合研究博物館)
4	12月8日(木) 午後2時~4時	鈴木遺跡を歩く	石川 純さん (こだいら観光まちづくり協会)
5	12月15日(木) 午後2時~4時	鈴木遺跡資料館ギャラリートーク (学芸員による展示解説)	小平市学芸員
6	12月22日(木) 午後2時~4時	その後の鈴木遺跡 (縄文時代から江戸時代・現代まで)	小平市学芸員

## 共生社会に向けて知的障がいを学ぶ

**目的** 知的障がいのある人の特徴について理解を深めるとともに、知的障がいのある人と身近に関わる家族や福祉施設職員の経験談を共有し、接し方や関わり方について学ぶ。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員12人 応募12人 受講12人

**費用** 無料

**まとめ** 座学を中心とした講義形式をとりつつ、知的障がいを持った本人の目線で感じるハンディキャップの疑似体験も取り入れることで、本人の見方への理解もできる講義となった。知的障がいを持つ人の家族としての経験談や、障がい者支援に従事する福祉施設職員の講話も交えて、接し方への心がけや意思疎通を図ることの難しさを受講者全体で共有する時間となった。

回	日時	内容	講師
1	10月6日(木) 午前10時～正午	体験から知る知的障がい	小平手をつなぐ親の会
2	10月13日(木) 午前10時～正午	紙芝居【小学校の特別支援学級に通う子の話】 わかりやすい言葉ってなに？	
3	10月20日(木) 午前10時～正午	障がい者を支える制度とサービス プロの支援者としての接し方	小平市障がい者支援課職員 小平市あおぞら福祉センター職員
4	10月27日(木) 午前10時～正午	障がいのある子をもつお母さんの話 まとめ	小平手をつなぐ親の会

## My 防災スタイル

**目的** 災害が起きたときのことについて、市の動きを含め、一人ひとりがどのように行動すべきか、またすることができるのかを知る。そして、被災したときの困りごと等を想定し、今からすることができる備えについて考え、実生活に活かす。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 20 人 応募 16 人 受講 16 人

**費用** 無料

**まとめ** 災害が発生したときの状況を、講師の体験談やカードゲームを通して具体的に想定したことで、災害時に自分にできること、また、今から準備しなくてはならないことについて考えることができた。また日常の備えや被災後の生活再建について学んだことで、今できることをすぐ行動に移したいとの声も聞かれ、実践的な内容の講座となった。

回	日時	内容	講師
1	9月2日(金) 午前10時～正午	「避難＝避難所へ行く」ではない？ 災害が起きた時の避難の実際	小野 修平さん (ジョージ防災研究所代表) 小平市防災危機管理課職員
2	9月9日(金) 午前10時～正午	自宅避難ってどうするの？ 災害が起きてもおうちで自分らしく暮らしたい！	小野 修平さん
3	9月16日(金) 午前10時～正午	命を救う、人とのつながり 家族がバラバラで被災したら？近所の人と助け合える？	
4	9月30日(金) 午前10時～正午	非日常から日常へ 被災後、日常を取り戻すための備え	



## 認知症は怖くない

**目的** 認知症について理解して、脳トレ、体操などを体験しながら、自分に合う方法、持続可能な方法を見つけることを目指す。

**対象** 市民

**人数** 定員20人 応募25人 受講20人

**費用** 無料

**まとめ** 今回の講座では様々なメニューを用意したが、自分に合った手法で、楽しみながら継続をしていく事で、認知症についての理解を深めることができた。

回	日時	内容	講師
1	6月1日(水) 午後2時～4時	認知症を知ろう	中島 風子さん (明治安田生命派遣講師)
2	6月8日(水) 午後2時～4時	数字による脳トレ	佐々木 祐治さん (右脳いきいきクラブ)
3	6月15日(水) 午後2時～4時	吹き矢を体験しよう	スポーツ吹き矢の会ブルーベリー小平、小平コゲラのみなさん
4	6月22日(水) 午後2時～4時		
5	6月29日(水) 午後2時～4時	楽しく動いて脳も体もいきいきと	添田 玲さん (健康運動指導士)
6	7月6日(水) 午後2時～4時		
7	7月13日(水) 午後2時～4時		
8	7月20日(水) 午後2時～4時	エンディングノートでこれからを考えよう	中島 風子さん

## もしもの時の話をしよう

**目的** 子育て世代がACP（人生会議）について学び、講座を通して自分が大切にしていることは何か、自分らしい生き方について考え、話し合える場を提供したい。《縁起でもない》と言う壁を乗り越えて、家族や身近な人と話すコツや重要性を学ぶ。

**対象** 市民（小学生のお子さんがある保護者の方）

**人数** 定員12人 応募14人 受講14人

**費用** 無料

**まとめ** 人生の最期をどのように迎えたいか考え、子育て中だからこそできるライフプランを検討する内容で学習プログラムを構成した。講座でのライフイベント表の作成を通して、コミュニケーションをとりながら、それぞれの自分らしい生き方を考えることができていた。

回	日時	内容	講師
1	6月1日（水） 午前9時30分～ 11時30分	自分らしく生きるためのライフプランについて考える	石川 りつこ さん （国家資格2級キャリア・コンサルティング技能士、プロコーチ）
2	6月8日（水） 午前9時30分～ 11時30分	子育て中の心理学	宮内 正臣 さん （国家資格1級ファイナンシャル・プランニング技能士、キャリアコンサルタント）
3	6月15日（水） 午前9時30分～ 11時30分	子育て世代から考えておきたいお金の話	
4	6月22日（水） 午前9時30分～ 11時30分	もしもの時のことを考えよう エンディングノートを書いてみよう ACP（人生会議）について知ろう	
5	6月29日（水） 午前9時30分～ 11時30分	自分らしく生きるために必要なこと まとめ	石川 りつこ さん

## 子どもの対応法

**目的** 困った子と見られてしまう、発達に遅れがあるなどの子どもを地域でサポートするために、困った子の心を開くワンポイントアドバイスや思春期の子どもへの対応法を学ぶ。

**対象** 市内在住・在勤の方（思春期のお子さんの保護者）

**人数** 定員10人 応募9人 受講9人

**費用** 無料

**まとめ** 子どもとの関わり方に悩む保護者同士が穏やかな雰囲気の中で悩みを共有したほか、講師から一人ひとりに悩みに対するアドバイスを頂いた。この講座を通して、子どもを育てている保護者の想いを受け止める大切さや、子どもの発達についての正しい知識を理解することができた。

回	日時	内容	講師
1	11月10日(木) 午前10時～正午	思春期について	丸谷 充子さん (公認心理師・臨床心理士・ 臨床発達心理士)
2	11月17日(木) 午前10時～正午	発達の遅れや偏りについて	
3	12月1日(木) 午前10時～正午	関わり方のポイントを見つける①	
4	12月8日(木) 午前10時～正午	関わり方のポイントを見つける② 市の事業について	丸谷 充子さん 小平市障がい者支援課職員

## 子育てママパパのためのマネ育セミナー

- 目的** 現代の子育て世代が知っておきたい子育て世代のお金の考え方や、将来のお金を考える際に知っておきたい知識と考え方について学ぶことを目的とする。
- 対象** 市民（子育て世代の方）
- 人数** 定員 15 人 応募 19 人 受講 19 人
- 費用** 無料
- まとめ** 高校家庭科にて授業に取り入れられた「金融教育、資産形成」に焦点を当て、親御さんも学び直しの機会をとこの講座であったが、意識の高い受講生が多く、知識を得ようと大変意欲的に講座に取り組んでいた。

回	日時	内容	講師
1	1月19日(木) 午前10時～正午	オリエンテーション、自己紹介 お金を貯める・増やす話 (貯蓄、資産運用、NISA、iDecoなど)	宮内 正臣さん (国家資格1級ファイナンシャル・プランニング技能士、キャリアコンサルタント)
2	1月26日(木) 午前10時～正午	お金を使う話 (節約、生命保険、住宅ローンの見直しなど)	
3	2月2日(木) 午前10時～正午	お金をかせぐ、借りる話 (これからの働き方、奨学金、パート関連の法改正など)	
4	2月9日(木) 午前10時～正午	家庭でのお金の話あれこれ グループワークでたくさん話そう	
5	2月16日(木) 午前10時～正午	お金をもらう、あげる話 (エンディングノート、相続、贈与など)	

## 天体を観察しよう！①②③

**目的** 小平市でもきれいな星空が見えることを知ってもらう。また天体に関する講義を受けるだけでなく、実際に天体を観察し、どんな天体がどのように見えるのかを知ることで、子どもの天体への興味関心を深めることを目的とする。

**対象** 市民（小学校4～6年生・中学生と保護者）

**人数** ① 定員 15組 30人 応募 20組 38人 受講 14組 27人

② 定員 15組 30人 応募 17組 40人 受講 15組 35人

③ 定員 15組 30人 応募 26組 31人 受講 15組 33人

**費用** 無料

**まとめ** コースを3つに分けて実施することで、より多くの子どもが受講する機会を提供することができた。のべ44人の子どもが講座を修了し、多くの子どもの天体への興味関心に答えることができたといえる。また講師が用意した望遠鏡で木星や土星といった惑星や星座、二重星、月などを観察し、市内でもきれいな星空が見えることを、身をもって体験することができた。

回	日時	内容	講師
1	①7月30日（土） 午後7時～午後9時	天体望遠鏡を使った惑星・星座の観察 天体の種類や宇宙について知る	大金 要次郎さん(元都立高校教師) ひかり星の会のみなさん
2	①8月6日（土） 午後7時～午後9時	天体望遠鏡を使った惑星・星座の観察 天体の種類や宇宙について知る	
3	②9月3日（土） 午後7時～午後9時	天体望遠鏡を使った惑星・星座の観察 天体の種類や宇宙について知る	
4	②9月17日（土） 午後7時～午後9時	天体望遠鏡を使った惑星・星座の観察 天体の種類や宇宙について知る	
5	③10月1日（土） 午後6時30分～ 午後8時30分	天体望遠鏡を使った惑星・星座の観察 天体の種類や宇宙について知る	
6	③10月8日（土） 午後6時30分～ 午後8時30分	天体望遠鏡を使った惑星・星座の観察 天体の種類や宇宙について知る	

## ジュニア大学①まち歩きコース②パティシエコース

**目的** 小平市の魅力に触れることで、市への愛着を持ってもらう。また、学校間をまたいだ友達づくり、異世代間や地域住民との交流を通してコミュニケーション能力を高める。

**対象** ①市内在住・在学の方（小学4年～中学3年生）

②市内在住・在学の方（小学4年～6年生）

**人数** ①定員 10人 応募 10人 受講 10人

②定員 10人 応募 93人 受講 10人

**費用** ①500円（教材費）

②700円（材料費）

**まとめ** 小平の歴史を学ぶ講義、まちを歩くフィールドワーク、小平産の食材を使った洋菓子づくりを通して、地域・地元に関する知識と体験、愛着の醸成につなげることができた。

回	日時	内容	講師
1	7月26日（火） 午前9時30分～正午	【座学】 市内の見どころ、小平の歴史、 近所の紹介（グループワーク）	石川 純さん （こだいら観光まち づくり協会）
2	7月27日（水） 午前9時30分～正午	【市内散策】 玉川上水駅→玉川上水、こもれびの足 湯、彫刻の谷緑道→東大和市駅	
3	7月28日（木） 午前9時30分～正午	【市内散策】 小平駅→水道道路、斎藤素巖など、美園 フルーツファーム（ブルーベリー摘み取 り体験）→小平駅	

回	日時	内容	講師
4	8月2日（火） 午前10時～正午	【座学】 パティシエの仕事について知ろう	塩 竜二 さん （ル・セル オーナーシェフ）
5	8月3日（水） 午前10時～正午	【実習】 小平産の食材を使った洋菓子づくり	

これからの健康づくりのキーワード～フレイル予防～①②

**目的** 老化とともに進行する運動機能の低下に備え、日頃からできる運動やフレイル予防について学ぶ。

**対象** 市内在住・在勤の方（おおむね60歳以上）

**人数** ①定員12人 応募28人 受講12人

②定員16人 応募21人 受講16人

**費用** 無料

**まとめ** 老化の過程やフレイルについて学んだ。講義だけでなく、自宅で実践できるような運動や椅子を使っての体の動かし方などを試しながら学ぶことで、運動機能の維持・向上に必要な知識を理解し、健康づくりへの意識を高めることが出来た。

回	日時	内容	講師
1	①10月11日(火) 午後2時30分～4時	介護予防・フレイル予防の重要性 総論	植田 拓也さん (東京都介護予防・フレイル 予防推進支援センター 副セ ンター長)
2	①10月18日(火) 午後2時30分～4時	運動について (講義と実践)	清野 諭さん (東京都健康長寿医療センタ ー研究所主任研究員)
3	①10月25日(火) 午後2時30分～4時	栄養・口腔について (講義と実践)	秦 俊貴さん (東京都健康長寿医療センタ ー研究所研究員)
4	①11月1日(火) 午後2時30分～4時	社会参加活動、 コロナ対策、フレトレ体験会	植田 拓也さん 小平市高齢者支援課職員
5	②11月15日(火) 午後2時30分～4時	介護予防・フレイル予防の重要性 総論	植田 拓也さん
6	②11月22日(火) 午後2時30分～4時	運動について (講義と実践)	清野 諭さん
7	②11月29日(火) 午後2時30分～4時	栄養・口腔について (講義と実践)	秦 俊貴さん
8	②12月6日(火) 午後2時30分～4時	社会参加活動、 コロナ対策、フレトレ体験会	植田 拓也さん 小平市高齢者支援課職員



## シルバー大学 第52期

- 目的** 仲間づくり、健康づくり、フィールドワークを通して、小平に親しみ、地域で活躍するためのヒントを習得することを目指す。
- 対象** 市民（おおむね60歳以上）
- 人数** 定員20人 応募21人 受講19人
- 費用** 無料
- まとめ** 座学・運動・まちあるき・施設訪問など幅広い内容の全24回の講義を通して、小平をよく知り、受講者間で仲間づくりを行うことができた。また、様々なテーマに触れたことで新たな自分を発見することができ、地域で自分になにができるか考えるよいきっかけを提供することができた。



回	日時	内容	講師
1	5月25日(水)	開講式 オリエンテーション 自己紹介「これからの生き方について」	宮内 正臣さん (国家資格1級ファイナンシャル・プランニング技能士、キャリアコンサルタント)
2	6月1日(水)	地域活動リサーチの準備	宮内 正臣さん
3	6月8日(水)	わがまち再発見!「玉川上水とこだい」野外活動	学び舎江戸東京ユネスコクラブのみなさん
4	6月15日(水)	小平を知ろう	石川 純さん(こだい観光まちづくり協会)
5	6月22日(水)	市内施設訪問 小川駅から徒歩青梅街道駅解散(ブリチストン、リサイクルセンター)	ブリチストン職員 小平市資源循環課職員
6	6月29日(水)	快適に暮らすために①腰痛予防などセルフケア	市川 壘さん(理学療法士)
7	7月6日(水)	障がい者を取り巻く環境について学ぶ	小平市障がい者支援課職員
8	7月13日(水)	障がい者スポーツ「ポッチャ」を体験しよう	小平市ポッチャ協会のみなさん
9	7月20日(水)	ボランティアの意義を学ぶ	ボランティアセンター職員
10	7月27日(水)	前期むすびに 心も体も健康に暮らす	宮内 正臣さん
11	9月3日(土)	友・遊子どもまつりで子どもとふれあう	小平市公民館職員
12	9月7日(水)	後期開始にあたり情報交換	
13	9月14日(水)	シニア世代のライフプランとお金の話	宮内 正臣さん
14	9月21日(水)	高齢者の介護を学ぶ	地域包括支援センター職員
15	9月28日(水)	自宅での介護の基本①オムツの話あれこれ	鴨志田 真希さん(排泄専門員)
16	10月5日(水)	自宅での介護の基本②介護時に気を付ける事	市川 壘さん
17	10月12日(水)	快適に暮らすために②食を楽しむ	泉 京子さん(管理栄養士)
18	10月19日(水)	快適に暮らすために③音楽で脳トレ	奥山 京子さん(音楽療法士)
19	10月26日(水)	笑顔のある生活を送るために講談を観劇!	田辺 凌鶴さん(講談師)
20	11月2日(水)	エンディングノートについて	宮内 正臣さん
21	11月9日(水)	わがまち再発見!「小川用水を歩く」野外活動	学び舎江戸東京ユネスコクラブのみなさん
22	11月16日(水)	地域活動リサーチ発表①	宮内 正臣さん 小平市公民館職員
23	11月30日(水)	地域活動リサーチ発表②	
24	12月7日(水)	修了式	

※時間 主に午前10時～正午 ※11回目は中止

## 宇宙の自然と神秘を学ぼう

- 目的** 科学技術の進歩により、宇宙の謎が少しずつ解明されてきている。最新の研究成果に触れる機会を提供するとともに、巨大な宇宙の謎に迫ることを目的とする。
- 対象** 市内在住・在勤・在学の方（中学生以上）
- 人数** 定員 27 人 応募 58 人 受講 27 人
- 費用** 無料
- まとめ** 宇宙の自然と神秘を学んだが、大変スケールが大きく、奥深い内容であった。講師が丁寧な資料、最新の情報、動画を併用して、理解しやすい様に心掛けてくれていた。最終回に国立天文台を訪問する予定であったが、コロナ過で施設見学の制限があったため、公民館内で国立天文台のバーチャル案内をして講座を終了とした。

回	日時	内容	講師
1	6月18日(土) 午前10時～正午	「元素合成紀行」講座のイントロとして、宇宙の空間・時間スケールで外観する	西村 信哉さん (特定国立研究開発法人理化学研究所 研究員)
2	6月25日(土) 午前10時～正午	宇宙の始まりビッグバン元素合成から星の誕生や銀河の形成・進化について学ぶ	
3	7月2日(土) 午前10時～正午	星の一生と最期を学ぶ。超新星で残される中性子星やブラックホールについて学ぶ	
4	7月9日(土) 午前10時～正午	銀河の進化と太陽系の形成となぜ生命が誕生したか、他に生命が存在するか考える	
5	7月16日(土) 午前10時～正午	国立天文台バーチャル案内	

## 地球温暖化とSDGs①②

- 目的** 地球温暖化によって、世界や私たちの身の回りにどんなことが起きるのかを学び、また、SDGsについても学び、私たちに何ができるのかを考える。
- 対象** 市民（小学生とその保護者）
- 人数** ①低学年：定員8組 16人 応募7組 14人 受講6組 12人  
②高学年：定員8組 16人 応募5組 10人 受講5組 10人
- 費用** 無料
- まとめ** クイズやカルタを通して、一人ひとりが地球のためにできることを理解できた。またグループワークを行うことで受講者同士が話し合い、講座前や終了後にも交流している姿も見られた。

回	日時	内容	講師
1	①8月2日(火) 午前10時～正午	地球温暖化について学ぼう1	田所 喬さん ほか (クールセンター八王子)
2	②8月2日(火) 午後1時30分～3時30分		
3	①8月4日(木) 午前10時～正午	地球温暖化について学ぼう2	
4	②8月4日(木) 午後1時30分～3時30分		
5	①8月5日(金) 午前10時～正午	SDGsについて学ぼう1	浅川 絵美さん(一般社団法人わたしのSDGs)
6	②8月5日(金) 午後1時30分～3時30分		
7	①8月6日(土) 午前10時～正午	SDGsについて学ぼう2	
8	②8月6日(土) 午後1時30分～3時30分		

## 国際理解講座

### いろいろなお茶でステキなおうち時間を！

**目的** 「お茶」という身近な嗜好品から各国の文化や作法を学ぶとともに、お茶のおいしさを知る。また、共にお茶席を共有することで、お茶を通じた交流・仲間づくりにつなげる。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 15 人 応募 24 人 受講 15 人

**費用** 2,000 円（材料費）

**まとめ** 「日本茶」「中国茶」「紅茶」の三種類のお茶からそれぞれの親しまれている国の文化に触れることができた。講座は実習を中心として展開し、毎回様々なお茶の淹れ方を学び、また普段自身で選ばない様々な茶葉を試すことができたため、どの試飲でも和気あいあいとグループ内でお茶の感想を言い合っている姿が見られた。

回	日時	内容	講師
1	2月1日(水) 午前10時～正午	紅茶編1 紅茶の歴史・茶葉について学ぶ	岸本 宗士さん (紅茶店オーナー)
2	2月8日(水) 午前10時～正午	紅茶編2 紅茶の色々な淹れ方・飲み方を学ぶ	
3	2月16日(木) 午前10時～正午	茶菓子編1 スコーンをつくる	西村 智美さん (イギリス菓子クリエイター)
4	2月22日(水) 午前10時～正午	茶菓子編2 ブリティッシュキャロットケーキをつくる	
5	3月1日(水) 午前10時～正午	中国茶編1 中国茶の歴史・茶葉について学ぶ	岡田 恵さん (中国茶インストラクター)
6	3月8日(水) 午前10時～正午	中国茶編2 中国茶の淹れ方・飲み方を学ぶ	
7	3月16日(木) 午後2時～4時	日本茶編1 日本茶の歴史・茶葉について学ぶ	鈴木 庸夫さん (日本茶インストラクター)
8	3月22日(水) 午後2時～4時	日本茶編2 日本茶の淹れ方・飲み方を学ぶ	

## パソコン等講座

**目的** 高度情報化社会により、パソコン等は情報収集、コミュニケーションや発信などにおいて、必要不可欠なツールとなっている。講座を通してパソコン等を活用した表現法を学び、学びの成果を日々の生活、または、活動に活かすことを目的とする。

**講師** 小平IT推進市民グループのみなさん

・初心者のためのタブレット (iPad) 教室

・動画作成講座 (iMovie)

NPO 法人小平シニアネットクラブのみなさん

・初歩の 안드로이드スマホ・タブレット講座

・初心者向け Word 講座

**コース① 「初心者のためのタブレット (iPad) 教室」**

**対象** 市民 (タブレット端末に興味・関心がある方)

**人数** 定員 18 人 応募 22 人 受講 18 人

**費用** 800 円 (教材費)

**まとめ** 地域住民の情報リテラシーを高めるという課題があり、今回のタブレット (iPad) を活用する講座を開設した。講師の指導が的確であったこともあり、多くの受講者がタブレットを使いこなせるようになることができた。

**期間** 令和4年5月11日 (水) ~5月14日 (土)

全4回 午前9時30分~正午

**コース② 「初歩の 안드로이드スマホ・タブレット講座」**

**対象** 市民 (アンドロイド系スマートフォンを持っている方)

**人数** 定員 18 人 応募 37 人 受講 18 人

**費用** 528 円 (教材費)

**まとめ** 市民の情報リテラシー向上のため、スマートフォンの活用方法を学ぶ講座を開設した。電話機能しか利用していない受講者もいたが、普段の生活に役立つスマートフォンの様々な機能を使いこなせるようになった。

**期間** 令和4年5月17日 (火) ~5月20日 (金)

全4回 午前9時30分~正午

**コース③ 「動画作成講座 (iMovie)」**

**対象** 市民 (動画作成に興味・関心がある方)

**人数** 定員 18 人 応募 16 人 受講 16 人

**費用** 800 円 (教材費)

**まとめ** 写真、ビデオ、音楽、イラスト、手書き文字の挿入方法を学び、本格的な動画を簡単に作成することができた。今回の講座を受講することで動画作成の基礎を身に着けることができ、最終日には自分で動画を作成することができるようになった。

**期 間** 令和4年5月25日（水）～5月28日（土）  
全4回 午前9時30分～正午

**コース④ 「初心者向け Word 講座」**

**対 象** 市民（Word に不慣れな方（ただし、文章入力ができる方））

**人 数** 定員 18 人 応募 14 人 受講 13 人

**費 用** 400 円（教材費）

**まとめ** Word の基本的な操作を習得することができた。Word での文字の打ち方からスタートし、フォントの変更やイラスト・写真の挿入等徐々に操作の難易度をあげ、ステップアップすることができた。

**期 間** 令和4年5月31日（火）～6月3日（金）  
全4回 午前9時30分～正午

憲法講座 ジェンダーについて考える  
日本国憲法とジェンダー平等

**目的** ジェンダーの平等が世の中の課題になっていることから、ジェンダーによる差別について考える機会を提供する。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員20人 応募22人 受講22人

**費用** 無料

**まとめ** 現在の社会問題と関連させて、夫婦別姓、性の多様性、同性婚、性別変更について教えていただいたことで、ジェンダーの問題が身近に存在することや、ジェンダー平等を守る憲法が私たちに身近なものであるということが理解できた。

回	日時	内容	講師
1	10月6日(木) 午後7時~9時	女性差別撤廃条約について	武田 万里子さん (津田塾大学教授)
2	10月13日(木) 午後7時~9時	男女共同参画社会基本法について	
3	10月20日(木) 午後7時~9時	夫婦別姓の問題について	
4	10月27日(木) 午後7時~9時	性の多様性、同性婚、性別変更について	
5	11月10日(木) 午後7時~9時	生殖に関する権利等について(リプロダクティブ・ライツ)	
6	11月17日(木) 午後7時~9時	教育における男女平等について	
7	11月24日(木) 午後7時~9時	雇用における性差別について	
8	12月8日(木) 午後7時~9時	憲法論としての女性天皇について まとめ	



**女性セミナー イライラからスッキリへ  
かんたん暮らしの整理術**

- 目的** 整理術や片付け、アドラー心理学を通して、自分自身、家族との関係を見つめ直すことにより、暮らしに余裕が生まれ、豊かな生活ができることを目指す。
- 対象** 市民（子育て中の方）
- 人数** 定員20人 応募20人 受講20人 保育7人
- 費用** 無料
- まとめ** 整理術や片付け、コミュニケーションを学び、受講者同士のグループワークで体験談等をシェアすることで、自分自身や家族との関係を振り返ることができた。また、これからの行動計画を練ることにより、豊かな生活や自分自身の価値観を見つめ直すことができ、講座としての目的を達成することができた。

回	日時	内容	講師
	9月30日（金） 午前10時～11時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	10月7日（金） 午前10時～11時30分	グループワークでお片付けを体験	大久保 庸子さん （空間整えコンサルタント）
2	10月14日（金） 午前10時～11時30分	楽しくなるお片付け 捨てる前に知っておく大切な価値観	
3	10月21日（金） 午前10時～11時30分	お片付けの3つの効果と習慣化	
4	10月28日（金） 午前10時～11時30分	物はなぜ増えるのか 具体的な片付けの方法	
5	11月4日（金） 午前10時～11時30分	大切な方とのコミュニケーション 対話力でお片付けをスムーズに	
6	11月11日（金） 午前10時～11時30分	大切な方とのコミュニケーション 思い出の品とのつきあい方	
7	11月18日（金） 午前10時～11時30分	2023年を迎えるための開運掃除術	
8	11月25日（金） 午前10時～11時30分	これからの行動計画	

## けやき青年教室

- 目 的** 軽度の知的障がいのある義務教育修了の青年を対象に、日常生活に必要な生活知識や生活感覚を高めるため、音楽・料理・スポーツレクリエーション等の学習活動を通じて仲間づくりや地域との交流の促進を目指す。
- 対 象** 市民（軽度の知的障がいのある青年）
- 人 数** 定員 50 人 応募 46 人 受講 46 人
- 費 用** 400 円（学級費）
- まとめ** 受講者や保護者、ボランティアの意見を取り入れ、協力しながら事業を行った。運動や工作などの多様な体験をすることで、仲間づくりや地域との交流の促すことが出来た。

回	日程	内容	受講者 (人)	ボラン ティア (人)	講師
1	4月23日(土)	開講式&ペットボトルボウリング	33	23	公民館職員
2	5月28日(土)	狭山公園に行こう①	24	13	公民館職員
3	6月19日(日)	狭山公園に行こう②	11	11	公民館職員
4	7月9日(土)	みんなでポッチャ!①	17	14	小平市ポッチャ協会 のみなさん
5	7月17日(日)	みんなでポッチャ!②	16	10	小平市ポッチャ協会 のみなさん
6	9月10日(土)	キャンプファイヤー	23	14	公民館職員
7	10月22日(土)	カレンダーづくり①	18	10	公民館職員
8	11月20日(日)	カレンダーづくり②	16	10	公民館職員
9	12月18日(日)	クリスマス会	35	18	公民館職員
10	1月28日(土)	新年書初め	28	14	公民館職員
11	2月25日(土)	公民館まつり舞台発表に向けて歌おう	27	18	中道 秀子さん
12	3月5日(日)	公民館まつり参加&閉講式	36	19	公民館職員

※時間 主に午前9時30分～正午

## 土曜子ども映画会

**目的** 小平市視聴覚ライブラリー所蔵のアニメを上映し、子どもたちに楽しいひとときを提供することで公民館に親んでもらうことを目的とする。

**まとめ** 土曜子ども映画会は、子どもたちの楽しいひとときを過ごすことに寄与している。映画の面白い場面では、笑い声が聞こえ、楽しんでいる様子がみられた。

### 日時・観客数

(人)

日時	大人	子ども	合計
4月9日(土) 午前10時～	3	6	9
5月14日(土) 午前10時～	5	8	13
6月11日(土) 午前10時～	4	11	15
7月9日(土) 午前10時～	5	5	10
10月8日(土) 午前10時～	2	5	7
11月12日(土) 午前10時～	3	4	7
12月10日(土) 午前10時～	3	5	8
1月14日(土) 午前10時～	3	5	8
2月18日(土) 午前10時～	7	11	18
3月11日(土) 午前10時～	7	11	18
計10回	42	71	113

金曜市民劇場

**目的** 都立多摩図書館所蔵の昔懐かしい映画や文学作品の 16 ミリ映画を上映し、楽しいひとときを過ごしていただくことを目的とする。

**まとめ** 16 ミリフィルムを使用し、昔の映画館の雰囲気を提供し、心に残る作品を上映した。

日時・作品名・観客数 (人)

日時	作品名	大人	子ども	合計
4月15日(金)午後2時～	看護婦のオヤジがんばる	18	0	18
5月20日(金)午後2時～	襤褸の旗	30	0	30
6月17日(金)午後2時～	次郎物語	31	0	31
7月15日(金)午後2時～	砂漠の冒険	17	0	17
8月19日(金)午後2時～	遥かなる甲子園	19	0	19
9月16日(金)午後2時～	泥の河	25	0	25
10月21日(金)午後2時～	微笑みを抱きしめて	26	0	26
11月18日(金)午後2時～	しのぶの明日	23	0	23
12月16日(金)午後2時～	少年と海	24	1	25
1月20日(金)午後2時～	お母さんのつうしんぼ	23	0	23
2月17日(金)午後2時～	赤い仔馬	30	0	30
3月17日(金)午後2時～	風の子どものように	18	0	18
計 12 回		284	1	285

子ども映画会（夏休み・夕涼み・冬休み・春休み）

**目的** 小平市視聴覚ライブラリーを活用して映画を上映し、子どもたちに夏休み、冬休み、春休みの思い出づくりの提供と、公民館に親しんでもらう機会とする。

**まとめ** 長期休みの期間に子ども映画会を開催し、子どもたちに楽しいひとときを提供できた。

日時・観客数 (人)

日時		大人	子ども	合計		
夏休み	8月6日(土)	午前10時～	7	11	18	35
		午後2時～	4	13	17	
夕涼み		午後7時～	1	0	1	
冬休み	12月24日(土) 午前10時～		14	16	30	
春休み	3月25日(土) 午前10時～		7	9	16	
計4回			33	49	82	

## 出前映画会

**目的** 地域住民全体の学習機会の保障、教養の向上等を図るため、様々な理由により近隣の公民館への来館が難しい方々に、地域の保育園や学童クラブなどに職員が出向き、映画会を開催することで、映画を楽しんでもらう機会を設ける。

**日程・担当館・出前先・観客数** (人)

日程		担当館	出前先	観客数
7月19日	午後	中央	五小学童クラブ第一	34
7月27日	午前	大沼	七小学童クラブ第一及び第二及び第三	80
8月5日	午後	上宿	上宿小学童クラブ第二	35
8月5日	午前	上水南	十小学童クラブ第二	33
8月9日	午後	中央	花小金井小学童クラブ第一	59
8月10日	午前	上水南	十小学童クラブ第三	32
8月25日	午前	大沼	七小学童クラブ第一及び第二及び第三	90
12月21日	午後	中央	五小学童クラブ第一	33
12月23日	午後	仲町	二小学童クラブ第一	71
3月23日	午後	中央	花小金井小学童クラブ第一	36
3月23日	午後	上水南	学園東小学童クラブ第一	27
3月24日	午前	中央	十三小学童クラブ第一及び第二	59
合計 12 回				589

## 土曜子ども広場「友・遊」

- 目的** 地域で活躍する方々と連携し、子どもの安全で自由な居場所を提供する。
- 対象** 市民（小学生、中学生）
- 費用** 無料～400円程度（材料費）
- まとめ** 公民館利用団体や地域で活動する方、専門性を持った方などが講師やボランティアとして本事業に協力し、子どもたちが地域のなかで様々な人々と交流し学ぶ機会を提供することができた。また令和4年度も、夏休み学習支援室を友・遊の事業として行った。

日程		メニュー
4月16日（土）	午前	キラキラビーズチャーム作り
5月21日（土）		くまちゃんフロートづくり
6月18日（土）		みたい！しりたい！カメラの向こうがわ
7月2日（土）		願いをこめて七夕飾りをつくろう
9月3日（土）	午後	友・遊こどもまつり （午後1時から午後3時30分までZoomにて実施） ※参加人数 28人（子ども 15人、大人 13人）
10月15日（土）	午前	おりがみでハロウィンかざりをつくろう
11月19日（土）		たくほんにちょうせんしよう！
12月17日（土）		ビーズでクリスマスリースをつくろう
1月14日（土）		バレンタインバスボムづくり
2月18日（土）		ハーバリウムで春のひかりを感じよう
3月4日（土）		ビーズでかわいいプレスレットをつくろう！ おりがみでキラキラしゅりけんとコマをつくろう！

※「おりがみで遊ぼう」、「友・遊学習支援室」を月1回実施（8月を除く）

「ジオラマで遊ぼう！～鉄道模型を走らせよう～」、「ボードゲームであそぼう」を不定期開催  
夏休み学習支援室（8月に3回実施）

※参加人数は、子ども597人、大人427人と合わせて1024人

うち、夏休み学習支援室は、子ども24人参加

## オーケストラマミューズといっしょに木管の音色を楽しもう♪

**目的** 子どもを連れての音楽鑑賞には制約があるため、親子対象として企画することで、気兼ねなく鑑賞でき、楽しい思い出となるようにコンサートを開催する。

今回のコンサートでは、普段生演奏で聴く機会の少ない木管楽器をメインとした木管五重奏と歌による演奏を行い、楽器演奏に親しみを持ってもらうことを目的とする。

**日時** 令和4年7月16日（土） 午前11時～正午

**講師** オーケストラマミューズ

**対象** 子ども（乳幼児から低学年）と保護者

**人数** 定員60人 参加者57人

**費用** 無料

**まとめ** コンサートでは有名なクラシック曲や子どもに人気の曲が演奏され、静かに音楽に耳を傾けている子もいれば、体を動かしながら、また歩き回りながら聴いている子もいて、親子で楽しむ音楽会ならではの楽しみ方をしてもらうことができた。





## ママ、パパ、先生、ゲームだめだめ言わないで

**目的** 学生のゲーム依存における危険性については、広く一般に叫ばれて久しいが、ゲームについての正しい情報や特性については、知られていない。しかし小学生にも一人一台のパソコン整備、プログラミング教育の定着と、もはやデジタル機器と子どもは切り離せない環境となった今、ゲームにおいても、小学生でもパソコン向けゲームに精通している児童が増えている。そこで、「ゲーム=悪」となりがちな概念をあらためて見直し、家庭や教員が子ども達のゲームを上手に管理、サポートし、これからのデジタル社会を有効に生き抜いていけるような方法について考える機会を提供することを目的とする。

**日時** 令和4年7月30日（土） 午前1時30分～3時30分

**講師** 小野 憲史さん（ゲーム教育ジャーナリスト）

**対象** 市民

**人数** 定員50人 参加者28人

**費用** 無料

**まとめ** タイムリーでありながら非常に難しく、また新しい視点の課題にも関わらず、講師の豊富な知識と、できる限り課題に寄り添った内容により、大変充実した講演会となった。現代の子ども達の置かれている環境を過去の様子と比較しながら、保護者と教師の対処すべき課題にも問題提起し、この先の時代を見通している講義に、今回だけスポットをあてるのではなく、今後も注目していくべき課題と感じた。



## みんなで作る音楽祭 in 小平 2022

**目的** 実行委員会と公民館の協働で開催し、障がいの有無、年齢、性別などのボーダーを越え、多彩な市民が共になり音楽を楽しみ、「心のバリアフリー」を目指し、地域、市民のつながり、相互理解の促進、コミュニティづくりを進めることを目的とする。

**日時** 令和4年12月3日（土）～令和5年1月31日（火）

**まとめ** 令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ホールのステージでの発表を無観客とし、その模様を生配信した。これと並行し、視聴覚室を会場として、来館者向けの「ピアノ演奏コーナー」を設けた。また、各出演団体による演奏動画などの作品を、実行委員会がホームページで配信・掲載した。



## 地域防災のこれから

**目的** 関東大震災から2023年で100年が経過する。直近100年の間で近隣地域で発生してきた災害を踏まえ、これからの時代に合った防災対策について考える機会とする。

**日時** 令和5年1月14日（土）午後1時30分～3時30分

**講師** 江原 信之さん（一般社団法人危機管理教育研究所 上席研究員）

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員60人 参加者28人

**費用** 無料

**まとめ** 今後の小平市周辺で起きうる災害について、地震災害を中心として知り、その対策について学ぶ機会となった。また2023年は関東大震災から100年となる節目の年であることから、関東大震災以降に生じた災害について振り返りながら、日頃の災害への備えについてできることについても学ぶ機会となった。



保育事業
------

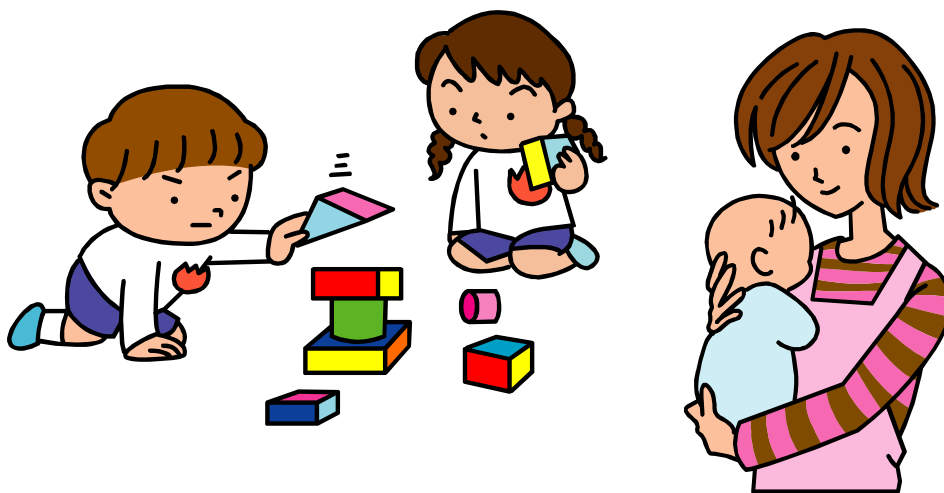
**目的** 公民館保育は、保育付きの公民館主催事業（以下「講座」という）及び、公民館を定期的に利用する保育付き団体（以下「サークル」という）に参加する乳幼児をもつ保護者の学習を援助し、生涯学習を促進することを目的とする。

**実績**

	回数（回）	子ども（人）	保育者（人）
主催事業（講座）	65	226	244
定期利用団体（サークル）	177	513	522
合計	242	739	766

**まとめ** 各公民館での講座やサークルの保育予定を中央公民館で取りまとめ、基準に基づき保育者の配置を行っている。

また、中央公民館にて保育者連絡会議を定期的を開催し、保育者配置表の確認や、問題提起、情報交換を行い保育環境の向上に努めている。



## 第35回こだいらオール公民館まつり

**目的** 市内の各公民館で学習し活動しているサークルが、年1回中央公民館に集い日頃の学習活動成果を発表し、学習内容のさらなる向上・充実や交流を図り、より豊かな人間関係が構築された地域社会の実現を目指す。

**期間** 令和5年3月1日（水）～5日（日）

**内容**

3月1日（水） 3月3日（金）	午前10時～午後4時 ★展示発表 藍染、写真、絵画、似顔絵、押し花 サークル活動報告・紹介、公民館主催講座学習成果発表展作品
3月4日（土）	午前10時～午後4時 ★開会式 ★講演会 まつり講演会：「ハルーンアートの世界によこそ」 出演：つぐみさん ★展示発表（午前10時～午後4時） 藍染、写真、絵画、似顔絵、押し花、生け花 サークル活動報告・紹介、公民館主催講座学習成果発表展作品 ★演奏・実演発表（午前10時～午後3時30分） ハンドベル演奏、ボディーパーカッション、謡曲、朗読劇、舞踊、合唱、 ハーモニカ演奏、ウクレレ演奏、打楽器演奏、マジック実演、ビーズ、折り紙
3月5日（日）	午前10時～午後3時30分 ★展示発表（午前10時～午後3時30分） 藍染、写真、絵画、似顔絵、押し花、生け花 サークル活動報告・紹介、公民館主催講座学習成果発表展作品 ★演奏・実演発表（午前10時～午後3時30分） フラダンス、合唱、独唱、歌と器楽、ハーモニカ演奏、ウクレレ演奏、 マジック実演、ビデオ映写、ポッチャ体験、Nゲージ展示・体験、マゼンタスター講演会・バッチ作り、薬事相談会

来場者数（まつり全体）

（人）

	男	女	計
展示会場 （3月1日～3月5日）	485	725	1,210
演奏・実演会場 （3月4日～5日）	1,234	1,591	2,825
講演会	16	38	54
合計	1,735	2,354	4,089

中央公民館 「まつり講演会」

## バルーンアートの世界によろこ

**目的** 親子向けのイベントを企画することで、普段公民館を利用しない世代に公民館へ足を運んでもらい、今後の公民館利用につなげる。また、親子で参加して、楽しんでもらうことにより、親子の絆を深めてもらうことを目的とする。

**日時** 令和5年3月4日（土） 午前11時～正午

**出演** つぐみさん（バルーンアーティスト）

**対象** 市内在住の小・中学生とその保護者

**人数** 定員55人 応募133組170人 参加者24組54人

**費用** 無料

**まとめ** 前半は演者によるバルーンアートショー、後半はバルーンアート教室を開催した。ショーでは演者が子どもたちと対話をしながら様々なバルーンアートを実演し、作品が完成するたび客席から感嘆の声と拍手が広がった。また、後半の教室では、うさぎの顔をつけたバルーンリュックサックを親子で作成してもらい、楽しくバルーンアートに触れてもらうことができた。完成したリュックサックは、公演終了後子どもたちに持ち帰ってもらい、その可愛らしい姿でまつりに彩りを添えることができたため、とても満足度の高い公演となった。



## 公民館主催講座学習成果発表展

**目的** 令和4年度に開講した公民館主催講座の成果を展示・発表することにより、公民館事業を広く周知し理解を深め、公民館の利用促進を図る。

**期間** 令和5年3月1日（水）～5日（日）

**まとめ** 全館分の実施済み講座を館ごとに分けて掲載した。また、公民館主催講座全館分のチラシをまとめて掲示し、区分ごとに行っている講座を紹介することで、講座について効果的に周知することができた。



## 中央公民館サークルフェア

**目的** サークル活動の見本市として展示会と体験会を実施し、サークル間のつながりづくり及びサークルと職員のつながりづくりを通して、公民館活動の活性化を目指す。

**期間** 令和4年11月5日（土）～11月6日（日）

**参加団体数** 36団体

**参加者数** (人)

	参加者数
展示会（ギャラリー）	313
体験会	451
合計	764

**内容**

11月5日（土） ～6日（日）	<p>★展示発表</p> <p>苔玉、めだか、井戸、エネルギー、シニア活動、パソコン、地域活動、社会活動、憲法、男女共同参画推進活動、フラワーアレンジメント、写真、ビデオ映写、彫刻等</p>
	<p>★体験会</p> <p>吹き矢、ポッチャ、社交ダンス、コーラス、合唱、打楽器演奏、リコーダー、ピアノ、昔あそび、フラダンス、フラワーアレンジメント、スクラップブック、囲碁、書道、着付け、ボードゲーム等</p>

**まとめ** 展示発表ではサークルが制作した作品や、活動紹介をまとめた模造紙を展示し、来場者へ広く活動のPRをすることができた。また展示会場にて全参加サークルの概要をまとめたサークル紹介ビデオを上映したことでサークルのPRをより多くの人に届けることができた。また、体験会では来場者が興味のあるサークルを訪問し、サークルと来場者が交流する姿が見られた。新型コロナウイルスの影響により、例年より規模を縮小した開催となったが、参加したサークル同士、またサークルと来場者との貴重な交流の場を提供することができた。



## 市民学習奨励学級

**目 的** 広く市民の自主的な小集団の学習及び文化活動を支援・促進するとともに、市民の学習機会の拡大を図ることを目指す。

### 〔世代を超えてビートルズ Part2〕

回	日時	内容	講師
1	8月20日(土) 午後1時30分～ 3時30分	ビートルズとの出会い、ビートルズの歴史(1)、Q&A	藤本 国彦さん (ビートルズ研究家)
2	9月3日(土) 午後1時30分～ 3時30分	ビートルズの歴史(2)、映画「ザ・ビートルズ：Get Back」鑑賞、Q&A	
3	9月17日(土) 午後1時30分～ 3時30分	ビートルズのサウンドの変遷、Q&A、みんなで歌おうビートルズ	
4	10月1日(土) 午後1時30分～ 3時30分	ビートルズの歌詞の変遷、Q&A	
5	10月15日(土) 午後1時30分～ 3時30分	2022年のビートルズ、レコード鑑賞、Q&A、みんなで歌おうビートルズ	

**会 場** 上宿公民館  
**人 数** 定員24人 応募32人 受講24人  
**費 用** 無料  
**企画・運営** エンジョイ・ザ・ビートルズ

### 〔オカリナ入門講座〕

回	日時	内容	講師
1	9月7日(水) 午後2時～4時	オカリナと楽譜の基礎知識、吹き方の基本、吹いてみましょう	山本 千恵子さん (アケタ・オカリーナ講師)
2	9月21日(水) 午後2時～4時	吹き方の基本(つづき)、音階練習	
3	10月5日(水) 午後2時～4時	ウォーミングアップ、ハ長調の曲	
4	10月19日(水) 午後2時～4時	ウォーミングアップ～ハ長調の曲(つづき)、ハ長調(b)の曲	
5	11月2日(水) 午後2時～4時	ウォーミングアップ、ト長調(#)の曲、まとめ	

**会 場** 中央公民館  
**人 数** 定員30人 応募38人 受講32人  
**費 用** 無料  
**企画・運営** 野ばら

[がん患者とその家族の目線～私たちの心と緩和ケアの理解～]

回	日時	内容	講師
1	10月15日(土) 午後1時30分～ 3時30分	がん患者とその家族による体験談 ～悩みのたね～	水戸部 ゆうこさん (Center おしゃべり Café 代表) ほか
2	11月19日(土) 午後1時30分～ 3時30分	緩和ケアの理解と生活の工夫 ～医師とのコミュニケーションや 食事と栄養 他～	關本 翌子さん (国立がん研究センター 中央病院看護部長)
3	12月17日(土) 午後1時30分～ 3時30分	クリスマスだから音楽を楽しもう! ・音楽療法士さんによるセッション ・クリスマスミニライブ	渡邊 彩子さん(音楽療法士) 小原 雅江さん(歌手)
4	1月21日(土) 午後1時30分～ 3時30分	がん患者さんにご家族のゆらぎ ～親子の関わりを大切にしながら～	小嶋 リベカさん (国立がん研究センター 中央病院緩和医療科 ホスピタルプレイスタッフ)
5	2月18日(土) 午後1時30分～ 3時30分	こどもにもおとなにもグリーフサポート ～残された私の心のケア～	森 幸子さん (グリーフサポートこだいら 代表)

会 場 中央公民館、オンライン

人 数 定員35人 応募35人 受講35人 オンライン受講8人

費 用 無料

企画・運営 がんサロン～Cancer おしゃべり Café

[椅子タップダンス パート2]

回	日時	内容	講師
1	11月12日(土) 午後2時～4時	基礎ステップを覚えよう!、タップの起源	Lily さん (チェアタップ講師)
2	11月26日(土) 午後2時～4時	振付を踊ろう!、2つのスタイル(ブロードウェイ)	
3	12月3日(土) 午後2時～4時	即興で踊ろう! 2つのスタイル(フーファーズ)	
4	12月10日(土) 午後2時～4時	色々な曲で踊ろう!、マスターから現代へ	
5	12月17日(土) 午後2時～4時	速いステップの秘密、インクルーシブタップ	

会 場 津田公民館

人 数 定員20人 応募19人 受講18人

費 用 無料

企画・運営 チェアタップ

中央公民館の利用実績
------------

施設（部屋）の利用状況

(1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	3,803	36,415
午後	4,350	42,802
夜間	1,552	19,542
合計 (まつり・ギャラリー含)	9,705	98,759 (139,236)

(2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	2,835	3,083	5,918
女性	685	16,960	17,645
成人	28,733	34,387	63,120
高齢者	5,249	6,511	11,760
その他	104	212	316
合計	37,606	61,153	98,759

利用団体

一般団体 1,162 団体

※中央公民館は一般利用団体のみで定期利用団体はない。

夏休み学習室の設置 (8月1日～31日の休館日を除く26日間)

小学生以上を対象に自主学習の場として、8月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者（男）	利用者（女）	合計	1日平均
245	137	382	14.7

## (2) 小川公民館

1	講座		
	地域支援講座	鉄道と共に発展した小平の近現代史を学ぶ . . .	62
	防災・生活安全講座	地球温暖化と異常気象の関係を学ぶ . . . . .	63
	健康づくり講座	日常生活で脳と体の健康維持 . . . . .	64
	子育て支援講座	粘土でアイスクリームを作ろう①② . . . . .	65
	ジュニア講座	苔玉（こけだま）づくりで植物に親しむ①② .	66
		玉川上水に生息する虫の世界 . . . . .	67
	シニア講座	スマートフォンの基本操作とLINE を学ぶ . . .	68
		これからも心豊かな人生を過ごすために . . .	69
	文化・教養講座	鎌倉殿と北条氏の史料を読む . . . . .	70
		本場の美味しいタコスを作ろう . . . . .	71
2	公民館まつり . . . . .		72
3	小川公民館の利用実績 . . . . .		73

## 鉄道と共に発展した小平の近現代史を学ぶ

**目的** 小平市の鉄道の歴史やそれに伴う街の変貌を学ぶことと、市民の意見が大きく反映される再開発や公共交通のあり方について、より住みやすい街にしていくための参考にしてもらうことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員14人 応募28人 受講14人

**費用** 無料

**まとめ** 初回の講義では、昭和5年と昭和29年の北多摩の地形図を比較して、鉄道の普及が北多摩の発展に大きく貢献したことで、人口推移や都市型施設の進出に深く関係したことを解説してもらった。また、第2回～第3回では講師が代わり、鉄道が普及する前、明治2年から2年間実施された玉川上水の通船、その11年後の馬車鉄道敷設から、明治21年の鉄道開通までの歴史を分かりやすく解説してもらった。

回	日時	内容	講師
1	2月18日(土) 午前10時～正午	北多摩の発展と交通	福田 行高さん (元社会科地図編集長)
2	2月25日(土) 午前10時～正午	鉄道が普及する前の交通機関について	蛭田 廣一さん (元小平市中央図書館長・ 認定司書)
3	3月4日(土) 午前10時～正午	鉄道網の発達について	

## 地球温暖化と異常気象の関係を学ぶ

**目的** 地球温暖化と異常気象の関係、小平市の天候と気象災害について学ぶことを主な目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員14人 応募13人 受講12人

**費用** 無料

**まとめ** 天気図の見方から始まり、環境問題が天候に与える影響は大きく、そのことが自然災害に大きく影響していることや、小平の天気の特徴（冬は東京より寒く、夏は暑い、雨量は少ない等）や、小平の災害事例（新小平駅浸水）などを詳しく講義してもらった。

受講生は、今後の地球温暖化に伴う気候変動について理解を深めることが出来た。

また、小平市は、台風や大雨の天災においては、地形や立地の面で影響を受けにくいとの説明を受け、油断はできないが一定の不安を取り除くことができた。

回	日時	内容	講師
1	9月6日(火) 午後2時～4時	小平の天気の特徴と気象災害について	大野 治夫さん (気象予報士・ お天気キャスター)
2	9月13日(火) 午後2時～4時	地球温暖化と気象の変化について	

## 日常生活で脳と体の健康維持

**目的** 日常で行える、椅子ストレッチ、ボールストレッチ、ボール体操、筋トシ、ポッチャ等の指導を受けることで、健康的で自立した生活をサポートするスキルをマスターすることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 14 人 応募 37 人 受講 14 人

**費用** 無料

**まとめ** 今回の講座では、前半の3回で様々なストレッチ体操、足のツボ押し、ポッチャを、後半の5回では優しいヨガを実施した。

様々なストレッチ体操をすることで、「筋力アップや操作能力に役立つことが分かった」、「足のツボ押しで体が温まることが分かった」、「ポッチャが頭の体操になった」、等の意見をいただいた。また、後半のヨガでは、「深い呼吸とゆっくり体を動かすことで、無我の境地が感じられ心と体のバランスを整えることができた」、等の感想があった。

今後、「日常でも取り組んでいきたい」、という受講生や、「講師が現在、実施しているスクールやサークルに加入したい」、といった要望が数件あった。

回	日時	内容	講師
1	1月17日(火) 午前10時～正午	椅子ストレッチ、筋トシ、ポッチャ	高橋 由香さん (コーディネーションコーチ資格者)
2	1月24日(火) 午前10時～正午	タオルストレッチ、足のツボ押し、ポッチャ	
3	1月31日(火) 午前10時～正午	ボールストレッチ、ボール体操、ポッチャ	
4	2月7日(火) 午前10時～正午	やさしいヨガ	又木 咲子さん (日本ヨガ療法学会 認定ヨガ療法士)
5	2月14日(火) 午前10時～正午		
6	2月21日(火) 午前10時～正午		
7	2月28日(火) 午前10時～正午		
8	3月7日(火) 午前10時～正午		

## 粘土でアイスクリームを作ろう①②

**目的** 共働き世代が多い中、日頃、親子で接する機会が少ない世帯にあっては、親子で一緒に取り組める行事は貴重である。

夏休み期間中、親子で粘土工作に取り組むことで、一緒に取り組む思い出作りと併せて、親子でふれ合う機会を提供することを目的とする。

**対象** 市民（小学生と保護者）

**人数** ①定員6組 12人 応募6組 13人 受講5組 11人

②定員6組 12人 応募8組 18人 受講6組 13人

**費用** 800円（材料費）

**まとめ** 講座を終えた受講生からの感想は「好みの色を混ぜたアイスクリームが作れて楽しかった。」「夏休みに合った講座で充実した時間だった。」などの意見をいただいた。

また、「この様な講座を来年も企画して欲しい」との意見も数件いただいた。受講者が概ね、親子で思い出に残る内容で講座を実施することができた。

回	日時	内容	講師
1	①7月27日（水） 午前10時～正午	親子で粘土工作（アイスクリームを作る）	五十嵐 晴子さん （クレイアーティスト）
2	②7月28日（木） 午前10時～正午		



## 苔玉（こけだま）づくりで植物に親しむ①②

**目的** 子どもたちが自然に親しむ機会が少なくなっている現在、夏休み期間中に、安らぎや癒しの効果があるといわれる苔玉についての知識を身に付けることと、植物にいつくしみを感じる機会を提供することを目的とする。

**対象** 市内在住・在学の方（小学生と保護者）

**人数** 定員 13 人 応募 33 人

①受講 6 人 ②受講 7 人

**費用** 500 円（材料費）

**まとめ** 講座実施後、受講者から、「初めての体験であったが非常に楽しかった」、「苔玉に愛着が湧いてきた」等、の意見をもらった。

また、今回の苔玉は、花を使用せずに観葉植物を採用したため、大切に育てれば枯れることなく年間を通じて楽しんでもらえるため、受講者が末永く観察することができ今後、植物への愛着もより深まることが予想される講座内容となった。

回	日時	内容	講師
1	①8月3日（水） 午前 10 時～正午	苔玉づくりを学ぶことで植物に親しむ	柳 宗久さん （園芸家）
2	②8月4日（木） 午前 10 時～正午	苔玉づくりを学ぶことで植物に親しむ	

## 玉川上水に生息する虫の世界

**目的** 昆虫に興味のある子どもを対象に、玉川上水沿いに生息する昆虫の知識を深めることと、玉川上水エリアの自然に関心を持ってもらうことを目指す。

**対象** 市内在住・在学の方（小学生と保護者）

**人数** 定員 17 人 応募 18 人 受講 17 人

**費用** 無料

**まとめ** 受講した子どもたちが、玉川上水沿いに生息する様々な昆虫を知ることができ、玉川上水エリアの自然環境への関心も高まった。

また、日中は虫が出てこないとの理由で野外での実習は行わなかったが、講師が採取した昆虫の標本の観察や実際に虫を描くことなどで、充実した講座内容となった。

回	日時	内容	講師
1	7月29日（金） 午前10時～正午	昆虫の多様性の紹介と玉川上水沿いに生息する昆虫の紹介	韓 昌道さん （農学博士・昆虫博士）
2	7月30日（土） 午前10時～正午	昆虫の標本を観察して描く	

## スマートフォンの基本操作とLINE を学ぶ

**目 的** 高齢者が高度情報化社会へ対応していくために、スマートフォンを活用して、必要かつ正しい情報を得ること、現代生活に必要な活用（例えばワクチン接種の予約等）や、LINE を使って音声とビデオ通話等が出来るようにすることを目標とする。

**対 象** 市内在住・在勤・在学の方（おおむね60歳以上の方）

**人 数** 定員 14 人 応募 30 人 受講 14 人

**費 用** 無料

**まとめ** 講座内容については、1～2回はスマートフォンの基本操作、インターネット検索等、3～4回はLINEの基本操作、LINEの音声とビデオ通話について、講師の実演と指導のもと、受講者に理解を深めてもらった。

受講者にとっては、日常生活において、便利な利用ツールを増やすことと、親族などとの連絡、会話が無料かつ容易にできるようになったので非常に有意義な講座内容であった。

回	日時	内容	講師
1	10月6日(木) 午後2時～4時	スマートフォンの基本操作を学ぼう！	佐藤 弥子さんほか (東京スマホ研究会・シニアITアドバイザー)
2	10月7日(金) 午後2時～4時	色々なインターネット検索を学ぼう！	
3	10月13日(木) 午後2時～4時	LINE(ライン)を始めよう！	
4	10月14日(金) 午後2時～4時	LINEの音声通話とビデオ通話でつながろう！	

## これからも心豊かな人生を過ごすために

**目的** 将来、身体の具合が悪くなった際、どのような医療を受けたいのか、何処で過ごしたいのか、財産をどうしたいのか等を家族や周囲の関係者に話し合っておくことで、今後も安心して暮していくことと、自分が望んでいる最期を迎えられるようにしておくことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員14人 応募24人 受講14人

**費用** 無料

**まとめ** 今回の講座では、医師と司法書士を講師に招き、今後に備えて、身体的分野と法律的な分野で、それぞれの方に合った医療・ケア及び財産管理について講義してもらった。

講座を受講した方からは、今後、自分が望むような人生を送るためにはどうしたらよいか考えさせられた、それぞれの方に合った医療・ケアを学んだ、成年後見人制度について理解を深めることができた、さっそくエンディングノートを書こうと思った、などの意見を伺った。また、講義終了後、それぞれの受講者が抱える医療・ケア及び財産管理の問題について、講師に直接それぞれの相談や質問をしていただく時間を設けた。

今回のテーマを題材とした講座は、誰もが何らかの不安や問題を抱えているケースが多々あるため、今後も趣向な変えながら実施していくことを検討したい。

回	日時	内容	講師
1	12月4日(日) 午後2時～4時	それぞれの方に合った医療・ケア	鈴木 道明さん (小平すすきクリニック院長)
2	12月17日(土) 午前10時～正午	エンディングノートの効用	吉田 徹さん (司法書士 よしだ徹事務所)
3	12月24日(土) 午前10時～正午	成年後見制度の解説	

## 鎌倉殿と北条氏の史料を読む

**目的** 令和4年のNHK大河ドラマで、鎌倉時代の人物が採り上げられることから、鎌倉時代の歴史を紐解いて正しい知識を学び日本史への興味を深めることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員15人 応募30人 受講15人

**費用** 無料

**まとめ** 第1回は、講師に瑞穂町郷土資料館学芸員の方を招いて源頼朝の実像、第2・3回は京都芸術大学准教授の方に北条義時の実像について、それぞれの古文書を丁寧に読み解きながら講義していただいた。

受講者から古文書の読解が難解だったとの感想があったが、古文書を通して鎌倉時代のキーパーソンであった2人の人物像を学んだことで、当時の武家政権の理解が深まった。

回	日時	内容	講師
1	5月8日(日) 午後1時30分 ～3時30分	源頼朝の実像	北爪 寛之さん (瑞穂町郷土資料館学芸員)
2	5月15日(日) 午後1時30分 ～3時30分	北条義時の実像	野村 朋弘さん (京都芸術大学准教授)
3	5月22日(日) 午後1時30分 ～3時30分	北条泰時の実像	

## 本場の美味しいタコスを作ろう

**目的** 今回の講座では、2010年に世界遺産に登録され、中華料理よりも歴史があるメキシコ料理を、メキシコ人から直接指導してもらい、調理法から試食までを実施することで、メキシコ文化に触れることと、料理のレパートリーを増やすことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員10人 応募57人 受講10人

**費用** 800円（材料費）

**まとめ** 7千年の歴史があるメキシコ料理を和やかな雰囲気の中、明るい性格の店長とメキシコ人女性からライブキッチンで指導してもらった後、実食までをおこなった。受講生からは、初めてメキシコ料理を楽しむことが出来たことと、「美味しかったので自宅で是非、作りたい」などの感想をいただき、異文化を感じながら新たな料理に挑戦することができた満足度の高い講座となった。

回	日時	内容	講師
1	3月2日(木) 午前10時～正午	本場のタコス(2種類)を作る	吉川 孝一郎さん (Tacos Mercado 店長)
2	3月9日(木) 午前10時～正午	メキシカンスープとトルティーヤを作る	

# 小川公民館まつり

**目的** 日頃公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、小川公民館利用者懇談会と共催し開催する。

また、公民館まつりの開催に合わせ、地場野菜等を販売することで、まつりを楽しんでいただき、地域交流の輪をさらに広げるきっかけとする。

**日程** 令和4年11月5日（土）・6日（日）

**来場者数** (人)

	男	女	計
5日（土）	36	93	129
6日（日）	36	122	158
合計	72	215	287

**内容**

11月5日（土）	午前9時30分～午後4時 ★作品展 陶芸品、おりがみ、俳句、書道、等 ★模擬店 農家直売の野菜、陶器、雑貨 ★舞台発表 合唱、フラダンス
11月6日（日）	午前9時30分～午後3時 ★作品展 ※内容は前日と同じ ★模擬店 ※内容は前日と同じ ★舞台発表 オカリナ演奏、フラダンス

小川公民館の利用実績

施設（部屋）の利用状況

(1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	794	6,417
午後	886	7,341
夜間	291	2,609
合計 (まつり含)	1,971	16,367 (16,654)

(2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	658	529	1,187
女性	145	3,514	3,659
成人	3,216	5,892	9,108
高齢者	368	758	1,126
その他	458	829	1,287
合計	4,845	11,522	16,367

利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で、団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
	定期利用団体 (登録団体)	昼 24 夜 1
一般団体		162
合計		187



### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 22 日 (金)	第 3 回	10 月 28 日 (金)
第 2 回	7 月 22 日 (金)	第 4 回	1 月 27 日 (金)

### 保育室の利用

主催講座または定期利用団体で、幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援した。

・年間開設回数 10 回 (人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	0	0	0
定期利用団体	21	22	43
合計	21	22	43

### 夏休み学習室の設置 (8 月 1 日～31 日の休館日を除く 26 日間)

小学生以上の市民の自主学習の場として、8 月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者 (男)	利用者 (女)	合計	1 日平均
33	18	51	2.0

# (3) 花小金井北公民館

1	講座		
	地域支援講座	苔玉づくり①② . . . . .	76
		描いて楽しい もらって嬉しい絵手紙 . . . . .	77
	防災・生活安全講座	災害時でも簡単に作れる料理 . . . . .	78
	健康づくり講座	自分にあった歩き方の い・ろ・は . . . . .	79
	子育て支援講座	赤ちゃんとママの「ふれあって笑顔の子育て」 . . . . .	80
	ジュニア講座	たのしく英語であそぼう . . . . .	81
	シニア講座	初心者向けスマホ（アンドロイド）講座 . . . . .	82
	文化・教養講座	水彩で描こう！ . . . . .	83
		プログラミング講座（スクラッチ） . . . . .	84
		初心者向けZoom（ズーム）講座 . . . . .	85
2	公民館まつり . . . . .		86
	まつり音楽会 . . . . .		87
3	花小金井北公民館の利用実績 . . . . .		88

## 苔玉づくり①②

**目的** コロナ禍の中、自宅で過ごす時間が多くなっているため、初心者でも気軽に参加できる学びの場を提供する。また、苔や植物に触れ、緑に親しむことで気持ちをリフレッシュし、苔玉づくりを通して受講者どうしの交流を図ることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** ①定員6人 応募27人 受講6人

②定員6人 応募27人 受講6人

**費用** 500円（材料費）

**まとめ** 講師の説明後、実際に各自が苔玉を作り、持ち帰った。講師の親しみやすい話し方と、わかりやすい説明により、1回の講座であったが、皆さん苔玉を完成させることができた。

回	日時	内容	講師
1	9月6日（火） ①午前10時～正午 ②午後2時～4時	苔玉づくり	柳 宗久さん （園芸家）

## 描いて楽しい もらって嬉しい絵手紙

**目的** コロナ禍において自宅で過ごす時間が多くなっているため、初心者でも気軽に参加できる学びの場を提供することを目標とする。絵を描くことの楽しさを味わってもらい、実際に手紙にして送ることで、絵に込めた自分の心の思いを親しい人に伝えることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 20 人 受講 12 人

**費用** 500 円（教材費）

**まとめ** 楽しく、和やかな雰囲気の中で行われ、講師のていねいな指導もあり、初心者でも気軽に参加できる学びの場を提供することができた。講座終了後には花小金井北公民館で活動しているサークルを紹介したところ、興味を持った受講者もあり、結果的にサークルの活性化につなぐことができた。

回	日時	内容	講師
1	11月8日(火) 午前10時～正午	絵手紙の基本を学ぶ	井口 陽子さん (一般社団法人 日本 絵手紙協会公認講師)
2	11月15日(火) 午前10時～正午	消しゴム印づくり、よく視てかく	
3	11月22日(火) 午前10時～正午	自由な発想で	
4	11月29日(火) 午前10時～正午	大切な人に思いを伝える	

## 災害時でも簡単に作れる料理

**目的** 災害時にライフライン（電気・ガス・水道）が長期間止まった時でも簡単に作れる料理を体験し、いざという時に役立ててもらうことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員8人 応募8人 受講8人

**費用** 1,500円（材料費）

**まとめ** 3人～4人のグループで調理の作業を協力し合っで行う進め方で受講者同士の交流ができた。栄養士会の方が講師であったため、缶詰や乾物をビニールを使って調理したとは思えないほどの見た目と味であった。

回	日時	内容	講師
1	9月17日（土） 午前10時～正午	鍋ご飯、袋調理（卵料理）、乾物・缶詰料理（サラダ・みそ汁）を作る	川原 祐子さん （多摩小平地域 活動栄養士会）
2	9月24日（土） 午前10時～正午	パンネ、袋調理（肉料理・デザート）、乾物・缶詰料理（サラダ、スープ）を作る	ほか

## 自分にあった歩き方の い・ろ・は

- 目 的** 健康のための自分にあった正しい歩き方を身につけ、健康増進に役立てる。  
 コロナ禍の中でウォーキングを実践することにより、心と体をおだやかにし、楽しい日常生活の一助を担うことを目的とする。
- 対 象** 市内在住・在勤・在学の方
- 人 数** 定員 16 人 応募 22 人 受講 16 人
- 費 用** 無料
- まとめ** 講座では講師の説明がより具体的であり、実技を交えてとてもわかりやすかった。参加者も口々に「楽しい。」「良かった。」と話し、休憩中や、講座の最後でも多くの質問があり、充実した講座となった。

回	日時	内容	講師
1	9月8日(木) 午前10時～正午	日常の歩き・あなたの歩きを見直して美しく健康に	園原 健弘さん (元五輪競歩代表、 ウォーキング指導者)
2	9月15日(木) 午前10時～正午	ロコモ対策ウォーキング	
3	9月22日(木) 午前10時～正午	メタボ対策ウォーキング・シェイプアップウォーキング	
4	9月29日(木) 午前10時～正午	認知機能低下予防ウォーキング	
5	10月6日(木) 午前10時～正午	肩こり・腰痛・膝痛改善ウォーキング	
6	10月13日(木) 午前10時～正午	ウォーキングを楽しもう	

## 赤ちゃん和妈妈の「ふれあって笑顔の子育て」

- 目的** 子育て仲間とつながりながら、子育てにおける悩みや不安を解決するための語らいの場にする。ふれあいあそび、スキンシップを通して、親子の信頼関係を育む。併せて講座で知り合う受講者同士のつながりを支援することを目的とする。
- 対象** 市民（おおむね生後6か月までの乳児（第1子）とその母親）
- 人数** 定員8組16人 応募6組13人 受講6組13人
- 費用** 無料
- まとめ** 講座では、最初ペアになってお互いの自己紹介をしたり、あだ名で呼び合ったりと互いに打ち解けるための時間が設けられた。絵本の選び方や手作りおもちゃの紹介などもあり子育てに必要な情報を得ることができた。回を重ねることにお母さんたちが打ち解けていき、子育てにおける悩みや不安を解決するための語らいの場にもなった。講座終了後はサークル化につながった。

回	日時	内容	講師
1	5月12日（木） 午前10時～正午	「はじめまして」赤ちゃんに向き合い、仲間とつながる	西田 ゆかりさん (元花小金井南児童館長)
2	5月19日（木） 午前10時～正午	「ふれあい遊び」わらべうた遊び、リズム遊び、スキンシップ、絵本の選び方、楽しみ方	
3	5月26日（木） 午前10時～正午	「ふれあい遊び」手づくりおもちゃの紹介、作って遊ぼう	
4	6月2日（木） 午前10時～正午	「笑顔がいっぱい」赤ちゃんの心を育て、自分も育つ	

## たのしく英語であそぼう

**目的** 講師との交流を通じて外国の方とふれあう機会を作る。英語の歌やゲームを通して英語に親しみ、興味・関心をもってもらう。また、言語や文化に対する関心や意欲を高めることを目的とする。

**対象** 市内在住・在学の方（小学1年～3年生）

**人数** 定員 16人 応募 45人 受講 16人

**費用** 無料

**まとめ** 講座ではアルファベットの発音、ABCの歌、ゲームなどを取り入れ、楽しく進められた。英語の歌やゲームを通して英語に親しみ、興味・関心をもってもらうことができた。

回	日時	内容	講師
1	5月28日(土) 午前10時～正午	あいさつ、アルファベット、色など	クリス エドワーズさん (英語講師)
2	6月4日(土) 午前10時～正午	アルファベットの歌、動物名やその鳴き声など	
3	6月11日(土) 午前10時～正午	食べ物、天気など	



## 初心者向けスマホ（アンドロイド）講座

**目的** スマートフォンの仕組みと操作方法を学び、日々の暮らしに活用できるようにする。離れて暮らしている家族や友人とLINE（ライン）のビデオ通話で会話し、交流できるようにする。講座で知り合う受講者同士が、公民館事業の中で絆を深められるようにすることを目的とする。

**対象** 市民（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員16人 応募49人 受講16人

**費用** 無料

**まとめ** スマートフォンの基本操作から始まり、写真・動画の撮影、インターネット検索、LINE（ライン）の音声・ビデオ通話などを学習した。スマートフォンの仕組みと操作方法、日々の暮らしに活用できるようにするための学びを提供することができた。

回	日時	内容	講師
1	7月7日(木) 午後2時～4時	スマートフォンの基本操作を学ぼう！	佐藤 弥子さん (東京スマホ研究会・シニアITアドバイザー) ほか
2	7月14日(木) 午後2時～4時	色々なインターネット検索を学ぼう！	
3	7月21日(木) 午後2時～4時	LINE（ライン）を始めてみよう！	
4	7月28日(木) 午後2時～4時	LINE（ライン）の音声通話とビデオ通話でつながろう！	
5	8月4日(木) 午後2時～4時	グーグルマップとグーグルアースで世界を楽しもう！	
6	8月18日(木) 午後2時～4時	世界のユーチューブを楽しもう！	

## 水彩で描こう！

**目的** 世代を超えてみんなで絵を描くことで交流を深める。一つの題材（モチーフ）をみんなで描き、各々の個性あられる表現を楽しむことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員8人 応募40人 受講8人

**費用** 500円（教材費）

**まとめ** 毎回違う題材を描き、その都度最後にお互いの絵を講評しあう時間が設けられた。全8回、2か月の長い期間と少人数での受講であったため、一人一人に丁寧な指導での講座を実施することができた。

回	日時	内容	講師
1	5月14日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分	身近にあるもの「花」「果物」「人形」などをモチーフにして、構図や彩色を学びながら水彩の魅力を楽しむ。	塩野 映一さん （美術講師）
2	5月21日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分		
3	5月28日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分		
4	6月4日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分		
5	6月11日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分		
6	6月18日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分		
7	6月25日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分		
8	7月2日（土） 午後1時30分～ 午後3時30分		

## プログラミング講座（スクラッチ）

**目的** 令和2年度から小学校において、プログラミング教育が必修化されたことから、プログラミングソフトで作ったゲームで遊び、学習する。集団で学ぶことの楽しさを学びながら、子どもたちの創造力を高めることを目的とする。

**対象** 市内在住・在学の方（小学4年～6年生）

**人数** 定員18人 応募26人 受講18人

**費用** 300円（教材費）

**まとめ** ほとんどの受講者がパソコンを操作した経験があり、慣れた手つきではあったがプログラミングについては個人差があった。最終日に各自が作成した作品（ゲーム）を全員の前で発表し、修了証を授与した。4日間という限られた時間で各々が考え、工夫を凝らした作品ができあがっていた。

回	日時	内容	講師
1	8月23日（火） 午前9時30分～ 正午	スクラッチとは・・・初級のプログラミングアプリ、ゲームの作り方の説明	NPO法人 小平シニアネットクラブの みなさん
2	8月24日（水） 午前9時30分～ 正午	自分のストーリーを創る・・・自分のキャラクターの物語を考える	
3	8月25日（木） 午前9時30分～ 正午	スクラッチ上で実現する・・・物語に動きを付けたり、音を入れる	
4	8月26日（金） 午前9時30分～ 正午	編集・校正作業・・・先生に見てもらい手直しして、CDに書き出す	

## 初心者向け Zoom（ズーム）講座

**目的** Zoom（ズーム）の基本操作を初歩から学ぶことによりZoom（ズーム）を利用した会議やイベントに参加できるようにする。Zoom（ズーム）のアカウントを作成し、ホストを体験することにより、会議やイベントを主催する側のイメージを掴むことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 20 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** 講座では、Zoom（ズーム）アプリのインストールから始まり、ミーティングに参加して基本操作を学習した。また、Zoom（ズーム）アプリのアカウント登録をし、ホストや受講者全員でのミーティングを体験した。基本操作、Zoom（ズーム）を利用した会議やイベントに参加できるようにするための学びの場を提供することができた。

回	日時	内容	講師
1	11月11日（金） 午後1時30分～ 3時30分	Zoom（ズーム）アプリをインストールして繋がってみよう！（Zoomの基本操作）	佐藤 弥子さん （東京スマホ研究会・シニアITアドバイザー）ほか
2	11月18日（金） 午後1時30分～ 3時30分	Zoom（ズーム）アプリのアカウント登録をして繋がってみよう！	
3	11月25日（金） 午後1時30分～ 3時30分	ホストを体験してみよう！色々な機能も使ってみよう！	

## 花小金井北公民館まつり

**目的** 日頃、公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、花小金井北公民館定期利用者連絡会と共催し開催する。また、公民館まつりの開催に合わせ音楽会を実施することで、まつりをより楽しんでいただき、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。

**日程** 令和4年10月29日（土）・30日（日）

**来場者数** (人)

	男	女	計
29日（土）	53	100	153
30日（日）	56	98	154
合計	109	198	307

**内容**

10月29日（土）	午前10時～午後4時 ★作品展 油彩画、人物クロッキー、書道、かな書道、生け花、子ども書道、 バードカービング ★まつり音楽会 ★模擬店 野菜販売、福島県物産販売
10月30日（日）	午前10時～午後3時 ★作品展 ※内容は前日と同じ ★舞台発表 紙芝居、斉唱 ★模擬店 ※内容は前日と同じ

## 二胡の調べ

**目的** 公民館まつりの開催に合わせ、音楽会を実施することで、普段、公民館を利用したことがない方にも足を運んでもらい、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。

**日時** 令和4年10月29日（土）

**出演** 楊 智さん（二胡奏者）ほか

**人数** 定員30人（先着順・事前申込） 参加者28人

**まとめ** 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、事前申込制で定員を30人としたが、例年のような自由な出入りがない分、落ち着いて二胡の演奏を楽しんでいただくことができた。



花小金井北公民館の利用実績

施設（部屋）の利用状況

(1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	390	3,114
午後	430	3,627
夜間	125	1,613
合計 (まつり含)	945	8,354 (8,661)

(2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	381	706	1,087
女性	107	1,373	1,480
成人	1,653	2,897	4,550
高齢者	153	59	212
その他	359	666	1,025
合計	2,653	5,701	8,354

利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で、団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
定期利用団体 (登録団体)	昼 15	16
	夜 1	
一般団体	101	
合計	117	

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 22 日 (金)	第 3 回	10 月 14 日 (金)
第 2 回	7 月 22 日 (金)	第 4 回	1 月 27 日 (金)

### 保育室の利用

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援する。

(人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	0	0	0
定期利用団体	0	0	0
合計	0	0	0

### 夏休み学習室の設置 (8 月 1 日～31 日の休館日を除く 26 日間)

小学生以上の市民の自主学習の場とし、8 月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者 (男)	利用者 (女)	合計	1 日平均
5	1	6	0.2

### 土曜子ども広場「友・遊」

小・中学生を対象にサークルやボランティアの方々の協力を得て、土曜子ども広場を開設し、子ども同士、親と子、地域との交流などふれあいの機会を設ける。

(人)

日 程	子ども	大 人	合 計
毎月第 1 土曜日 (午前) は紙芝居	3	3	6

※この他に、ボランティア 71 人の参加があった。



# (4) 上宿公民館

## 1 講座

地域支援講座	江戸東京野菜 その歴史と育て方や調理方法を学ぶ	91
防災・生活安全講座	整理収納のキホンを学んで、安心安全な我が家を！	92
健康づくり講座	吹矢で健康づくり	93
	身体が蘇る 筋膜リリース&筋力UPエクササイズ①	94
	身体が蘇る 筋膜リリース&筋力UPエクササイズ②	
	(ZOOM)	95
子育て支援講座	ママのためのエクササイズ&リラクゼーションメソッド	96
	発達障がいってなんだろう？(ZOOM)	97
ジュニア講座	わくわくマジックスクール	98
シニア講座	楽しくアンドロイドスマートフォンを学ぶ	99
	一生、自分の足で歩こう！	100
	ACP(人生会議)自宅や地域で、自分らしく	
	暮らすための医療や介護について学ぶ(ZOOM)	101
文化・教養講座	はじめての楽しい中国語会話	102
2 公民館まつり		103
	まつり音楽会	104
3 子ども映画会		105
4 上宿公民館の利用実績		106

## 江戸東京野菜 その歴史と育て方や調理方法を学ぶ

**目的** 江戸東京野菜は、種苗の大半が自家採種または種苗商により確保されていた江戸から昭和中期までの固定種の野菜、または在来の栽培法等に由来する野菜である。江戸時代から人々の食生活を支えてきた野菜であるが、農地減少のほか、収穫量が少なく栽培に手間がかかることもあり、その姿が食卓から消えつつある。江戸東京野菜を通じて、現代の農業を取り巻く状況を学ぶ。

**対象** 市民

**人数** 定員 12 人 応募 12 人 受講 12 人

**費用** 400 円（材料費）

**まとめ** SDGsの目標11「住み続けられる街づくりを」や目標4「質の高い教育をみんなに」などを掲げ、小平の土地で江戸東京野菜を栽培されている方や、食育で江戸東京野菜を子どもに教えている方を講師に迎え、農業を多角的な視点から考え、市内の圃場で栽培を見る、調理して食すなど実践的な学習を行った。

回	日時	内容	講師
1	5月27日(金) 午前10時～11時30分	江戸東京野菜の歴史を学ぶ	大竹 道茂さん (江戸東京・伝統野菜研究会代表)
2	6月3日(金) 午前10時～11時30分	江戸東京野菜の育て方	宮寺 光政さん (江戸東京野菜農家、元小川一番組自治会長)
3	6月17日(金) 午前10時～11時30分	江戸東京野菜の調理方法を学ぶ	田代 由紀子さん (江戸東京野菜コンシェルジュ、野菜ソムリエ)

整理収納のキホンを学んで、安心安全な我が家を！

**目的** コロナ禍で家の片付けをした人が多いと聞かすが、まだ踏み切れていない人、途中で断念してしまった人もいます。防災・減災対策をはじめ、人生をより価値あるものになるよう整理収納をしっかりと理解し、持続可能な整理収納術を身につけ、我が家を安心安全で快適な住居にする。

**対象** 市民

**人数** 定員 20 人 応募 23 人 受講 23 人

**費用** 無料

**まとめ** 各回のテーマとなっている整理収納を自宅で実践し、ビフォーアフターの写真をもとに創意工夫した点などを発表し、講師の講評を受け、整理収納について「知る→わかる→できる」を深めた。またグループワークを積極的に行うことにより、受講者同士の親密性が増し、不要なものをトレードする情報交換が行われ、活気のある講座となった。

回	日時	内容	講師
1	9月29日(木) 午前10時～正午	整理収納の基本を学びましょう！ 各場所ごとのポイント 「玄関・洗面所編」	小宮 真理さん (整理収納アドバイザー、 二級建築士)
2	10月13日(木) 午前10時～正午	各場所ごとのポイント 「キッチン・リビング編」	
3	10月27日(木) 午前10時～正午	各場所ごとのポイント「押入、クローゼット・思い出の品編」	
4	11月17日(木) 午前10時～正午	防災対策から考える 「食品管理・収納方法編」	
5	11月24日(木) 午前10時～正午	安心安全な家庭環境のための「コミュニケーション術」を学びましょう！	

## 吹矢で健康づくり

**目的** 吹矢は、腹式呼吸を用いた有酸素運動で、性別や年齢、身体機能にかかわらず、誰もがができる健康スポーツである。所作の一つひとつに原理があり、適度な緊張感を持って運動を行うため、健康増進をはじめ、ストレス解消・気分転換・仲間づくりなどの多くの効果が期待できる。

**対象** 市民

**人数** 定員10人 応募22人 受講10人

**費用** 110円（教材費）

**まとめ** ウィズコロナ時代における健康スポーツとして、ガイドラインに沿って、安心安全の講座の運営ができた。マンツーマンに近いスタッフが配置され、多くの受講者から、きめ細かやかな対応と指導があり、コロナ禍でもわくわくしながら、吹矢を楽しめたとの声が聞けた。

回	日時	内容	講師
1	11月2日(水) 午前10時～11時30分	スポーツ吹き矢について 基本動作について 実技	廣江 省治さん (スポーツ吹き矢の会ブルーベリー小平代表)
2	11月16日(水) 午前10時～11時30分	基本動作の振り返り 実技 まとめ	

## 身体が蘇る 筋膜リリース&筋力UPエクササイズ①

**目的** 姿勢の悪さから筋膜の歪みが生じ、コロナ禍で運動不足による筋力の低下で、現代人は、腰痛・肩こり・膝・股関節などの痛みが出やすくなっている。筋膜リリースで身体の歪みを整え、筋力アップエクササイズで様々な痛みの症状の緩和や筋力低下の予防や対策を学ぶ。

**対象** 市民

**人数** 定員 10 人 応募 51 人 受講 10 人

**費用** 無料

**まとめ** 筋膜リリースの概論の説明を受けた後、実技に臨んだ。腹式呼吸を常に意識し、筋膜リリースを行い、筋肉の緊張を和らげながら、身体の歪みや副交感神経を整えた。また筋力アップエクササイズで、筋力の向上による関節の保護や各部位の痛みの予防方法を学んだ。

回	日時	内容	講師
1	11月4日(金) 午前10時~11時30分	筋膜リリース&ストレッチエクササイズ (筋肉をじんわりほぐすエクササイズにより、体の歪みを整える)	柿本 倫子さん (理学療法士)
2	11月18日(金) 午前10時~11時30分	筋力UPトレーニング (関節の保護と様々な痛みを予防する)	

身体が蘇る 筋膜リリース&筋力UPエクササイズ② (ZOOM)

**目的** 姿勢の悪さから筋膜の歪みが生じ、コロナ禍で運動不足による筋力の低下で、現代人は、腰痛・肩こり・膝・股関節などの痛みが出やすくなっている。筋膜リリースで身体の歪みを整え、筋力アップエクササイズで様々な痛みの症状の緩和や筋力低下の予防や対策を学ぶ。

**対象** 市民（子育て中の女性）

**人数** 定員 15 人 応募 11 人 受講 11 人

**費用** 無料

**まとめ** 講師と職員のペアによる実技指導ができ、オンラインでも分かりやすく伝わった。講師の快活な指導のもと、腹式呼吸を意識しながら、肩や首の凝り感、腰痛など改善する筋膜リリースを行い、筋力アップエクササイズともに汗を流した。

回	日時	内容	講師
1	1月20日(金) 午前10時~11時30分	筋膜リリース&ストレッチエクササイズ	柿本 倫子さん (理学療法士)

## ママのためのエクササイズ&リラクゼーションメソッド

**目的** 女性の社会進出が進む現代において、子育て中の女性は、様々なことで日常生活に追われ、セルフケアを怠りがちになる。妊娠前後は、精神的にも肉体的にも不安定な状態に陥りやすく、緊張による腰痛などの痛みも出やすくなる。筋膜リリースで、身体の緊張を和らげるとともに、筋力UPエクササイズで腰痛などの予防・改善を図り、自律神経コントロール法で穏やかな心身状態へと導く。

**対象** 市民（子育て中の女性）

**人数** 定員 10人 応募 13人 受講 10人 保育 5人

**費用** 無料

**まとめ** 受講者から、コロナ禍において久しぶりに体を動かし、楽しいひと時を過ごせた、充実した講座であったとの感想が多数伺えた。保育付き講座で、子育て中の保護者も安心して参加でき、健康の増進、母親同士の交流や情報交換の場となった。講座終了後、保育付きサークル「Lilies上宿」が始動した。

回	日時	内容	講師
	5月18日（水） 午前10時～11時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	5月25日（水） 午前10時～11時30分	筋膜リリースエクササイズ	柿本 倫子さん （理学療法士）
2	6月1日（水） 午前10時～11時30分	筋力UPトレーニング&ストレッチ	
3	6月8日（水） 午前10時～11時30分	肩こり、腰痛予防体操、骨盤底筋エクササイズ	
4	6月15日（水） 午前10時～11時30分	リラクゼーションメソッド	

## 発達障がいってなんだろう？（ZOOM）

**目的** 多様化する現代において、子どもの育ちについて、地域で支える気運が高まっている。「発達特性への理解と関わり」をテーマに、講師やペアレントメンターの説明をもとに保護者や支援者が学び合う。

**対象** 市民

**人数** 定員 15 人 応募 17 人 受講 17 人

**費用** 無料

**まとめ** 発達障がいのある人の個々の能力を伸ばし、社会の中で自立させるためには、子どもの時の「気づき」と周りの「適切なサポート」が必要である。そして、何より、私たち一人ひとりが発達障がいについての理解を深める必要がある。そのきっかけ作りができた講座となった。

回	日時	内容	講師
1	3月11日（土） 午前10時～11時30分	発達特性について理解を深め、子どもたちとの関わりについて話し合う	芋生 多恵子さん （NPO法人子ども未来ラボ理事長、特別支援教育士）



わくわくマジックスクール

**目的** 子どもたちがマジシャンとなり、「考える楽しさ」や「表現の楽しさ」を体験する。発表会を行い、さまざまな年代や団体を公民館に繋げる仕掛けを作り、公民館活動を活性化させる。

**対象** 市内在住の小学生

**人数** 定員 16 人 応募 34 人 受講 16 人

**費用** 500 円（材料費）

**まとめ** 講師は、市内外で活躍している「小平マジッククラブ」を招き、マジックの練習を通じて、コミュニケーション能力、ソーシャルスキル、ロジカルシンキングを磨いた。発表会では、引っ込み思案だった子ども、成功体験を積み、自己肯定感が向上し、堂々とマジックを披露した。発表会には、保護者だけでなく、祖父母の方や友人も招待し、盛り上がり、公民館の認知度が上がった。

回	日時	内容	講師
1	7月27日(水) 午前10時～11時30分	色変りひも ふしぎな輪ゴム 十字ストロー	小平マジッククラブのみなさん
2	7月28日(木) 午前10時～11時30分	ハンカチはどこへ 静電気 1から15	
3	8月3日(水) 午前10時～11時30分	祝詞 ふしぎな袋 動く割りばし	
4	8月4日(木) 午前10時～11時30分	総復習(リハーサル)	
5	8月6日(土) 午前10時～正午	発表会	

## 楽しくアンドロイドスマートフォンを学ぶ

**目的** 新型コロナウイルス感染症により、シニアが家族や仲間と外出することを自粛し、集う機会が減少している。電話という手段のほかに、新たな通信連絡のノウハウを習得することが肝要である。シニアの所持率が高いアンドロイドスマートフォンの活用に特化し、安心・安全に家族や仲間との顔の見える交流や安否確認ができるICTの活用を推進する。

**対象** 市民（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員12人 応募16人 受講12人

**費用** 無料

**まとめ** アンドロイドスマートフォンの基本操作を学び、安心かつ便利なアプリケーションの操作を体験し、周囲といつでもコミュニケーションが取れるアプリケーションの使い方を学習した。講座中、受講者から活発な質疑応答がされ、ICT機器の使用について理解が深められた。

回	日時	内容	講師
1	9月3日（土） 午前9時30分～11時30分	スマートフォンの基本操作を学びましょう！	佐藤 弥子さん （東京スマホ研究会・シニアITアドバイザー）
2	9月10日（土） 午前9時30分～11時30分	色々な検索方法を学びましょう！	
3	9月17日（土） 午前9時30分～11時30分	LINEの楽しい機能を使ってみましょう！	
4	9月24日（土） 午前9時30分～11時30分	大切な更新とセキュリティについて	

一生、自分の足で歩こう！

**目的** コロナ禍で健康について考えた昨今、ひとりでは運動が続かない、運動はしたいけど方法が分からないといった方に対し、一生、自分の足で歩こう！という目標を掲げ、体の構造の十分な知識、柔軟性・平衡性・筋力を高める体操やストレッチを習得する。

**対象** 市民（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員15人 応募29人 受講15人

**費用** 無料

**まとめ** 個人ごとに生活習慣や加齢、運動不足など様々な要因で動きにくくなった体の部位を確認し、健康な身体を維持するために、各人にあったストレッチを学ぶことができ、健康寿命を延ばすきっかけ作りができた。

回	日時	内容	講師
1	9月6日（火） 午前10時～11時30分	フレイルチェック 姿勢チェック どこの筋肉が衰えたか つま先歩き・つなぎ歩き・横歩き・ 後ろ歩き等歩行チェック	福田 朋子さん (柔道整復師、足と靴フット ケアアドバイザー)
2	9月20日（火） 午前10時～11時30分	バランス力チェック 呼吸筋チェック ↓	
3	10月4日（火） 午前10時～11時30分	簡単な全身ストレッチ 可動域拡大タオル体操 一生、自分の足で歩くための和風 スクワット	
4	10月18日（火） 午前10時～11時30分	転ばないバランス力をつける運動 大また歩き復活 誤嚥性肺炎予防・呼吸筋トレーニ ング	

## ACP（人生会議）自宅や地域で、自分らしく暮らすための医療や介護について学ぶ（ZOOM）

- 目的** 療養者・家族の価値観や信念、生活観、死生観等は多様であり、意思を尊重し、療養者にとって最善の医療・ケア提供ができるよう学び合う。
- 対象** 市内在住・在勤・在学の方
- 人数** 定員 15 人 応募 8 人 受講 8 人
- 費用** 無料
- まとめ** 医療や介護は現実には直面しないと、我が事として捉えないテーマである。超高齢化社会を迎えたいま、医療・ケア機関だけではなく、地域や行政として普及啓発していかなければならない喫緊の課題である。講師からは、我が事としてみんなで考えるよう、多角的な分かりやすい説明をいただいた。新型コロナウイルス感染症対策のため、ZOOMによるリモートで講座を開催した。

回	日時	内容	講師
1	2月17日（金） 午前10時～11時30分	みんなで介護予防 地域包括支援センターについて 介護保険サービスについて	地域包括支援センター けやきの郷職員
2	2月18日（土） 午前10時～11時30分	ACP（アドバンス・ケア・プラン ニング）について	鈴木 道明 さん （小平すすきクリニック 院長）



## はじめての楽しい中国語会話

**目的** 近年、外国出身の住民の方が市内でも増えてきており、母国語で挨拶ができると親密に交流が深まる。日本に居住している外国人で一番多いのは中国の方であり、日中国交正常化50周年という節目の年に、中国語の簡単な日常会話を覚え、楽しく交流できるようにする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方（中国語入門者の方）

**人数** 定員 12人 応募 13人 受講 13人

**費用** 無料

**まとめ** 日本と中国の間には、まだまだ解決すべき諸問題があるが、今後、経済的な面などより交流が深まることは間違いなく、中国語を勉強する人はもっと増えると推測される。中国人の講師を招いて、中国人の考え方や中国の文化に対する理解が深まり、有意義な講座となった。講座終了後、自主サークル「楽しい中国語会話」が始動した。

回	日時	内容	講師
1	10月4日(火) 午後2時～4時	中国語のミニ知識について	衛 玉梅さん (中国語講師)
2	10月11日(火) 午後2時～4時	中国語の発音について	
3	10月18日(火) 午後2時～4時	あいさつ・自己紹介・数字の表現・日にちなど	
4	11月1日(火) 午後2時～4時	すぐに使える基礎表現(場面別会話) モノを頼むとき、場所を尋ねるとき、値段の聞き方など	
5	11月8日(火) 午後2時～4時	話してみよう 中国語のセンテンス①	
6	11月15日(火) 午後2時～4時	話してみよう 中国語のセンテンス②	

## 上宿公民館まつり

**目 的** 公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、上宿公民館利用者懇談会を中心に有志で共催する。また、公民館まつりの開催に合わせ、公民館の主催事業としての音楽会を実施することで、まつりをより楽しんでいただき、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。

**日 程** 令和4年5月21日（土）

**来場者数** (人)

	男	女	合計
21日（土）	33	132	165
合 計	33	132	165

**内 容**

5月21日（土）	午前10時～午後3時 ★まつり音楽会 ★作品展 生け花、油絵、折り紙、スクラップブック、歴史研究、 手芸・小物、洋裁、上宿保育園児作品、健康推進パネル ★舞台発表 マジックショー、歌謡発表 ★体験コーナー 指圧体験
----------	--

## 長唄と三味線の世界

- 目 的** まつり音楽会で来場者みんなが楽しめる共有空間を作り出し、公民館まつりの舞台を盛り上げていく一助とする。
- 日 時** 令和4年5月21日（土）午後1時～2時
- 出 演** 東音野口悦至さん・東音野口賀功さん（長唄演奏家）
- 人 数** 定員30人（先着順）参加者30人
- まとめ** 歌舞伎の音楽として伝承されてきた「長唄」を、国立劇場に展示されている市ゆかりの平櫛田中の彫刻「鏡獅子」からひもとき、長唄と三味線の独特のリズムをたっぷり楽しんでいただいた。時間があっという間にすぎ、予定の時間を超過したが、質問コーナーを設けてくださり、公民館まつりを盛り上げるまつり音楽会となった。

## 子ども映画会（夏休み・冬休み・春休み）

**目的** 小平市視聴覚ライブラリーを活用して映画を上映し、子どもたちに夏休み、冬休み、春休みの思い出づくりの提供と、公民館に親しんでもらう機会とする。

**まとめ** 長期休みの期間に子ども映画会を開催し、子どもたちに楽しいひとときを過ごしてもらった。映画の上映を開始すると、みんな真剣に見入って笑ったり驚いたり場面ごとに様々な反応をしていた。

### 日程・観客数

(人)

日程		大人	子ども	合計
夏休み	7月20日（水） 午前10時～	3	2	5
冬休み	12月21日（木） 午前10時～	4	4	8
春休み	3月29日（水） 午前10時～	11	63	74
計		18	69	87



## 上宿公民館の利用実績

### 施設（部屋）の利用状況

#### (1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	631	5,531
午後	806	5,563
夜間	116	863
合計 (まつり含)	1,553	11,957 (12,122)

#### (2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	170	209	379
女性	63	2,356	2,419
成人	2,280	3,848	6,128
高齢者	834	1,667	2,501
その他	207	323	530
合計	3,554	8,403	11,957

### 利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で、団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
	定期利用団体 (登録団体)	昼 36 夜 3
一般団体		79
合計		118

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 19 日 (火)	第 3 回	10 月 18 日 (火)
第 2 回	7 月 19 日 (火)	第 4 回	1 月 17 日 (火)

### 保育室の利用

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援した。

・年間開設回数 15 回 (人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	22	23	45
定期利用団体	30	30	60
合 計	52	53	105

### 夏休み学習室の設置 (8月1日～31日の休館日を除く26日間)

小学生以上の市民の自主学習の場とし、8月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者(男)	利用者(女)	合計	1日平均
37	3	40	1.5

### 土曜子ども広場「友・遊」

小・中学生を対象にサークルやボランティアの方々の協力を得て、土曜子ども広場を開設し、子ども同士、親と子、地域との交流などふれあいの機会を設ける。

令和4年度は、科学工作「室内や青空できれいな七色の虹が見られる観測器」のメニューを実施した。

(人)

日 程	子ども	大 人	合 計
12月17日(土)	9	4	13

# (5) 上水南公民館

1 講座	
地域支援講座	小平を知ろう～玉川上水に沿って～ . . . . . 109
	共に生きる やさしい日本語での コミュニケーション . . . . . 110
防災・生活安全講座	いざというときに役立つ防災知識 . . . . . 111
	応急救護を学ぶ①② . . . . . 112
健康づくり講座	ノルディック・ウォーキング . . . . . 113
子育て支援講座	心にゆとりを 楽しくアート書道 . . . . . 114
	子育て中こそ自分時間元気をパワーチャージ . 115
ジュニア講座	はじめてのレザークラフト ぷくぷくミニポーチを作ろう①② . . . . . 116
	レッツゴー探検 親子でわくわく生き物観察①② . 117
シニア講座	住み慣れた地域で最期まで暮らすために ～自分らしい生き方を考える～ . . . . . 118
	初心者のためのスマートフォン講座①②③ . . 119
2 ほたる観賞会 . . . . .	120
3 公民館まつり . . . . .	121
まつり音楽会 . . . . .	122
4 上水南公民館の利用実績 . . . . .	123

## 小平を知ろう～玉川上水に沿って～

**目的** 人々の暮らしと玉川上水との関係に焦点をあて玉川上水の今昔を学び、自分たちの住んでいる小平を深く知るにより、郷土愛を育むことを目的とする。

また、玉川上水のそばで生まれ育った地元の方の話を聞くことにより、より身近に玉川上水を感じてもらう。

**対象** 市民

**人数** 定員 12 人 応募 25 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** 玉川上水の近くで生まれ育った地元の方の話を聞くことにより、昔の小平の生活や玉川上水の姿、そして現在の玉川上水になるに至った経緯、そこに生息する生き物や植物など幅広く学ぶことができた。また、講座を通して、改めて小平を知ってもらい、郷土愛を育むきっかけを提供することができた。

回	日時	内容	講師
1	5月11日(水) 午前10時～正午	玉川上水昔ばなし	荒畑 忠弘さん (上水本町出身)
2	5月18日(水) 午前10時～正午	小平の地理と歴史を学ぶ	石川 純さん (こだいら観光まちづくり協会)
3	5月25日(水) 午前10時～正午	玉川上水を歩く① 玉川上水駅～東大和市駅	
4	6月1日(水) 午前10時～正午	玉川上水を歩く② 鷹の台駅～一橋学園駅	長澤 純一さん (こだいら観光まちづくり協会)
5	6月8日(水) 午前10時～正午	玉川上水四季さんぽ	鈴木 忠司さん (上水南町出身)

## 共に生きる やさしい日本語でのコミュニケーション

**目的** 地域に住む様々な国籍の方とコミュニケーションを図るため、外国の方にも分かりやすい簡単な日本語を日本人が学ぶことを目的とする。また、主に上水南地域に在住する外国の方を支援できるような活動に繋がることを目指す。

**対象** 市民

**人数** 定員 12人 応募 17人 受講 17人

**費用** 無料

**まとめ** 講師の熱心な指導のもと、受講者は積極的に学習に取り組み、やさしい日本語を学ぶことができた。現在、やさしい日本語を継続して学びたい受講者が、地域に在住する外国の方を支援することを目標に活動している。

回	日時	内容	講師
1	6月18日(土) 午前10時～正午	「やさしい日本語」の基本	山本 英子さん(日本語教師)
2	6月25日(土) 午前10時～正午	グループワークで、場面に応じた「やさしい日本語」を体験	
3	7月2日(土) 午前10時～正午		
4	7月16日(土) 午前10時～正午	災害時に助け合うためには	
5	7月23日(土) 午前10時～正午	日本語学習支援を考える	

## いざというときに役立つ防災知識

**目的** 災害についての基礎知識を学び、いざというときに慌てず対応できるようにすることを目的とする。また、自助・共助について学び、災害時に地域で助け合う方法を身につけることを目指す。

**対象** 市民

**人数** 定員 12 人 応募 9 人 受講 9 人

**費用** 500 円（材料費）

**まとめ** 講座では、いざというときに慌てず対応するために、日常生活の中で防災を心掛ける必要性を学んだ。また、避難所運営ゲームでは、日頃の地域のつながりの大切さを改めて認識する機会を提供できた。

回	日時	内容	講師
1	9月2日(金) 午前10時～正午	災害が起こる前に知っておくこと、準備しておくこと	渡邊 清さん (元東京消防庁職員、上水南町自治会連合会会長)
2	9月9日(金) 午前10時～正午	防災クッキング ～いつも使っているものでできる防災レシピ～	飯田 和子さん (日本災害食学会災害食専門員)
3	9月16日(金) 午前10時～正午	災害時に一番必要な「トイレ」について	渡邊 清さん 小平市防災危機管理課職員
4	9月30日(金) 午前10時～正午	避難所運営ゲームを体験しよう	渡邊 清さん

## 応急救護を学ぶ①②

**目的** AEDの使い方など応急救護を学ぶことにより、いざというときに慌てず対応できるようにすることを目的とする。また、親子で応急救護について学ぶことで、命の大切さについて親子で考える機会を提供する。

**対象** ①市民（小学生とその保護者） ②市民

**人数** ①定員8組16人 応募9組21人 受講9組21人

②定員12人 応募10人 受講10人

**費用** 無料

**まとめ** 講座では、消防職員の分かりやすく丁寧な説明のもと、AEDを使用して応急救護の訓練を一通り行い、いざというときに慌てず対応できるよう、応急救護についての知識を身に付けることができた。また、命の大切さについて考える良い機会を提供することができた。

回	日時	内容	講師
1	①9月24日（土） 午前10時～正午	いざというときに行動できるよう、応急手当やAEDの使用方法などを親子で学ぶ	小平消防署職員
2	②9月28日（水） 午前10時～正午	いざというときに行動できるよう、応急手当やAEDの使用方法などを学ぶ	

## ノルディック・ウォーキング

**目的** 運動が苦手でも取り組むことができるノルディック・ウォーキングを体験することにより、正しい姿勢や歩き方を学び、心も体も健康に生活することを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 15 人 受講 15 人

**費用** 無料

**まとめ** 講座では、ノルディック・ウォーキングの歩行の仕方だけでなく、健康で元気に歩くための食事や健康に歩き続けるために必要な筋力トレーニングなどについても学び、心も体も健康に生活することに取り組む機会を提供することができた。

回	日時	内容	講師
1	10月13日(木) 午前10時～正午	ノルディック・ウォーキングとは 歩幅測定、基本の歩き方など	島村 明人さん (全日本ノルディック・ウ ォーク連盟公認指導員)
2	10月20日(木) 午前10時～正午	ポールを使って近場を歩いてみよう① ～大仙寺辺りまで～	
3	11月10日(木) 午前10時～正午	ポールを使って近場を歩いてみよう② ～つつじ公園辺りまで～	
4	11月17日(木) 午前10時～正午	ポールを使って玉川上水を歩いてみよう	
5	11月24日(木) 午前10時～正午	歩き方の振り返り 歩幅測定 ～初回の歩幅と比べる～	



## 心にゆとりを 楽しくアート書道

**目的** 日々の忙しさに追われて、自分の時間を持ってない子育て中の方に、自分と向き合う時間を持つことで、心にゆとりを持ってもらうことを目的とする。

**対象** 市民

**人数** 定員 10 人 応募 15 人 受講 13 人 保育 3 人

**費用** 1,000 円（材料費）

**まとめ** 講座を通して、普段忙しくて自分の時間を持ってない方に、ゆっくりと自分と向き合い、心にゆとりを持ってアート書道に取り組んでもらうことができた。また、受講者同士がつながり、多世代での交流の場を提供することができた。

回	日時	内容	講師
	5月13日(金) 午前10時～11時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	5月20日(金) 午前10時～11時 30分	アート書道入門	金田 桃童さん(書道家)
2	5月27日(金) 午前10時～11時 30分	アート書道を描いてみる ～好きな文字や言葉をアートして、 自分だけの作品を作る～	
3	6月3日(金) 午前10時～11時 30分		
4	6月10日(金) 午前10時～11時 30分		
5	6月17日(金) 午前10時～11時 30分	みんなの作品を鑑賞	

## 子育て中こそ自分時間 元気をパワーチャージ

**目的** 普段子育てで忙しく、自分の時間を持ってない方に、ゆっくり自分と向き合い、自分がどうありたいかを考えるきっかけを提供することを目的とする。また、講座を受ける前より元気になってもらうことを目指す。

**対象** 市民（子育て中の方）

**人数** 定員 10 人 応募 8 人 受講 8 人 保育 3 人

**費用** 500 円（材料費）

**まとめ** 講座では、個人ワーク、少人数での話の共有、全体での発表、講師による説明を繰り返すことで、自分を見つめ直し、自己理解を深め、自分の納得のいく未来を思い描いた。講座を通して、普段子育てで忙しく、自分の時間を持ってない方に、ゆっくり自分と向き合い、自分がどうありたいかを考えるきっかけを提供し、元気になってもらうことができた。

回	日時	内容	講師
	11月4日（金） 午前 10 時～11 時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	11月11日（金） 午前 10 時～11 時 30分	講座オリエンテーション 自分を知る・仲間を知る	石川 りつこさん （キャリア・コンサルティング 技能士）
2	11月18日（金） 午前 10 時～11 時 30分	自分の知らない自分に出会う	
3	11月25日（金） 午前 10 時～11 時 30分	フッと癒しの時間を アロマリラックスハンドケア	公民館利用サークル 「Aroma-ma」のみなさん
4	12月2日（金） 午前 10 時～11 時 30分	私の中の宝探し ～自分の「好き」「できる」「したい」に気づく～	石川 りつこさん
5	12月9日（金） 午前 10 時～11 時 30分	まとめ 「私」の活かし方を考える	

## はじめてのレザークラフト ぷくぷくミニポーチを作ろう①②

- 目的** 子どもたちにもものづくりの楽しさ、完成させた時の充実感を味わってもらうことを目的とする。また、地域の小学生に「公民館」を知ってもらう機会とする。
- 対象** 市民（小学生）
- 人数** ①定員 15人 応募 42人 受講 15人  
②定員 15人 応募 44人 受講 15人
- 費用** 1,000円（材料費）
- まとめ** 受講者からは、「大切にしたい」、「大人になっても使えるからよかった」などの感想が寄せられており、自分だけのオリジナルポーチを作ること、ものづくりの楽しさ、完成させた時の充実感を味わってもらうことができた。また、公民館に初めて来た子どもも数人いたが、地域の小学生に「公民館」を知ってもらう良い機会となった。

回	日時	内容	講師
1	①8月24日（水） 午前10時～正午	好みの革を選び、裁断し、自分だけのオリジナルミニポーチを作る	南 由紀子さん （レザークラフト講師）
2	②8月25日（木） 午前10時～正午		

## レッツゴー探検 親子でわくわく生き物観察①②

**目的** 市内の公園、用水等に生息する生き物をじっくり観察し、小平の良さを知ってもらうことを目的とする。また、親子で生き物を観察することにより、自然と触れ合う機会を提供する。

**対象** 市民（年長から小学3年生までの幼児・児童とその保護者）

**人数** ①定員10組20人 応募19組39人 受講10組21人

②定員10組20人 応募15組32人 受講10組21人

**費用** 無料

**まとめ** 講座では、親子で自分たちの住んでいる町の公園、用水等に生息する生き物を観察し、自然と触れ合い、小平の良さを知る機会を提供することができた。また、子どもの好きなことを親子で一緒に行うことで、より一層親子の絆が深まった。

回	日時	内容	講師
1	①10月8日（土） 午前10時～正午	中央公園内の雑木林や水場で、虫や自然を観察しながら探検	学び舎江戸東京ユネスコクラブのみなさん
2	②10月15日（土） 午前10時～正午		

**住み慣れた地域で最期まで暮らすために  
～自分らしい生き方を考える～**

**目的** 住み慣れた地域で、最期まで自分らしく安心して暮らしていくために、自分の人生の最期について考える機会を提供する。また、自分自身で意思表示ができるうちに、自分がどのような最期を望んでいるのかを考え、もしもの時に備えることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員12人 応募13人 受講12人

**費用** 無料

**まとめ** 本講座は、5回の連続講座で、4人の講師がそれぞれ違う切り口から「住み慣れた地域で最期まで暮らす」というテーマで講義を行った。受講者からは、「自身の生き方について深く考えてこなかったが、立ち止まって考える必要性を感じた」などの感想が寄せられ、これからの人生の生き方、自分の人生の最期について考える機会を提供することができた。

回	日時	内容	講師
1	11月19日（土） 午前10時～正午	住み慣れた地域で安心して暮らしていくために	地域包括支援センター多摩済生 ケアセンター職員
2	11月26日（土） 午前10時～正午	落語で笑って学ぶ「自分の最期の迎え方」	生島 清身さん （社会人落語家、行政書士）
3	12月3日（土） 午前10時～正午	ストレッチと簡単な筋トレ ～加齢による筋力低下を防ぎ、 フレイル予防～	添田 玲さん （健康運動指導士）
4	12月10日（土） 午前10時～正午	ACP（人生会議） ～もしもの時に備えて人生の最期を 考えてみませんか～	鈴木 道明さん （小平すすきクリニック院長）
5	12月17日（土） 午前10時～正午	もしばなゲームをしてみよう	

## 初心者のためのスマートフォン講座①②③

**目的** スマホの操作方法や活用技を学び、日々の暮らしに活用できるようにすることを目的とする。

**対象** 市民（おおむね60歳以上の方）

**人数** ①iPhone版 定員12人 応募11人 受講11人

②アンドロイド版 定員12人 応募16人 受講15人

③アンドロイド版（追加実施分） 定員12人 応募20人 受講18人

**費用** 無料

**まとめ** 受講者のほとんどがスマートフォンの初心者であったため、講師もゆっくり分かりやすく講義を行い、受講者全員が理解してから次に進むなど十分に配慮していた。講座では、自治体でも活用している QR コードの読み取り方法や災害時にも連絡を取りやすい LINE の基本操作を学ぶなど日々の暮らしに活用できる操作方法や活用技を取り扱った。講座終了後、定期利用団体として活動を継続している。

回	日時	内容	講師
1	① iPhone 版 1月13日（金） 午前9時30分～ 11時30分	基本操作とインターネット検索を楽しもう！	佐藤 弥子さん （東京スマホ研究会、 シニアITアドバイザー）
2	① iPhone 版 1月20日（金） 午前9時30分～ 11時30分	LINE(ライン)の基本操作を学ぼう！ LINE(ライン)で写真を送ってみよう！	
3	②アンドロイド版 1月27日（金） 午前9時30分～ 11時30分	基本操作とインターネット検索を楽しもう！	
4	②アンドロイド版 2月10日（金） 午前9時30分～ 11時30分	LINE(ライン)の基本操作を学ぼう！ LINE(ライン)で写真を送ってみよう！	
5	③アンドロイド版 （追加実施分） 2月18日（土） 午前9時30分～ 11時30分	基本操作とインターネット検索を楽しもう！	
6	③アンドロイド版 （追加実施分） 2月25日（土） 午前9時30分～ 11時30分	LINE(ライン)の基本操作を学ぼう！ LINE(ライン)で写真を送ってみよう！	

## ほたる観賞会

- 目 的** 市内の用水路等にほたるが自然に飛んでいた頃の情景を知らない地域の方、特に子どもたちに、小平ほたる会の方が大切に育てたほたるを見てもらい、生き物や自然環境への興味、地域への愛着を持ってもらうことを目的とする。
- 日 時** 令和4年6月11日（土） 午後7時30分～8時30分
- 協 力** 小平ほたる会
- 人 数** 参加者576人
- まとめ** 暗闇に光るほたるの光はとても幻想的で、子どもも大人も普段見ることができないほたるの光を楽しんでいた。また、ほたるの生態について学べる展示コーナーでは、本物のほたるの幼虫や幼虫のエサを見て、子どもたちはその姿や大きさに驚いていた。
- アンケートでは、「こんなに近くでたくさんのほたるを見たのは初めてでとても感動した」、「ほたるでいっぱい玉川上水になって欲しい」などたくさんの感想が寄せられ、生き物や自然環境への興味、地域への愛着を持ってもらう機会を提供できた。

## 上水南公民館まつり

**目的** 日頃公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、上水南公民館友の会と共催し開催する。また、公民館まつりの開催に合わせ、公民館の主催事業としての音楽会を実施することで、まつりをより楽しんでいただき、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。

**日程** 令和4年10月22日（土）・23日（日）

**来場者数** (人)

	男	女	計
22日（土）	49	140	189
23日（日）	36	112	148
合計	85	252	337

### 内容

10月22日（土）	午前10時～午後4時 ★作品展示 日本画、水彩画、写真、絵手紙、アート書道、木目込み人形、書道 ★まつり音楽会 ★木目込みで来年の干支「卯（うさぎ）」を作ろう ★舞台発表 オカリナ、弦楽器 ★お茶席 ★指圧体験コーナー
10月23日（日）	午前10時～午後3時 ★作品展示、木目込みで来年の干支「卯（うさぎ）」を作ろう ※内容は前日と同じ ★舞台発表 新舞踊、マジックと腹話術、歌謡コーラス、ハーモニカ合奏



## アイリッシュハーブコンサート「優しい音色に包まれて」

- 目 的** 公民館まつりの開催に合わせて音楽会を実施することにより、普段公民館を利用したことのない方に足を運んでもらい、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとすることを目的とする。
- 日 時** 令和4年10月22日（土） 午前10時30分～正午
- 出 演** 田中 麻里さん（アイリッシュハーブ演奏家）
- 人 数** 定員30人（先着順） 参加者31人
- まとめ** 音楽会では、出演者が奏でるアイリッシュハーブの優しい音色が、来場者の心を癒し、会場全体がとても居心地の良い空間となった。  
市内在住の地域で活躍している演奏家に出演してもらうことで、来場者に音楽をより身近に感じてもらうことができた。また、公民館まつりで音楽会を実施することで、普段公民館を利用していない方にも公民館を訪れる機会を提供することができた。

## 上水南公民館の利用実績

### 施設（部屋）の利用状況

#### (1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	668	6,422
午後	670	5,838
夜間	114	1,986
合計 (まつり含)	1,452	14,246 (14,583)

#### (2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	164	210	374
女性	104	1,411	1,515
成人	3,565	6,060	9,625
高齢者	499	1,557	2,056
その他	172	504	676
合計	4,504	9,742	14,246

### 利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で、団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
	定期利用団体 (登録団体)	昼 38 夜 1
一般団体		73
合計		112

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的な社会教育活動を支援する。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 28 日 (木)	第 3 回	10 月 27 日 (木)
第 2 回	7 月 28 日 (木)	第 4 回	1 月 26 日 (木)

※第 3 回は書面開催

### 保育室の利用

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援した。

・年間開設回数 33 回 (人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	32	36	68
定期利用団体	63	65	128
合 計	95	101	196

### 夏休み学習室の設置 (8 月 1 日～31 日の休館日を除く 26 日間)

小学生以上の市民の自主学習の場とし、8 月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者 (男)	利用者 (女)	合計	1 日平均
22	22	44	1.7

### 土曜子ども広場「友・遊」

小・中学生を対象にサークルやボランティアの方々の協力を得て、土曜子ども広場を開設し、子ども同士、親と子、地域との交流などふれあいの機会を設けた。

令和 4 年度は、押絵 (七夕、干支) を行った。

(人)

日 程	子ども	大人	合 計
6 月 25 日 (土)、12 月 3 日 (土)	12	0	12

# (6) 小川西町公民館

1	講座		
	地域支援講座	小平市の歴史を学ぶ（小川町・玉川上水編）	126
		国蝶オオムラサキの飼育から考える、SDGsの 目標15『陸の豊かさも守ろう』	127
		だれでもベランダ活用術	128
	防災・生活安全講座	オンラインのZoomで コミュニケーションしよう	129
	健康づくり講座	バードウォッチングで外に出よう①	130
		バードウォッチングで外に出よう②	131
	子育て支援講座	心と体が豊かになる 癒しのアロマテラピー	132
	ジュニア講座	楽しいゲームをつくってみよう	133
	シニア講座	転ばぬ先の終活講座	134
	文化・教養講座	芸術文化と生活をつなごう	135
2	公民館まつり		136
	まつり音楽会		137
3	子ども映画会		138
4	小川西町公民館の利用実績		139

## 小平市の歴史を学ぶ（小川町・玉川上水編）

**目的** 就職や就学、結婚、転勤等いろいろな理由で日本全国から小平に移り住んでいる市民に、自分たちが住んでいるこの地域、町がどのような歴史をたどって、現在の姿になったか知ってもらふ事により、地域への愛着を深めてもらうとともに、文化教養の向上を図る。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 18 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** 座学とフィールドワークを交互に行う形での講座だったため、予備知識を持った状態でフィールドワークに出かけることができ、出かけて見知ったことをもとに座学で歴史を知ることができたため、受講者からは学習の成果が目に見えてわかりやすかったと好評であった。

これまで以上に小平という、自分が住んでいる地域への愛着を深めてもらえた。

回	日時	内容	講師
1	11月24日(木) 午前10時～正午	講座オリエンテーション	石川 純さん (こだいら観光まちづくり協会)
2	12月1日(木) 午前10時～正午	歩いて学ぶ玉川上水	
3	12月8日(木) 午前10時～正午	古文書から見る小川村の開発と玉川上水	三野 行徳さん (昭和女子大学専任講師)
4	12月15日(木) 午前10時～正午	歩いて学ぶ小川町	石川 純さん
5	12月22日(木) 午前10時～正午	古文書から見る玉川上水と村人の暮らし	三野 行徳さん

## 国蝶オオムラサキの飼育から考える、 SDGsの目標15『陸の豊かさを守ろう』

**目的** 蝶の飼育という、身近で、地域でできる行動を通してSDGsの考え方をより深く理解し、目標達成に向けた継続的な活動を行う。これにより、SDGsで掲げられているほかの目標にも興味を持ち、個人のレベルで持続可能なまちづくりに参加できるようにする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員12人 応募11人 受講11人

**費用** 無料

**まとめ** オオムラサキの飼育の世界では名の知られた講師を迎えることができ、実際の飼育に使用している道具や飼育環境がわかる展示物を見せてもらうなど、具体的にイメージしやすい講義であったため、受講者の意欲が回を重ねるごとに高まっていった。最終的には実際に飼育しているところを見学したいということでサークル化した。

回	日時	内容	講師
1	2月21日(火) 午前10時~正午	オオムラサキの飼育実践から学ぶ	関 隆之さん (清瀬市水と緑と公園課)
2	2月28日(火) 午前10時~正午	写真で見るオオムラサキと小平市での飼育可能性について	鈴木 賢次さん(写友会)
3	3月7日(火) 午前10時~正午	里山の再生の指標種としてのオオムラサキからSDGsの目標15『陸の豊かさを守ろう』を知る	井上 一也さん (東京たま広域資源循環組合)
4	3月14日(火) 午前10時~正午	講座の振り返り	公民館職員

## だれでもベランダ活用術

**目的** 庭や広いスペースがないという理由で菜園作りをあきらめている人たちに、ベランダなどの限られたスペースでのガーデニングや家庭菜園を楽しんでもらうためのノウハウを習得してもらう。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 10 人 受講 10 人 保育 2 人

**費用** 2,000 円（材料費）

**まとめ** ベランダを横軸に、水生植物やガーデニング、コーヒーを一連の講座で紹介したため、幅広い年代及び興味の対象を持つ受講者が多く集まった。座学と実践の両方を行う講座だったが、いずれも好評であった。各々のベランダに対する思いを披露してもらったが、同じベランダであっても人によって様々な位置づけであることが確認できた。

回	日時	内容	講師
1	3月1日(水) 午前10時～正午	講座オリエンテーション	公民館職員
2	3月8日(水) 午前10時～正午	ベランダで…生き物を育てたい！ (ベランダでも飼えるめだかと水辺の植物でガーデニング)	川口 勝さん(2級ビオトープ 施工・計画管理士)
3	3月15日(水) 午前10時～正午	ベランダで…ガーデニングがしたい！ (寄せ植え体験)	小山 淳さん(花卉生産農家)
4	3月22日(水) 午前10時～正午	ベランダで…おいしいディカフェコー ヒーが飲みたい！(ベランダカフェ) 講座の振り返り	草薙 たみさん(バリスタ) 公民館職員

## オンラインの Zoom でコミュニケーションしよう

**目的** コロナ終息後も Zoom は、場所や移動時間の制約がない、新しいコミュニケーションの手段として大いに役立つ。Zoom の使い方を身に付け、いつでも簡単にコミュニケーションが取れるようになることで、仲間や地域との日常的なつながりの確保を目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 8 人 受講 7 人

**費用** 800 円（教材費）

**まとめ** 受講者の平均年齢が 75 歳を超えていた。IT は若者だけのものではなく、全世代の生活に密接にかかわっているということを確認できた。定員を下回る受講者数ではあったが、その分、個々の理解度や進度に合わせてじっくりと説明することができ、十分な知識の習得につながった。

回	日時	内容	講師
1	10月12日(水) 午前9時30分～正午	オンライン会議の概要 Zoom 会議の参加方法 Zoom 画面の基本操作 バーチャル背景の設定方法	小平 IT 推進市民グループの みなさん
2	10月13日(木) 午前9時30分～正午	チャットの投稿 ホワイトボードの使い方 画面共有の方法 ブレイクアウトルームの参加方法	
3	10月14日(金) 午前9時30分～正午	Zoom 会議の主催方法 会議の予約 招待メールの送信 スポットライト機能	
4	10月15日(土) 午前9時30分～正午	挙手機能 ブレイクアウトルームの主催方法 ホストの委譲 セキュリティ	



## バードウォッチングで外に出よう①

**目的** 小平近辺に点在する公園や雑木林に生息する様々な鳥を観察しながら散策することにより、中高年など、普段、家に閉じ籠りがちな人たちに、野鳥の識別、生態系に対する理解を深めてもらうとともに、野鳥のかわいい姿や声を通して心理的なリラックス効果も得てもらい、ウォーキングで身体の健康の向上を目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 49 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** 1 回目はオリエンテーションとして、自己紹介と2, 3回目のフィールドワークの行程と注意事項の確認を行った。2回目、3回目では、実際に玉川上水と武蔵国分寺公園を散策しながら、野鳥や木々・草花を観察し、そして4回目ではフィールドワークの振り返りとサークル化についての話し合いを行った。コロナ禍でも感染に気を付けながら外に出て、健康づくりに資する講座となった。

回	日時	内容	講師
1	6月18日(土) 午前10時~正午	講座オリエンテーション	公民館職員
2	6月25日(土) 午前10時~正午	玉川上水近辺で野鳥観察ウォーク	香川 淳さん (森林インストラクター)
3	7月2日(土) 午前10時~正午	武蔵国分寺近辺で野鳥観察ウォーク	
4	7月9日(土) 午前10時~正午	講座の振り返り	公民館職員

## バードウォッチングで外に出よう②

**目的** 小平近辺に点在する公園や雑木林に生息する様々な鳥を観察しながら散策することにより、中高年など、普段、家に閉じ籠りがちな人たちに、野鳥の識別、生態系に対する理解を深めてもらうとともに、野鳥のかわいい姿や声を通して心理的なリラックス効果も得てもらい、ウォーキングで身体の健康の向上を目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 23 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** 1 回目はオリエンテーションとして、自己紹介と2, 3回目のフィールドワークの行程と注意事項の確認を行った。2回目、3回目では、実際に玉川上水と武蔵国分寺公園を散策しながら、野鳥や木々・草花を観察し、そして4回目ではフィールドワークの振り返りとサークル化についての話し合いを行った。コロナ禍でも感染に気を付けながら外に出て、健康づくりに資する講座となった。

回	日時	内容	講師
1	10月28日(金) 午前10時~正午	講座オリエンテーション	公民館職員
2	11月4日(金) 午前10時~正午	玉川上水近辺で野鳥観察ウォーク	香川 淳さん (森林インストラクター)
3	11月11日(金) 午前10時~正午	武蔵国分寺近辺で野鳥観察ウォーク	
4	11月18日(金) 午前10時~正午	講座の振り返り	公民館職員

## 心と体が豊かになる 癒しのアロマセラピー

**目的** 子育ての疲れや、ストレスなどで、病気ではないが、なんとなく不調だと感じている人もいます。そんな疲れやストレスが、ちょっとした天然植物の香りで癒されることがある。香りを日常生活の中に取り込む方法として、アロマクラフトを学び、自然の香りを生活の中に取り入れ、安らぎのある子育て空間を実現することを目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 39 人 受講 12 人 保育 5 人

**費用** 2,000 円（材料費）

**まとめ** 座学では、アロマセラピーの意味、器具の取り扱い方法などの基礎から始まり、アロマとスキンケア・免疫・ストレスケアとの関係などアロマセラピーに関する理論を学んだ。実技では、様々な香りの中から自分好みの香りを発見し、クラフト作りを体験するとともに、他の受講者が作ったクラフトをシェアし合うことで、会話が弾み、和やかな雰囲気の中で受講者間のコミュニケーションが図られ、一体感が生まれた。

回	日時	内容	講師
1	10月4日(火) 午前10時～ 11時30分	【講義】アロマセラピーを知ろう 色々な香りをかいてみよう 【実習】自分の好きな香りを探す芳香体験	小室 めぐみさん (NARD JAPAN 認定 アロマ・アドバイザー)
2	10月11日(火) 午前10時～ 11時30分	【講義】チェックシートを使い、自分の体質に合った香りを見つけよう 【実習】マスクスプレーまたはルームスプレーを作ってみる	
3	10月18日(火) 午前10時～ 11時30分	【講義】アロマでスキンケア 【実習】リップクリームを作ってみる	
4	10月25日(火) 午前10時～ 11時30分	【講義】アロマでヘルスケア 【実習】感染症対策ジェルを作ってみる	
5	11月1日(火) 午前10時～ 11時30分	【講義】講座の振り返り アロマセラピーを生活に取り入れよう 【実習】アロマハンドトリートメント	

## 楽しいゲームをつくってみよう

**目的** 論理的思考力を養えるプログラミングを学び、物事を順序立てて考え、試行錯誤しながら問題を解決する力を身に付ける。ゲーム作りを通して、グループの仲間と創意工夫しながら実践し、結果をみんなの前で発表できるようにする。

**対象** 市内在住・在学の小学4～6年生

**人数** 定員12人 応募37人 受講12人

**費用** 無料

**まとめ** 市内の広い範囲から応募があった。受講者の理解度によって進度に差が生じてしまったが、先に作り終えた子がうまくいなくて悩んでいる子にアドバイスするなど、受講者同士がお互いに教えあっている姿が見られた。ジュニア講座において、公民館の本来あるべき姿を見られたことがよかった。

回	日時	内容	講師
1	7月27日(水) 午前9時30分～正午	プログラミングアプリをつかってゲームを作る①	小平IT推進市民グループ のみなさん
2	7月28日(木) 午前9時30分～正午	プログラミングアプリをつかってゲームを作る②	

## 転ばぬ先の終活講座

**目的** 相続の基本、遺言書の種類、効力、作成にあたっての注意点など、もしもの時に関する知識を習得する。また、いざというとき家族が慌てないために生前に整理することを学び家族の負担軽減を目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 30 人 受講 11 人

**費用** 無料

**まとめ** 高齢者にとって差し迫った問題であり、講義内容に対して法的な対応を含めやや難易度の高い内容であったが、講師の平易な用語解説もありまた分かりやすい話法で進行され、受講者の耳目集中度が非常に高い講座となった。専門的知識を深め、個人としての対処技法を習得する点において有効な講座となった。

回	日時	内容	講師
1	10月19日(水) 午前10時～正午	講座オリエンテーション 終活について・エンディングノート作成のすすめ	公民館職員 一般社団法人相続後見シニアサポート多摩のみなさん
2	10月26日(水) 午前10時～正午	2時間でまず作ってみよう はじめての遺言書作成	一般社団法人相続後見シニアサポート多摩のみなさん
3	11月2日(水) 午前10時～正午	相続を争族にさせないために 知っておくべきこと 準備すべきこと	
4	11月9日(水) 午前10時～正午	おひとり様必聴！自分らしく生きるための成年後見制度活用術	
5	11月16日(水) 午前10時～正午	終活のまとめ 死後の事務手続きを知る 講座の振り返り	

## 芸術文化と生活をつなごう

**目的** 武蔵野美術大学芸術文化学科という地域資源を活用し、市民の教養を高める。アートと社会をつなぐことを学ぶ芸術文化学科が行っている社会貢献事業を知る。アートを身近に感じ、生活の中に取り入れることで、心が豊かになり、主体的に人生を生きる意欲が湧くようになることを目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 27 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** 受講者の多くが、美術・芸術に高い関心や興味を持っている人たちだったが、特に武蔵野美術大学と繋がりを持っていなかった。そのため今回の講座で、武蔵野美術大学の先生方から様々なテーマで芸術文化について直接講義を受けることが出来たことに感激し、また芸術・アートの様々な鑑賞の仕方や楽しみ方を新たに知ることが出来たことを喜んでもらえた。

回	日時	内容	講師
1	1月24日(火) 午前10時～正午	オリエンテーション-芸術文化学について- 鑑賞の楽しみ-アート作品を読み解く-	杉浦 幸子さん (武蔵野美術大学 芸術文化学科教授)
2	1月27日(金) 午前10時～正午	岡本太郎に学ぶ芸術家としての生活	春原 史寛さん (武蔵野美術大学 芸術文化学科准教授)
3	1月31日(火) 午前10時～正午	路上観察の楽しみ方～小川編～	佐々木 一晋さん 古賀 稔章さん (武蔵野美術大学 芸術文化学科准教授)
4	2月10日(金) 午前10時～正午	巨匠のデッサンからアートを学ぶ	是枝 開さん (武蔵野美術大学 芸術文化学科教授)
5	2月14日(火) 午前10時～正午	リュミエールに学ぶ映像文化の原点 まとめ	米徳 信一さん (武蔵野美術大学 芸術文化学科教授)
6	2月17日(金) 午前10時～正午	講座の振り返り	公民館職員

## 小川西町公民館まつり

**目 的** 日頃公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、小川西町公民館友の会と共催し開催する。また、公民館まつりの開催に合わせ、公民館の主催事業としての音楽会を実施することで、まつりをより楽しんでいただき、地域交流の輪をさらに広げることを目的とする。

**日 程** 令和4年10月8日（土）・9日（日）

**来場者数** (人)

	男	女	計
8日（土）	91	163	254
9日（日）	72	147	219
合計	163	310	473

**内 容**

10月8日（土）	<p>午前9時15分～午後4時00分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★開会式（午前9時15分～）</li> <li>★作品展 写真、水彩画、染め物、サークル活動紹介 小平第六小学校・小平第十三小学校児童作品、 小平第二中学校生徒作品 小川西保育園園児作品、小平特別支援学校児童・生徒作品 たいよう福祉社外-通所者作品、職業能力開発総合大学校作品</li> <li>★まつり音楽会</li> <li>★ボッチャ体験</li> <li>★ボッチャミニ大会</li> <li>★舞台発表 合唱、朗読、ハーモニカ演奏</li> <li>★模擬店 花鉢、野菜、小物、珈琲&amp;菓子</li> </ul>
10月9日（日）	<p>午前9時30分～午後2時30分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★作品展 ※内容は前日と同じ</li> <li>★舞台発表 外国人による日本語スピーチ・合唱・ウクレレ演奏</li> <li>★模擬店 花鉢、野菜、小物</li> </ul>

## 田代つかさ&白井たかあきアコースティックライブ

**目的** 生演奏により音楽を身近に感じていただき、聴く人と演奏する人が、音楽の楽しみを共有する空間を作りだし、公民館まつりの舞台を盛り上げていくことを目的とする。

**日時** 令和4年10月8日(土)午後1時30分~2時30分

**出演** 田代つかささん(ボーカル&ギター)、白井たかあきさん(バイオリン&ボーカル)

**人数** 定員35人(予約先着順) 参加者35人

**費用** 無料

**まとめ** 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ホールの定員の半数まで人数制限を行って開催した。お二人とも視力障がいがあるミュージシャンだが、目が見えていないということと言われなければわからないような素晴らしい演奏だった。幅広い年代に知られている曲目が多く、参加者は非常に楽しめていた。





## 子ども映画会（冬休み・春休み）

**目的** 小平市視聴覚ライブラリーを活用して映画を上映し、子どもたちに夏休み、冬休み、春休みの思い出づくりの提供と、公民館に親しんでもらう機会とする。

**まとめ** 冬休みと春休みの楽しい長期休みの期間に子ども映画会を開催し、子どもたちに楽しいひとときを過ごしてもらった。

開催に際して、近隣の小平第六小学校、小平第十三小学校、小平第一小学校にチラシを配布した。

**日程・観客数**

(人)

日程		大人	子ども	合計
冬休み	12月24日(土) 午前10時～	8	11	19
春休み	3月24日(金) 午前10時～	6	22	28
計		14	33	47

## 小川西町公民館の利用実績

### 施設（部屋）の利用状況

#### (1) 単位別利用状況

\	回数（回）	人数（人）
午前	1,018	10,234
午後	951	9,905
夜間	416	3,422
合計 (まつり含)	2,385	23,561 (24,034)

#### (2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	306	596	902
女性	101	3,877	3,978
成人	4,577	9,662	14,239
高齢者	1,299	2,533	3,832
その他	201	409	610
合計	6,484	17,077	23,561

### 利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
定期利用団体 (登録団体)	昼 52	56
	夜 4	
一般団体	194	
合計	250	

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援する。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 8 日 (金)	第 3 回	9 月 30 日 (金)
第 2 回	7 月 1 日 (金)	第 4 回	1 月 20 日 (金)

### 保育室の実施

主催講座または定期利用団体で、乳幼児をもつ保護者に対して公民館保育を開設し、学習活動を支援した。

・年間開設回数 41 回 (人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	36	38	74
定期利用団体	94	86	180
合 計	130	124	254

### 夏休み学習室の設置 (8月1日～31日の休館日を除く26日間)

小学生以上の市民の自主学習の場として、8月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者(男)	利用者(女)	合計	1日平均
5	25	30	1.2

### 土曜子ども広場「友・遊」

小・中学生を対象にサークルの方々やボランティアの方々の協力を得て、土曜子ども広場を開設し、子ども同士、親と子、地域との交流などふれあいの機会とする。

令和4年度は、スライムづくりとボードゲームを行った。

(人)

日 程	子ども	大人	合 計
8月6日(土)、3月30日(木)	24	9	33

# (7) 花小金井南公民館

## 1 講座

防災・生活安全講座	パパ・ママ・家族で学ぶ 小学生のためのキッズ防災ワークショップ . . .	142
健康づくり講座	体を動かし痛みを解消①② . . . . .	143
子育て支援講座	歌って育てる楽しいリトミック①② . . . . . はじめての子育て . . . . . 地域で楽しもう 秋の小金井公園編 . . . . .	144 145 146
ジュニア講座	ドローンを飛ばそう . . . . .	147
シニア講座	いきいき・ながいき・ラフターヨガ . . . . .	148
文化・教養講座	外国人と話す国際交流・多文化共生セミナー . . . . . 小平東地区の歴史 . . . . . はじめての野鳥観察① . . . . . はじめての野鳥観察② . . . . .	149 150 151 152
2 公民館まつり . . . . .		153
まつり音楽会 . . . . .		154
3 子ども映画会 . . . . .		155
4 花小金井南公民館の利用実績 . . . . .		156

## パパ・ママ・家族で学ぶ 小学生のためのキッズ防災ワークショップ

**目的** 今後、訪れる災害に備えて、親子で最低限の知識を得ておく。防災意識、情報について、ワークショップ形式で家族で楽しく学ぶことを目的とする。

**対象** 市民（小学生を含む親子、及び家族。大人だけの参加も可）

**人数** 定員15組30人 応募25組54人 受講11組26人

**費用** 無料

**まとめ** 最初に参加者が持参した米1合を専用の耐熱袋に入れ、鍋で煮て炊く実演を行った。米が炊き上がるまでの間、ホールへ移動し、班に分かれて防災カードゲーム、親子で段ボールトイレづくりを行った。実践的な内容の講座であり、災害が起こった場合の行動について親子で考え、体験する良い機会を提供することができた。

回	日時	内容	講師
1	3月4日（土） 午前9時30分～ 11時30分	大震災に備えて、親子で防災知識を得る	宮崎 賢哉さん （一般社団法人防災教育普及協会）



## 体を動かし痛みを解消①②

**目的** バランスボールを使って楽しく運動することで、体の様々な部分の慢性的な痛みを軽減し心と体の健康を維持することを目的とする。

**対象** 市民

**人数** ①定員 15 人 応募 30 人 受講 15 人

②定員 15 人 応募 15 人 受講 15 人

**費用** 無料

**まとめ** バランスボールを使用したことで、楽しく運動をすることができた。普段使っていないサポっている筋肉（サボリ筋）を鍛え、体の痛みを解消する方法を取り入れたトレーニングを行った。筋力トレーニングの資料を配布して、講座だけではなく家でもストレッチを継続できるようにしたことで、体の痛みが軽減できたという受講者の声が多数あった。

回	日時	内容	講師
1	①1月10日(火) 午前10時～正午	やさしいヨガとバランスボール	小澤 美智子さん (シニアヨガインストラクター、介護福祉士)
2	②1月13日(金) 午後2時～4時		
3	①1月24日(火) 午前10時～正午	身体の緊張をほぐしてリラックス	
4	②1月27日(金) 午後2時～4時		
5	②2月3日(金) 午後2時～4時	バランスボールで、体幹強化とバランスカアップ	
6	①2月14日(火) 午前10時～正午	らくらく関節トレーニング	
7	②2月17日(金) 午後2時～4時		
8	①2月28日(火) 午前10時～正午		
9	②3月10日(金) 午後2時～4時	関節周りのサボリ筋を刺激して、眠っている筋肉を目覚めさせよう!	
10	①3月14日(火) 午前10時～正午		

## 歌って育てる楽しいリトミック①②

- 目的** 音楽に合わせて歌ったり、楽器で遊んだりする中で、子どもの感性に働きかける。また、親子一緒に行うことで、親子の触れ合いの場の提供をする。
- 対象** 市民（親子 ベビー：0歳～1歳、キッズ：1歳～2歳）
- 人数** ①ベビークラス：定員8組 16人 応募 11組 22人 受講 11組 22人  
②キッズクラス：定員8組 16人 応募 10組 20人 受講 8組 16人
- 費用** 無料
- まとめ** 音楽に合わせた様々な手遊びや工作を行い、家庭でも簡単に出来る親子のコミュニケーションツールを学んだ。また、幼児の子育て世代ということもあり、お互いに助け合いながら講座に参加する姿も見られた。

回	日時	内容	講師
1	①10月4日(火) 午前10時～10時40分	①歌ってベビーマッサージ ②音楽に合わせて動こう	服部 利さん (親子リトミック研究会 マザーズカンパニー代表)
	②10月4日(火) 午前11時～11時40分		
2	①10月11日(火) 午前10時～10時40分	①親子で楽しくふれあい遊び ②表現する力を育てよう	
	②10月11日(火) 午前11時～11時40分		
3	①10月18日(火) 午前10時～10時40分	①鳴らして遊ぼう ②楽器演奏を体験しよう	
	②10月18日(火) 午前11時～11時40分		

## はじめての子育て

**目的** 子育ての知識を学ぶとともに、保護者同士のつながりをつくることで、保護者が安心して子育てに取り組む環境づくりをおこなう。

**対象** 市民（妊婦、乳幼児の保護者）

**人数** 定員15人 応募8人 受講5人 保育5人

**費用** 無料

**まとめ** 初めの子育てで不安があったという受講者がいたが、幅広い内容かつ講師陣の丁寧な講義を通して、その不安が少なからず解消された様子を見ることができた。

また、講義以外の時間でも受講者同士が交流する姿が見られ、同じ地域に住む保護者のつながりをつくることができた。

回	日時	内容	講師
	1月26日（木） 午前10時～11時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	2月2日（木） 午前10時～11時30分	親子にやさしいだっこのおはなし	柳井 優佳奈さん （日本ベビーウェアリング協会）
2	2月9日（木） 午前10時～11時30分	離乳食・幼児食、 お母さんの栄養について	泉 京子さん （管理栄養士）
3	2月16日（木） 午前10時～11時30分	子育てに絵本を ～絵本の選び方・楽しみ方～	小平市図書館職員



## 地域で楽しもう 秋の小金井公園編

**目的** 花小金井地区の子育て世代が増えているが、地域の行事等に親子で参加する機会が少ない。そこで親子の時間を大切にし、地域理解を深める機会を提供することを目的とする。

**対象** 市民（2歳から5歳までの親子）

**人数** 定員 10組 20人 応募 6組 12人 受講 5組 12人

**費用** 無料

**まとめ** 地域の施設である花小金井南児童館の職員を講師に招き、地域の小金井公園で親子参加型の講座を実施した。親子で一緒にできる手遊びや簡単な体操、シャボン玉や折り紙で凧を工作し、落ち葉拾いをしてその葉っぱで冠作りをする等の内容を提供した。

回	日時	内容	講師
1	11月19日（土） 午前10時～正午	小金井公園で、手遊び、 体操、落ち葉遊び等	花小金井南児童館職員

## ドローンを飛ばそう

**目的** eスポーツとしてのドローンの基礎知識と、操作の習得を目的とする。子どもが参加することで、保護者も一緒に公民館に足を運ぶ機会となり、楽しい思い出づくりの場になることを目指す。

**対象** 市民（小学3～6年生）

**人数** 定員7人 応募49人 受講7人

**費用** 無料

**まとめ** ドローンの多岐にわたる役割、eスポーツとしての大会、ドローンの機種や飛ばす場所によって各種資格、手続き等が必要なことを学んだ。その上で、実際に操作し、感覚を掴み、会場内を自由自在に飛ばすことで、貴重な体験をすることができた。

回	日時	内容	講師
1	2月25日(土) 午前10時～ 11時30分	eスポーツとして普及が進むドローンの基礎を学び、実際に操作する。	高野 裕二さん (教育支援人材認証協会 こどもパートナー)



## いきいき・ながいき・ラフターヨガ

**目的** ヨガの呼吸を取り入れ、誰にでも簡単にできるラフターヨガで、ポーズとしての笑いから始めて気持ちも楽しくなっていくことで、楽しみながら健康づくりに取り組むことを目的とする。

**対象** 市民（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員12人 応募14人 受講12人

**費用** 無料

**まとめ**

誰にでもできる簡単なポーズやシチュエーションを設定して、笑うことを習慣にして健康づくりに生かすラフターヨガのやり方を学び、日々の健康づくりに役立てるきっかけづくりとなった。

回	日時	内容	講師
1	2月8日（水） 午前10時～正午	笑いは深呼吸！（ラフターヨガの歴史、説明、効用、基本エクササイズ）	櫻井 珠喜さん （ラフターヨガ インターナショナル 認定ティーチャー）
2	2月15日（水） 午前10時～正午	おうちでできる有酸素運動！ （ひとりでもできるラフターヨガ）	
3	2月22日（水） 午前10時～正午	ラフターヨガで遊びに行こう！ （ストーリー性のあるラフターヨガ）	
4	3月1日（水） 午前10時～正午	リズムにあわせて笑ってみよう！ （踊る・歌うを取り入れたラフターヨガ）	
5	3月8日（水） 午前10時～正午	オリジナルラフターエクササイズを作ってみよう！ （ラフターヨガの可能性は無限大）	

## 外国人と話す国際交流・多文化共生セミナー

- 目的** 地元地域で活躍している外国人との交流を通じて、市民が国際理解と促進、多文化共生を身近に学ぶ機会とする。
- 対象** 市民
- 人数** 定員 15 人 応募 20 人 受講 20 人
- 費用** 無料
- まとめ** 地元地域で暮らす外国人の生の声を聞くことで、より身近な視点で諸外国の文化や暮らしについて考えるきっかけづくりとなった。また、講話の中で話者の普段生活する中で感じていること、困っていることについて話すタイミングがあり、受講者の身近にいる外国人に対する接し方についても考えさせられた。

回	日時	内容	講師
1	3月11日(土) 午後2時～4時	人と人との心の交流	Desmond T. BELL さん (公民館利用者)
2	3月18日(土) 午後2時～4時	マレーシアからお嫁に来ました	余 文心さん (公民館利用者)
3	3月25日(土) 午後2時～4時	似ているようで違う日本と中国	趙 建智さん (公民館利用者)

## 小平東地区の歴史

**目的** 小平市の東側地域は新しいマンションができて、地域のことを知らない新たな住民が増えている。そこで、東側地域の特徴や、歴史を学ぶことで、地域への愛着心を育むことを目標とする。

**対象** 市民

**人数** 定員 15 人 応募 17 人 受講 16 人

**費用** 無料

**まとめ** 東地区について座学で詳しく学べたことや、まち歩きで古い地図を見ながら説明を受けることで歴史への理解が深まった。今まで知らなかった東地区の歴史を知り、楽しく学べたことで、小平への愛着心を育むことができた。

回	日時	内容	講師
1	11月11日(金) 午前10時～正午	【座学】東地区の歴史を学ぶ 小平市の概観、東地区の歴史、新田開発、ブルーベリー、鈴木ばやしほか	石川 純さん (こだいら観光まちづくり協会)
2	11月18日(金) 午前10時～正午	【まち歩き】花小金井駅北西部を巡る オープンガーデン、武蔵野神社、青梅街道、野中用水、円成院ほか	長澤 澄江さん (こだいら観光まちづくり協会)
3	11月25日(金) 午前10時～正午	【まち歩き】花小金井南地区を巡る 小金井公園、馬の背、狭山・境緑道、鈴木用水、島村ブルーベリー園ほか	石川 純さん

## はじめての野鳥観察①

**目的** コロナ禍の影響から、外に出る機会が減り、運動不足や人との繋がりが薄れているなどの課題が挙げられているため、野鳥観察の楽しさを知ってもらい、外に出るきっかけを作ることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 15人 応募 15人 受講 15人

**費用** 無料

**まとめ** 森林インストラクターの説明を受けながら野鳥を観察した。野鳥に関する説明のほか、小金井公園の植物の説明も合わせて行われた。雨天の回では、予定を変更し、花小金井南公民館で座学を行い、野鳥観察の楽しさを知ってもらうことができた。

回	日時	内容	講師
1	2月4日(土) 午前10時～正午	小金井公園で野鳥観察を楽しもう	香川 淳さん (森林インストラクター)
2	3月18日(土) 午前10時～正午	小金井公園で野鳥の渡りの不思議を学ぼう	

## はじめての野鳥観察②

**目的** コロナ禍の影響から、外に出る機会が減り、運動不足や人との繋がりが薄れているなどの課題が挙げられているため、野鳥観察の楽しさを知ってもらい、外に出るきっかけを作ることとする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 16 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** あいにくの雨天となってしまったため、予定を変更し花小金井南公民館で座学を行った。野鳥に関する説明のほか、植物の説明も合わせて行われた。野鳥観察に興味を持ち自然について学んでいただくことができた。

回	日時	内容	講師
1	3月25日(土) 午前10時~正午	座学で野鳥観察の魅力を学ぼう	香川 淳さん (森林インストラクター)

## 花小金井南公民館まつり

**目的** 日頃公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、花小金井南公民館定期利用者連絡会と共催し開催する。

**日程** 令和4年5月28日（土）・29日（日）

**来場者数** (人)

	男	女	計
28日（土）	61	143	204
29日（日）	45	120	165
合計	106	263	369

**内容**

5月28日（土）	午前9時～午後5時 ★作品展 日本画、絵画、書道、ペン字、絵手紙、写真、折り紙、短歌、似顔絵、トールペイント ★舞台発表 草笛演奏 ★苗木販売（5/28のみ）
5月29日（日）	午前9時～午後3時 ★作品展 ※内容は前日と同じ ★舞台発表 ウクレレ演奏、ギター演奏、ハーモニカ演奏、朗読劇、女性コーラス



## ボリビアの風に吹かれて ～ケーナ、チャランゴ、ギター、アンデス楽器の響き～

**目的** 地域のフォルクローレ楽器専門店に協力いただき、その分野の巨匠を招き、昔懐かしく感じるプロの演奏を肌で体感する機会を提供する。それにより、既存の公民館利用者だけでなく、新たな方々に公民館に足を運んでいただく契機とする。

**日時** 令和4年5月28日(土)  
第1部 午後2時～2時40分  
第2部 午後3時～3時40分

**会場** 花小金井南公民館 2階 ホール

**出演** 岡田浩安(サンポーニャ・ケーナ)、福田大治(チャランゴ)、ホセ犬伏(ギター)

**人数** 定員各20人(抽選) 参加者37人

**まとめ** 申込み者は、1970年代のフォルクローレを親しんできた、60代から80代までのシニア層が大半を占めた。当日、3人の息の合った演奏は、どこか懐かしい響きもあり、心を打つものがあった。コロナ禍で、生演奏を聴く機会が少なかったため、参加者に喜んでもらうことができた。



子ども映画会（夏休み・冬休み）
-----------------

**目的** 小平市視聴覚ライブラリーを活用して映画を上映し、子どもたちに夏休み、冬休み、春休みの思い出づくりの提供と、公民館に親しんでもらう機会とする。

**まとめ** 長期休みの期間に子ども映画会を開催し、子どもたちに楽しいひとときを過ごしてもらった。

幼児から保護者まで一緒になって、微笑みながらスクリーンを見つめていた。また、上映前に、今後、公民館で予定している事業の紹介をすることで、次の来館に繋げている。

日程・参加者数 (人)

日程		大人	子ども	合計
夏休み	7月30日(土)	9	16	25
冬休み	1月7日(土)	2	1	3
計		11	17	28

## 花小金井南公民館の利用実績

### 施設（部屋）の利用状況

#### (1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	1,070	9,537
午後	1,309	9,991
夜間	333	3,076
合計 (まつり含)	2,712	22,604 (22,973)

#### (2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	168	930	1,098
女性	270	3,416	3,686
成人	4,756	7,314	12,070
高齢者	884	3,375	4,259
その他	509	982	1,491
合計	6,587	16,017	22,604

### 利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で、団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
	定期利用団体 (登録団体)	昼 43 夜 2
一般団体		191
合計		236

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年4回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第1回	4月26日(火)	第3回	10月25日(火)
第2回	7月26日(火)	第4回	1月24日(火)

### 保育室の利用

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援する。

・年間開設回数 3回 (人)

	子ども	保育者	計
主催講座	13	13	26
定期利用団体	0	0	0
合計	13	13	26

### 夏休み学習室の設置 (8月1日～31日の休館日を除く26日間)

小学生以上の市民の自主学習の場として、8月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者(男)	利用者(女)	合計	1日平均
13	8	21	0.8

### サポート付き自習室(花サポ)の設置(1月～3月の火曜日で5日間)

ボランティアサポーターによるサポートが受けられる中学生専用の自習室を設置した。

(人)

利用者	サポーター
10	22

# (8) 仲町公民館

## 1 講座

地域支援講座	季節の味覚を愉しもう ～小平産果物編～ . . . 159
	季節の味覚を愉しもう
	小平のフルーツでバレンタインズコットづくり 159
	小平市の文化を巡る 知る 学ぶ . . . . . 160
健康づくり講座	しなやかな筋肉を維持するために . . . . . 161
子育て支援講座	つくって楽しいハンドメイド . . . . . 162
ジュニア講座	子どものための陶芸教室①② . . . . . 163
	宝塚歌劇団出身の先生と一緒に
	ミュージカルダンスを踊ろう . . . . . 164
シニア講座	スマホで学ぶコミュニケーションツール Zoom、LINE
	入門編 ①iPhone 版、②Android 版 . . . . . 165
	孫育て・自分育てのための絵本講座 . . . . . 166
文化・教養講座	大人も子どもも楽しむ
	初めてのロボットプログラミング . . . . . 167
	珈琲、紅茶でリフレッシュ . . . . . 168
2 なかまちテラスまつり（なかまちテラスギャラリー2022） . . . . . 169	
3 子ども映画会 . . . . . 170	
4 仲町公民館の利用実績 . . . . . 171	
5 なかまちテラス LiNKs . . . . . 173	

## 季節の味覚を愉しもう ～小平産果物編～

- 目的** 地域活動・地域連携をテーマとし、地域で活躍をしている方の力を借りながら、地域の課題の解決や活性化に向けた取組を行うことを目的とする。
- 対象** 市内在住・在勤・在学の方
- 人数** 定員 12 人 応募 22 人 受講 12 人
- 費用** 1,200 円（材料費）
- まとめ** 季節感を感じられるよう夏と冬の味覚を愉しむ講座とした。夏はブルーベリーと梨に着眼し、農地見学や収穫体験、市内洋菓子店主からスイーツづくりを学ぶ講座内容とした。冬は市内農作物のいちごや各種野菜を使用し、様々な料理法を学んだ。夏、冬の講座を通じ、小平市で取れる農産物の基礎知識や都市型農業を学ぶきっかけとなった。

回	日時	内容	講師
1	8月24日(水) 午前10時～正午	ブルーベリーについて学ぶ ～摘果・剪定・収穫など～ ブルーベリー収穫体験	内堀 真一さん (美園フルーツファーム代表)
2	8月31日(水) 午前10時～正午	クレームパティシエールを使った 簡単なデザートづくり (お菓子屋さんのクリームを使っ たデザート)	塩 竜二さん (ル・セル オーナーシェフ)
3	9月7日(水) 午前10時～正午	梨、ぶどうなどについて学ぶ ～盛土式根圏制御栽培など～	内堀 真一さん

## 季節の味覚を愉しもう 小平のフルーツでバレンタインズコットづくり

- 人数** 定員 12 人 応募 21 人 受講 11 人
- 費用** 1,500 円（材料費）

回	日時	内容	講師
1	1月20日(金) 午前10時～正午	小平産のいちごをメインに「バレン タインズコット」づくり	こいけ けいこさん (料理家)
2	1月27日(金) 午前10時～正午	「野菜たっぷり中華焼きまんじゅ う」づくりほか	
3	2月3日(金) 午前10時～正午	「小平ズッパとフォカッチャ」づく りほか	

## 小平市の文化を巡る 知る 学ぶ

- 目的** 小平市には、公的な施設、大学をはじめ様々な文化的施設がある。  
小平市中心部より東側地域、すなわちなかまちテラス周辺の住民にとって、市の西側にある文化施設を訪れたり、利用する機会が意外と少ないことが課題として挙げられた。地域に根差した施設から専門知識を学び、見学等を通して、豊かな文化への興味関心を育てる。
- 対象** 市内在住・在勤・在学の方
- 人数** 定員 12 人 応募 29 人 受講 16 人
- 費用** 500 円（材料費）
- まとめ** 当講座は、施設見学、ワークショップ、講演（座学）と多岐にわたる内容から、講座修了後の充実感、達成感はかなり高いものを感じられた。各講師陣は親切、丁寧に受講者への対応を行っており、学級日誌には「小平市に住んでいながら、企業、大学を訪問して体感する機会がないので、すごくいいと思う」といった声をいただいた。

回	日時	内容	講師
1	10月27日(木) 午後2時～4時	武蔵野美術大学 ・ブロンズ像の魅力について学ぶ。	黒川 弘毅さん (武蔵野美術大学教授)
2	11月10日(木) 午後2時～4時	△サビを体感しよう ・初めての楽しいドローイング ・美術の楽しさを知る	白鳥 佐和さん (武蔵野美術大学助教)
3	11月24日(木) 午後2時～4時	株式会社ブリヂストン ・歩みやDNA、事業活動、さらに未来に向けた活動を知る。	森 英信さん (ブリヂストンイノベーションギャラリー館長)
4	12月1日(木) 午後2時～4時	津田塾大学 ・女子教育の先駆者津田梅子の業績について学ぶ。	高橋 裕子さん (津田塾大学学長)

## しなやかな筋肉を維持するために

**目的**           新型コロナウイルス感染症の影響により外出を控え、自宅で過ごすことが増えている。そのような生活が長い間続いていることから、体力的にも精神的にも支障をきたしている方が少なくない。そんな時代だからこそ、自分のことは自ら守る意識を持ち、健康な体作りを目指す。

**対象**           市内在住・在勤・在学の方

**人数**           定員 16人 応募 19人 受講 16人 保育 5人

**費用**           無料

**まとめ**           地域資源の活用に重点を当て、地域の事業所やサークルに講師をお願いした。コロナ禍で人と接することや体を動かすこと、声を出して歌うことなどが叶わない日々が続いていたこともあり、講座に参加できた喜び、感謝の声を多数いただいた。

回	日時	内容	講師
	4月9日（土） 午前10時～11時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	4月16日（土） 午前10時～正午	「インナーマッスルを鍛える」 眼球体操、上半身、お腹回りの強化、 肥満防止、簡単な食事制限について	藤田 那由他さん （株式会社ジャクパ スポーツ インストラクター）
2	4月23日（土） 午前10時～正午		
3	4月30日（土） 午前10時～正午	「喉を鍛える」 正しい呼吸の仕方、発声練習、ミュー ジカルなどを取り入れたレッスン	植木 はるなさん （ヴォイストレーナー）
4	5月21日（土） 午前10時～正午		
5	5月28日（土） 午前10時～正午	「足腰を鍛える」 ヒップホップダンスを取り入れたレ ッスン	工藤 悠愛さん （株式会社ジャクパ スポーツ インストラクター）



## つくって楽しいハンドメイド

- 目的** コロナ禍で、なかなか親同士でコミュニケーションがとれずにいる。子どもと自宅にこもりきりになって、大人同士での話も出来ずにいる方もいる。色々なハンドメイドを作りながら、子どもを保育にあずけて、ほっとできる時間を共有する。
- 対象** 市民（生後6か月から小学生を子育て中の方）
- 人数** 定員12人 応募14人 受講11人 保育5人
- 費用** 1,000円（材料費）
- まとめ** 初回から4回目までは手芸作品を作りながら、参加者同士のコミュニケーションを取れる環境づくりに取り組んだ。最終回では、公民館職員主導で、受講者が各回で作った作品を持ち寄り、それぞれの成果発表や親睦、またサークル化に向けて話し合う場を設けた。その結果、サークルが立ち上がることとなった。

回	日時	内容	講師
	8月25日（木） 午前10時～11時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	9月1日（木） 午前10時～11時30分	「羊毛フェルトでキャラクターづくり」 羊毛フェルトを使って、かわいい動物やハロウィン飾りを作る。	中重 藍子さん （かわせみ手芸店店長）
2	9月8日（木） 午前10時～11時30分		
3	9月22日（木） 午前10時～11時30分	「マクラメ編みキーホルダー」 マクラメとは、紐や糸を手で編み、結び目を作り模様を生み出していく技法。	松本 妃華里さん （マクラメワークショップ講師）
4	9月29日（木） 午前10時～11時30分	「マカロンメジャー」 市販のメジャーをかわいくデコレーションして、マカロンのようなメジャーを作る。	大橋 利香さん （wakatakemarche 代表 カルトナーージュ講師）
5	10月6日（木） 午前10時～11時30分	「振り返り」 各自の作品を持ち寄り、作品展示会を実施。みんなで交流し、サークル化に向けた意見交換を行った。	公民館職員 なかまちテラス事業企画委員

## 子どものための陶芸教室①②

**目的** 子どもたちの個々の表現力と創作意欲を促す。また公民館サークルの方に講師をお願いすることで、なかまちテラスを身近に感じてもらい、学年学校を超えて子どもたちの関わりを促すきっかけづくりを行うことを目的とする。

**対象** 市民（小学5年生から6年生）

**人数** ①定員10人 応募11人 受講9人

②定員10人 応募11人 受講10人

**費用** 700円（材料費）

**まとめ** 仲町公民館で古くから陶芸サークル活動をされている団体に講師をお願いした。陶芸は粘土を成形し、乾かしてから素焼き、本焼きを行い完成するものである。ものづくり講座は、子どもたちに人気が高く、講師に聞きながら思い思いの作品を作り上げていた。

回	日時	内容	講師
1	①8月5日（金） 午前10時～正午	キラキラ輝くかわいい絵皿づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘土をしっかりこねて、空気を抜く</li> <li>・手の平でたたいてある程度のばす</li> <li>・皿の形に成形する</li> <li>・デザインを決める</li> <li>・カラーガラス粒を入れて加色する</li> </ul>	岩崎 まみさん ほか （仲町公民館陶芸サークル「炎」代表）
2	②8月19日（金） 午前10時～正午	後日 <ul style="list-style-type: none"> <li>・乾燥→素焼き→完成</li> <li style="padding-left: 20px;">→子どもたちへ手渡し</li> </ul>	

## 宝塚歌劇団出身の先生と一緒にミュージカルダンスを踊ろう

**目的** 子どもたちがプロの技に触れることで、個々の表現力と創作意欲を促す。学年学校を超えて子どもたちの関わりを促すきっかけづくりを行うことを目的とする。

**対象** 市民（小学3年生から中学1年生）

**人数** 定員 16人 応募 15人 受講 15人

**費用** 無料

**まとめ** 講師は元宝塚歌劇団花組で活躍され、小平市まちづくり観光大使を務める方をお願いをした。春休み中の3日間を活用し、各パートに分かれてミュージカルダンスを学び、最終日に保護者達へ発表するワークショップ型の講座となった。子どもたちは、当初は互いに異なる学年や学校を超えた交流に戸惑いを感じていたが、ダンス好きの子どもたちはすぐに馴染み、皆真剣に取り組んでいた。講師の質の高さが当講座の成果に繋がったものと感じている。

回	日時	内容	講師
1	3月23日(木) 午後2時～4時	・シアターダンスやミュージカルダンスを学ぶ。 ・思いっきり体を動かして、ミュージカルや演じることの楽しさを学ぶ。	鳳 真由さん (元宝塚歌劇団花組、 小平市観光まちづくり大使)
2	3月24日(金) 午後2時～4時		
3	3月25日(土) 午後2時～4時		

スマホで学ぶコミュニケーションツール Zoom、LINE 入門編  
①iPhone 版、②Android 版

**目的** コロナ禍での新しい生活の一助となるよう、新たなコミュニケーションツールである ZOOM や LINE について学び、遠く離れた家族や友達、職場での対話で使えるよう知識を高め、日常生活に役立てることを目的とする。

**対象** 市民（おおむね 60 歳以上の方でスマートフォンを日常お使いの方）

**人数** ①定員 12 人 応募 26 人 受講 16 人

②定員 12 人 応募 72 人 受講 16 人

**費用** 無料

**まとめ** 新型コロナウイルス感染症の影響によりコミュニケーションの取り方が、日常生活で大きく変わった。若い人だけではなく、シニア層が ZOOM、LINE の使用を多く望んでいる状況に驚きを感じた。日頃、公民館利用者は女性が多いが、今回の応募状況を見ると男性からの申し込みが半数以上を占めた。定員を大きく上回る応募があったことから、今後も観点を変えながらスマートフォンを使用した講座について検討をしていきたい。

回	日時	内容	講師
1	①5月26日(木) 午後2時~4時	LINE の使い方 LINE の基本操作を学ぶ。	佐藤 弥子さん (東京スマホ研究会代表)
	②6月23日(木) 午後2時~4時		
2	①6月2日(木) 午後2時~4時	Zoom の使い方 オンライン会議システム Zoom の 基本操作を学ぶ。Zoom でホスト が出来るまで。	
	②6月30日(木) 午後2時~4時		

## 孫育て・自分育てのための絵本講座

- 目的** 子育て世代は共働き世帯が多くなり、祖父や祖母の世代も子育てに参加する機会が増えている。そこで、本講座において、世代を越えて一緒に楽しめる絵本の選び方や絵本の魅力について学び、併せて図書館の利用や読書推進につなげていく。
- 対象** 市民（孫育て、自分育てに関心のある方）
- 人数** 定員 16 人 応募 17 人 受講 16 人
- 費用** 無料
- まとめ** なかまちテラスの複合館の特性を生かし、図書館との連携を図りながら図書館資料を十分に活用した講座を実施した。孫育て、自分育てに関心のある方を対象とし参加者を募ったところ、幅広い世代からの応募があった。2回をみの短い講座ではあったが、図書館資料や各々が持ち寄ったお気に入りの絵本を互いに紹介しあうワークショップや、「昔話」「ことばあそび」「こころ・かがく」など分野ごとに分けて絵本を講師が紹介するなど、選び方や魅力を十分に学ぶことの出来る講座となった。

回	日時	内容	講師
1	11月5日(土) 午後2時～4時	世代を超えて楽しめる絵本の魅力、選び方 ・大人も楽しめる、大人も育てる絵本の世界 ・孫育てに役立つ読み聞かせの意義と絵本の選び方	福田 孝子さん (全国学校図書館協議会 スーパーバイザー)
2	11月12日(土) 午後2時～4時	絵本のかで広がるコミュニケーション ・多様な視点から広がる絵本 ・絵本の読み聞かせのポイント ・自分の好きな絵本を紹介し合おう	

## 大人も子どもも楽しむ初めてのロボットプログラミング

**目的** 親子参加型により、公民館に日常的に足を運ぶ機会の少ない世代に対し、公民館で学ぶ楽しさを知っていただく。また大人と子供（親子）が一緒に参加をし、家族の絆を強化することを目的とする。

**対象** 市民（小学3年生から6年生の児童とその保護者）

**人数** 定員 10組 20人 応募 25組 50人 受講 10組 20人

**費用** 2,000円（材料費）

**まとめ** 当講座については、親子が一緒になって、ものづくりの楽しさを学べる内容とした。小学生に人気の高いものづくりということもあり、定員に対して2.5倍の申し込みがあった。

目的、目標にも掲げているように親子参加型にしたことで日常的に公民館に足を運ぶことの少ない父親の参加者も見受けることが出来た。またロボットプログラミングということで、3回受講することでロボットが完成する完成度の高い内容となった。

回	日時	内容	講師
1	7月23日（土） 午後2時～4時	・全体（全3回）の流れを説明。 ・パソコンおよびマイコンの説明 ・パソコンおよびマイコンの接続、 実操作	大橋 元明さんほか （NPO法人らくビット）
2	7月30日（土） 午後2時～4時	・モーター、センサーをロボット カーに取り付ける。 ・車体をデザインする。	
3	8月6日（土） 午後2時～4時	・プログラミングを行う。 ・ロボットカーを完成させる。	

## 珈琲、紅茶でリフレッシュ

**目的** 珈琲や紅茶の美味しい淹れ方、歴史等を学ぶとともに、香りや味覚を愉しむことで社会生活における様々なストレスを少しでも鎮静化させ、心身をリラックスさせることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** A 来館 定員 16 人 応募 64 人 受講 16 人

B オンライン 定員 - 人 応募 14 人 受講 14 人

**費用** 1,000 円（材料費 ※オンライン受講者無料）

**まとめ** リフレッシュ効果をもたらす柱として、①珈琲、紅茶の香りから発するアロマ効果（試飲・淹れ方の体験など）を愉しむ、②講師が淹れた珈琲（紅茶）を飲みながら受講者間のコミュニケーションを愉しむ、③事業企画委員によるピアノの生演奏を愉しむ、これらの効果もあって、初回時から講座の雰囲気も明るく、講師と受講者との会話も活発に行われていた。

回	日時	内容	講師
1	1月21日(土) 午後2時～4時	珈琲編① ・珈琲の歴史 ・珈琲は生鮮品 ・美味しい珈琲との出会い ・珈琲の美味しい淹れ方 ・珈琲の美味しい味わい方	永田 政弘さん (永田珈琲店主)
2	1月28日(土) 午後2時～4時	珈琲編② ・珈琲焙煎 ・珈琲のくつろぎの世界	
3	2月4日(土) 午後2時～4時	紅茶編① ・身体に優しい紅茶の効能 ・美味しい紅茶の淹れ方のゴールデンルール ・世界三大銘茶のご紹介 ・バレンタインチョコにも合う紅茶のバリエーション	西川 夏子さん (ティーコーディネーター)
4	2月18日(土) 午後2時～4時	紅茶編② ・アフタヌーンティーの楽しみ方 ・紅茶と貴婦人 ・紅茶とスイーツのマリアージュ ・英国と東京のアフタヌーンティー	

## なかもちテラスギャラリー2022

**目的** コロナ禍で様々なイベントが中止を余儀なくされていることから、なかもちテラスLiNKsメンバーと協議を重ね、感染症対策を十分に施した上で、令和4年度は展示中心イベント「なかもちテラスギャラリー2022」を開催した。

**日程** 令和4年5月14日(土)・15日(日)

**来場者数** (人)

	来場者数
14日(土)	153
15日(日)	152
合計	305

**内容**

5月14日(土) ~15日(日)	5月14日(土) 午前10時~午後4時 5月15日(日) 午前10時~午後3時  ★作品展 陶芸、絵手紙、書道 小平第十四小学校・学園東小学校児童作品、小平第一中学校・小平高校生徒作品 ★成果報告等 公民館講座成果発表、図書館ティーンズ委員会成果発表、サークル活動紹介
---------------------	---



## 子ども映画会（夏休み・冬休み・春休み）

**目的** 小平市視聴覚ライブラリーを活用して映画を上映し、子どもたちに夏休み、冬休み、春休みの思い出づくりの提供と、公民館に親しんでもらう機会とする。

**まとめ** 長期休みの期間に子ども映画会を開催し、子どもたちに楽しいひと時を過ごしてもらった。

### 日程・参加者数

(人)

	日程	大人	子ども	合計
夏休み	7月28日(木)	12	22	34
冬休み	12月10日(土)	9	12	21
春休み	3月24日(火)	7	8	15
	計3回	28	42	70

仲町公民館の利用実績
------------

施設（部屋）の利用状況

(1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	1,348	10,403
午後	1,468	10,932
夜間	491	2,475
合計 (ギャラリー含)	3,307	23,810 (24,115)

(2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	79	121	200
女性	304	4,506	4,810
成人	4,383	10,691	15,074
高齢者	260	679	939
その他	1,328	1,459	2,787
合計	6,354	17,456	23,810

利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で、一つの分館に限って定期的な利用をする定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
定期利用団体 (登録団体)	昼 48	51
	夜 3	
一般団体	185	
合計	236	

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 26 日 (火)	第 3 回	10 月 25 日 (火)
第 2 回	7 月 26 日 (火)	第 4 回	1 月 24 日 (火)

### 保育の実施

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援した。

・年間開設回数 32 回 (人)

	子ども	保育者	計
主催講座	32	36	68
定期利用団体	73	66	139
合計	105	102	207

### 夏休み学習室の設置 (8 月 1 日～31 日の休館日を除く 30 日間)

小学生以上の市民の自主学習の場として、8 月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者 (男)	利用者 (女)	合計	1 日平均
112	160	272	9.1

### 土曜子ども広場「友・遊」

小・中学生を対象にサークルやボランティアの方々の協力を得て、土曜子ども広場を開設し、子ども同士、親と子、地域との交流などふれあいの機会を設けた。

令和 4 年度は「なかまちテラスを七夕かざりで飾ろう」のメニューを実施した。

(人)

日程	子ども	大人	合計
7 月 2 日 (土)	9	4	13

## なかまちテラス LiNKs

**目的** なかまちテラス LiNKs は、なかまちテラスの開館の気運を盛り上げることを目的として立ち上がった「なかまちテラス LiNKs プロジェクト」からスタートした。

「みんなでつくるみんなのなかまちテラス」を合言葉に、なかまちテラスを活用して、家庭・地域・学校の更なる連携により、生涯学習の振興と地域の活性化を図ることを目的とする。

**活動内容**

- (1) なかまちテラスを活かした講座の企画・運営
- (2) なかまちテラスを活かしたイベントの企画・運営
- (3) なかまちテラスに関する広報
- (4) カフェ運営に関する提案
- (5) なかまちテラスでの活動のコーディネート

**運営体制**

- (1) なかまちテラス全体のことを話し合う場として、全体会を年 1 回以上開催する。
- (2) 「なかまちテラス LiNKs」のメンバー全員が顔の見える関係を築くために、「なかまちテラス交流会などのイベント」を年 1 回行う。お互いのつながりで、参加者の幅を広げていく。
- (3) なかまちテラス LiNKs で行う活動等は、チームを中心に、なかまちテラス LiNKs のメンバー全員で関わる。活動の企画・運営を行う時は、必要に応じてメンバーを募り、チームとして実行する。
- (4) 「なかまちテラスだより」通常版・コミュニティカレンダーや「なかまちテラスメルマガ」を活用していくために、少なくとも年 4 回は集まり、内容の充実を図る。全員が意識をもって「LiNKs」の活動内容や関係する情報を収集し、共有し発信していく。

## 令和4年度実績

日程	内容
令和4年4月	なかまちテラスだより 41号発行(3,500部)
4月12日	第1回 全体会
5月	なかまちテラスだより ギャラリー特集号 42号発行(4,000部)
5月14日、15日	なかまちテラスギャラリー2022
6月7日	第2回 全体会
7月	なかまちテラスだより 43号発行(3,500部)
9月8日	第3回 全体会
10月	なかまちテラスだより 44号発行(3,500部)
10月27日~12月1日	なかまちテラスLiNKs講座① 「小平市の文化を巡る 知る 学ぶ」(全4回)
11月5日、12日	なかまちテラスLiNKs講座② 「孫育て・自分育てのための絵本講座」(全2回)
12月6日	第4回 全体会
令和5年1月	なかまちテラスだより 45号発行(3,500部)
1月21日~2月18日	なかまちテラスLiNKs講座③ 「珈琲、紅茶でリフレッシュ」(全4回)
2月7日	第5回 全体会



令和4年度イルミネーション

# (9) 津田公民館

## 1 講座

地域支援講座	子ども食堂ってどんなところ? . . . . .	176
防災・生活安全講座	避難所について考えよう . . . . .	177
健康づくり講座	けん玉 1 つで健康づくり . . . . .	178
子育て支援講座	手話ってみましょう . . . . .	179
ジュニア講座	夏休み 子どもの科学工作①②③ . . . . .	180
	初めてのアコースティックギター . . . . .	181
シニア講座	消しゴムはんこづくりで脳トレ . . . . .	182
文化・教養講座	ランチン時短料理に挑戦 . . . . .	183
	SDGs をもっと身近に . . . . .	184
	初心者のためのチェス入門 . . . . .	185
2 公民館まつり . . . . .		186
まつり音楽会 . . . . .		187
3 津田公民館の利用実績 . . . . .		188

## 子ども食堂ってどんなところ？

**目的** 小平市内に存在する様々な世代の方を対象とした居場所のうち、7人に1人の子どもが貧困状態にあるとされる中、存在意義を高め小平市内にも複数存在する子ども食堂について、より多くの方に深く知っていただくことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 16人 応募 14人 受講 14人

**費用** 無料

**まとめ** 子ども食堂の2人の運営者にご協力いただいた。講義においては、子ども食堂を始めてみようと思ったきっかけや始めて良かったことなどについてお話しただくとともに、社会福祉協議会の職員の方からは、社会福祉協議会としてのサポート体制等についてご説明いただいた。また、実際の子どもの食堂の運営にも参加し、調理や完成したお弁当の配布なども体験した。講義だけではなく運営も体験したことで、より深く子ども食堂について知ることができ、引き続き携わってみたいとの声が複数上がった。

回	日時	内容	講師
1	11月5日(土) 午前10時～正午	小平市の居場所について (子ども食堂を中心に)	小平市社会福祉協議会職員
2	11月12日(土) 午前10時～正午	子ども食堂の紹介① (風鈴草子ども食堂)	足立 隆子さん (風鈴草子ども食堂運営者)
3	11月26日(土) 午前10時～正午	子ども食堂の紹介② (移動式子ども食堂カモミール)	田中 貴子さん (移動式子ども食堂カモミール運営者)
4	12月2日(金) 午後1時30分～ 6時30分	子ども食堂の運営体験① (風鈴草子ども食堂)	風鈴草子ども食堂のみなさん
5	12月21日(水) 午後1時～ 6時30分	子ども食堂の運営体験② (移動式子ども食堂カモミール)	移動式子ども食堂カモミールのみなさん

※ 第4回及び第5回は、記載の時間のうち、受講者が運営体験が可能な時間に参加。

## 避難所について考えよう

**目的** 災害の発生時において避難所へ避難することは誰にでも起こりうることであるが、その運営を避難してきた人たち自身で担わなくてはいけないということを知っている人は少ない。そこで、そのことについてより多くの人に知っていただくとともに、避難所を運営するに当たってどのような問題が起こりうるのかを知っていただくことで、落ち着いて避難所の運営に携わっていただけるようにすることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 16 人 応募 16 人 受講 16 人

**費用** 無料

**まとめ** HUG（避難所運営ゲーム）やクロスロードゲームを通じ、避難所を運営するに当たりどのような問題が起こり得るのかを学ぶとともに、講師が避難所の運営に実際に携わった経験に基づくお話から、避難所の運営についての具体的な内容についても知ることができた。また、小平市における避難所の運営の考え方についても学んだ。

回	日時	内容	講師
1	10月18日(火) 午前10時～正午	小平市の避難所運営について	小平市防災危機管理課職員
2	10月25日(火) 午前10時～正午	HUG（避難所運営ゲーム）	天寺 純香さん (SL災害ボランティアネットワーク常務理事)
3	11月1日(火) 午前10時～正午	クロスロードゲーム	
4	11月8日(火) 午前10時～正午	HUG・クロスロードゲームのまとめ	
5	11月15日(火) 午前10時～正午	・今求められている避難のありかた ・防災の基本	



## けん玉1つで健康づくり

**目的** 健康づくりに対する関心は高く、自宅で1人で取り組むことができる健康づくりはなお魅力的である。そこで、誰もが触れたことがあり手軽に手に入れることができるけん玉に着目し、けん玉を使った健康づくりについて学んでいただくとともに、講座で終了するのではなくその後も引き続き取り組んでいけるきっかけづくりとすることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 16 人 応募 26 人 受講 16 人

**費用** 無料

**まとめ** けん玉と健康づくりの関係やけん玉の歴史などについての講義の後、実技に取り組んだ。実技においては、さまざまな技に挑戦したほか、けん玉級の認定やけん玉を用いたゲームなどを行い、受講者は楽しく積極的に取り組むことができた。講座終了後は、自主サークル「健康けん玉津田」が立ち上がり、定期利用団体として活動を継続していくことになった。

回	日時	内容	講師
1	5月26日(木) 午後2時~4時	【講義】 ・なぜけん玉が健康づくりに有効なのか ・けん玉の歴史といろいろなけん玉の世界を紹介	吉本 秀一さん (公益社団法人日本けん玉協会 けん玉道六段、公認1級指導員、 普及員講師)
2	6月2日(木) 午後2時~4時	【実践1】 基本の「き」 (「お手玉ジャンプ」「大皿」など)	
3	6月9日(木) 午後2時~4時	【実践2】 けん玉級認定会 (「大皿」できれば10級合格!)	
4	6月16日(木) 午後2時~4時	【実践3】 楽しみ方アラカルト	

## 手話ってみましょう

**目的** ろう者とのコミュニケーションツールとして重要な位置づけとなる手話であるが、身に付けられている人は少ない。そこで、ろう者が安心して生活できる環境を整えるべく、1人でも多くの方に手話を理解していただくことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 16人 応募 7人 受講 7人 保育 1人

**費用** 無料

**まとめ** あいさつ、数字、色、自分の名前など、身近なものをどう手話で表すかを学んだほか、ろう者とそうでない方の文化の違いがあることや、手話以外にも身振り、筆談、指文字などろう者とコミュニケーションをとる手段は複数あることも学んだ。受講者一人ひとりを細かく指導していただいたことで回を重ねるごとに上達していく姿が見てとれた。引き続き学びを継続したいと考えている受講者もあり、講師から市内の手話サークルについて紹介していただいた。

回	日時	内容	講師
	9月28日(水) 午前10時30分 ～11時30分	保育オリエンテーション	公民館職員
1	9月30日(金) 午前10時 ～11時30分	聞こえないとは？ 手話とは？	川里 やすみさん (手話グループ・トライ代表、 小平市聴力障害者協会会長)
2	10月7日(金) 午前10時 ～11時30分	自分の名前を手話で表してみよう	
3	10月14日(金) 午前10時 ～11時30分	手話を覚えよう	
4	10月21日(金) 午前10時 ～11時30分	聴者とろう者の文化の違いとは？	
5	10月28日(金) 午前10時 ～11時30分	ろう者と会ったとき伝えてみよう	

## 夏休み 子どもの科学工作①②③

**目的** 自宅で子ども1人で取り組むことの難しい科学工作について、その楽しさを知ってもらおうとともに、その工作のベースとなっている原理（1・2年生は磁石、3・4年生はモーター、5・6年生は星座）についても知ってもらうことを目的とする。また、各小学校で夏休みの課題となることの多い自由研究の一助とすることも目指す。

**対象** 市民（小学生（①1・2年生、②3・4年生、③5・6年生））

**人数** ①定員16人 応募23人 受講14人

②定員16人 応募20人 受講16人

③定員16人 応募17人 受講13人

**費用** ①400円（教材費）

②500円（教材費）

③600円（教材費）

**まとめ** 対象学年を細かく設定し、講師にそれぞれの学年のレベルに応じた工作を準備していただいたことから、受講者はみなスムーズに作品を完成させることができた。また、工作のベースとなっている原理についても講師からいねいにご説明いただき、受講者はそれらについての知識への理解を深めることができた。

回	日時	内容	講師
①	8月3日（水） 午後2時～4時	磁石で首を前後に振る 「コックリ鳥」	西田 和明さん （科学おもちゃクリエイター）
②	8月4日（木） 午後2時～4時	テーブルから落ちずに回転する人形 「クルルン」	
③	8月5日（金） 午後2時～4時	テーブルに置いて光る星座を眺める 「ミニ・プラネタリウム」	

## 初めてのアコースティックギター

**目的** ギターに興味がある、ギターを弾いてみたいと思いながら、ギターや付属の道具を準備するのにお金がかかる、お金をかけて習いに行くのに二の足を踏んでいる生徒、児童に、気軽にギターを体験してもらうことを目的とする。

**対象** 市民（小学5・6年生、中学生、高校生）

**人数** 定員8人 応募6人 受講6人

**費用** 無料

**まとめ** 受講者はみなギターについて初心者であったが、講師やアシスタントの方から一人ひとり丁寧に指導をしていただき、また、受講者自身も講座の機会のみならず家でも自主的に練習に取り組むなどして、どんどん上達していった。ギターを借りて参加した受講者も、最終的には引き続き取り組むためにみなギターを買い取り、さらに、一部の受講者は、講師の指導する大人向けのサークルへの参加を希望するなど、積極的な取組が目立った。

回	日時	内容	講師
1	8月27日(土) 午前10時～正午	・ドレミファを弾いてみよう ・タブ譜(ギター専用の譜面)の見方を知ろう	相原 敏男さん (津田公民館定期利用団体 「ギターサークル津田」講師)
2	9月3日(土) 午前10時～正午	・「夏の思い出」の練習 ・コード(A,D,E7)の練習	
3	9月17日(土) 午前10時～正午	・「パプリカ」前半の練習 ・ローコード(C,Dm7,G7)の練習	
4	9月24日(土) 午前10時～正午	・「パプリカ」後半の練習 ・バレーコード(F)の練習	
5	10月15日(土) 午前10時～正午	・卒業コンサート ・ギターコード早見表、弦交換、チューニングの方法について	

## 消しゴムはんこづくりで脳トレ

**目的** 高齢者を中心に、認知症予防の観点から脳トレに対する関心は高い。脳トレの数ある方法の中で、図柄を考え、考えた図柄を消しゴムに彫る際に手先を動かすことで脳トレに適していて、自宅でも気軽に取り組める方法として消しゴムはんこづくりを取り上げ、講座のみならず終了後においても引き続き取り組んでいただくきっかけづくりとすることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤の方（おおむね60歳以上）

**人数** 定員16人 応募23人 受講16人

**費用** 1,440円（材料費）

**まとめ** 初めはみなさん苦勞していたが、講師に質問したり受講者同士でフォローし合う中で徐々にコツをつかみ、大きな作品や複雑な作品を完成させる受講者も見られた。また、受講者同士で作品を評価し合うなど受講者同士の交流も盛んに行われ、良い雰囲気講座が進んだことから、講座終了後は、自主サークル「津田・消しゴムはんこの会」が立ち上がり、定期利用団体として活動を継続していくこととなった。

回	日時	内容	講師
1	11月9日(水) 午前10時～正午	消しゴムはんこを作ってみよう① (消しゴムはんこづくりのコツを学びます)	内藤 志保さん (消しゴムはんこ作家)
2	11月16日(水) 午前10時～正午	消しゴムはんこを作ってみよう② (自分でデザインした消しゴムはんこを作ります)	
3	11月30日(水) 午前10時～正午	絵手紙を描いてみよう (作った消しゴムはんこを絵手紙に活用します)	川上 輝幸さん (水彩画家)

## レンジ時短料理に挑戦

**目的** 1日3回の食事作りの負担を軽減すべく、「温める」だけではない、調理器具としての電子レンジの活用方法を学び、食事作りに費やす時間を短くすることで負担の軽減につなげていくことを目的とする。講義だけではなく、電子レンジを活用したさまざまなメニューの調理にも取り組むことで、より実践的に学ぶ。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員8人 応募30人 受講8人

**費用** 600円（材料費）

**まとめ** 電子レンジをほぼ温めにししか活用していなかった受講者も多く、電子レンジでの調理は半信半疑だったがおいしくできて驚いた、これだけ時間が短縮できるならぜひ今後も活用したいといった声が上がった。また、講義においては、電子レンジを使うことのメリットとデメリット、電子レンジを使用する際にラップが必要なものとそうでないものの違い、電子レンジを使用する際に使える容器とそうでないものなどについてもお話しいただき、講座終了後に自宅でも大いに活用できる内容となった。

回	日時	内容	講師
1	6月18日(土) 午前10時～正午	【講義】 電子レンジについて (活用法、使用に当たっての注意点など)	泉 京子さん (管理栄養士、国際薬膳師)
2	6月25日(土) 午前10時～正午	【実習1】 ・なすのペペロンチーニ ・ミートソース ・温泉卵 ・ナムル	
3	7月9日(土) 午前10時～正午	【実習2】 ・豆腐の茶碗蒸し ・蒸し鶏 ・ひじきのサラダ	

## SDGs をもっと身近に

**目的** SDGs という言葉は聞いたことがあっても、達成のために何ができるかといったことは分かりづらいといった声が多く聞かれる現状を踏まえ、SDGs の概念について学ぶことはもちろん、企業や市が SDGs の達成のために取り組んでいることを具体的に学ぶことで、SDGs に対する理解を深めていただくことを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 16 人 応募 9 人 受講 9 人

**費用** 無料

**まとめ** SDGs について日本の達成度はどうかといった全般的な内容を学んだ後、企業や市が SDGs の達成のために取り組んでいる内容を具体的に学んだ。受講者は、回を重ねるごとに理解を深め、第 5 回の講座のまとめにおいて実施した意見交換では、講座で印象に残ったこと、講座の前後での SDGs に対する考え方の変化、今後受講者自身で実践できそうなこと等について、活発な意見交換がなされていた。

回	日時	内容	講師
1	2月22日(水) 午前10時～正午	SDGs とは何か?	新田 英理子さん (一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク 理事・事務局長)
2	3月1日(水) 午前10時～正午	SDGs 達成に向けた具体的な取組① (「エシカル消費」について)	市原 るり子さん (コープデリ生活協同組合連合会 サステナビリティ推進部)
3	3月8日(水) 午前10時～正午	SDGs 達成に向けた具体的な取組② (「健康格差」について)	樋口 友二さん (西都保健生活協同組合 みその診療所 事務長)
4	3月15日(水) 午前10時～正午	SDGs 達成に向けた具体的な取組③ (「小平市の環境面からの取組」について)	小平市環境政策課職員
5	3月22日(水) 午前10時～正午	講座のまとめ	津田公民館職員

## 初心者のためのチェス入門

**目的** チェスを始めてみたいと思っけていても、囲碁や将棋と比べると学ぶ場が少ないのが現状である。そういったチェスを始めてみたいという方を対象に、駒の名前や動き方、チェスのルールといった基本から学ぶ場を提供し、講座終了後も引き続きチェスを続けていきたいと思えるきっかけづくりとすることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 10 人 応募 23 人 受講 8 人

**費用** 無料

**まとめ** ルールが全く分からないという受講者が大半の状態からのスタートであったが、講師の一人ひとりへのていねいな指導や、受講者自身の、図書館でチェスの本を借りて勉強する、チェスのセットを購入するといった積極的な取組により、みなさんルールを覚え、対局ができるまでに至った。講座終了後は、自主サークル「津田チェスサークル」が立ち上がり、定期利用団体として活動を継続していくこととなった。

回	日時	内容	講師
1	5月7日(土) 午後2時~4時	駒の名前や動き方、チェスのルールを学ぶ	石塚 美来さん (チェスプレイヤー)
2	5月14日(土) 午後2時~4時	さまざまなチェックメイトの形や、チェスで勝つための技を学ぶ	
3	5月21日(土) 午後2時~4時		
4	5月28日(土) 午後2時~4時	対局の流れを知り、体験する	



## 津田公民館まつり

**目的** 日頃公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、津田公民館友の会と共催し開催する。

また、公民館まつりの開催に合わせ音楽会を実施することで、まつりをより楽しんでいただき、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。

**日程** 令和4年11月19日（土）・20日（日）

**来場者数** (人)

	男	女	計
19日（土）	119	181	300
20日（日）	85	172	257
合計	204	353	557

## 内容

11月19日（土）	<p>午前9時30分～午後4時</p> <p>★作品展 油絵、絵画、生け花、押し花、書道、実用毛筆、ペン習字、写真、レシビ紹介・写真、手編み物、旧約聖書の勉強中の内容について、玉川上水の四季（自然観察）、津田保育園園児作品（ぼうけんにいこう）、小平第四小学校児童作品（玉川上水 フォト俳句）、小平第四中学校生徒作品（スクラッチ作品）、つだ友・遊（子ども生け花）など</p> <p>★まつり音楽会 ★舞台発表 混声合唱、オカリナ演奏、リコーダー合奏</p>
11月20日（日）	<p>午前9時30分～午後3時30分</p> <p>★作品展 ※内容は前日と同じ ★舞台発表 紙芝居、小平第四小学校児童（合唱）、ジャズ コーラス、韓国・朝鮮の歌の合唱、踊り、詩吟、盆踊り</p>

## ジャズコンサート

- 目 的** 公民館まつりの開催に合わせて、幅広い世代の方が楽しむことができるジャズコンサートをまつり音楽会として実施することで、普段公民館を利用していない方にも足を運んでもらい、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。
- 日 時** 令和4年11月19日（土） 午前10時30分～正午
- 出 演** The Kodaira Jazz Association のみなさん
- 人 数** 定員40人（事前申込制・先着順） 参加者39人
- まとめ** 小平市内でもさかんに活動されている The Kodaira Jazz Association のみなさんに出演を依頼した。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、事前申込制で定員を40人としたが、受付開始から3日で満員になるほど大きな興味を持っていただいた。当日来館されたみなさんは、ピアノ、ギター、ベース、ドラムによる迫力ある演奏から繰り出される曲の数々を堪能しており、帰られる際のみなさんの満足そうな表情が印象的であった。

## 津田公民館の利用実績

## 施設（部屋）の利用状況

## (1) 単位別利用状況

	回数（回）	人数（人）
午前	1,277	10,541
午後	1,723	12,159
夜間	468	5,001
合計 (まつり含)	3,468	27,701 (28,258)

## (2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	823	1,165	1,988
女性	247	4,579	4,826
成人	5,116	9,470	14,586
高齢者	1,676	2,109	3,785
その他	1,012	1,504	2,516
合計	8,874	18,827	27,701

## 利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で、団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
	昼	夜
定期利用団体 (登録団体)	59	2
一般団体	253	
合計	314	

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 16 日 (土)	第 3 回	10 月 15 日 (土)
第 2 回	7 月 16 日 (土)	第 4 回	1 月 21 日 (土)

### 保育の実施

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援した。

・年間開設回数 41 回 (人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	5	10	15
定期利用団体	118	120	238
合計	123	130	253

### 夏休み学習室の設置 (8月1日～31日の休館日を除く26日間)

小学生以上の市民の自主学習の場として、8月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者 (男)	利用者 (女)	合計	1 日平均
84	47	131	5.0

### 土曜子ども広場「友・遊」

小学生を対象にサークルの方々の協力を得て、土曜子ども広場を開設し、子ども同士の交流などふれあいの機会を設けた。

令和 4 年度は生け花をテーマとし、5 月は「自分で生けたお花を母の日にプレゼントしよう」、11 月は「お花を生けて「津田公民館まつり」でかざろう」として実施した。なお、11 月は、土曜日と日曜日に開催の公民館まつりで生けたお花をかざるため、前日の金曜日に実施した。

(人)

日 程	子ども	大 人	合 計
5 月 7 日 (土)、11 月 18 日 (金)	52	0	52

# (10) 大沼公民館

1	講座		
	地域支援講座	身近な小平の由来を知ろう . . . . .	191
	防災・生活安全講座	気象のいろはと日頃の備え . . . . .	192
	健康づくり講座	世界各国のスパイス料理 . . . . .	193
		眠れてますか 心地よく眠りたい . . . . .	194
	子育て支援講座	子どもが野菜料理を好きになるコツ . . . . .	195
	ジュニア	屈折スコープを作ろう①②③ . . . . .	196
	シニア講座	初歩のアンドロイドスマホ・タブレット講座 .	197
		シニア初心者のためのタブレット ( iPad ) 教室 . . . . .	198
	文化・教養講座	ビートルズと 60 年代カルチャー . . . . .	199
		あこがれの職業について学ぼう 「イラストレーター」 . . . . .	200
2	公民館まつり . . . . .		201
3	大沼公民館の利用実績 . . . . .		202

## 身近な小平の由来を知ろう

**目的** 地元の地名や史跡など、色々なものの由来について、小平市の歴史を紐解きながらたどっていくことで、地元の歴史や特色を学び、教養を深め、地域への愛着を深めることを目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 19人 応募 19人 受講 19人

**費用** 無料

**まとめ** 小平市の旧地名など、歴史的な由来をたどることで、地元の歴史や特色などを深く学ぶことができ、地域への関心が高まった。

回	日時	内容	講師
1	5月17日(火) 午前10時～正午	小平の特色を知ろう	石川 純さん (こだいら観光まちづくり協会)
2	5月24日(火) 午前10時～正午	地名や町の名前の由来を知ろう	長澤 純一さん (こだいら観光まちづくり協会)
3	5月31日(火) 午前10時～正午	道路や駅の名前の由来を知ろう	

## 気象のいろはと日頃の備え

**目的** 気象に関する用語や現象の解説、天気予報の上手な利用法など気象の知識の基礎を知り、さらに深めて自然災害に対する日頃の備えや、近年の気候変動など環境問題について学ぶ。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 18人 応募 12人 受講 12人

**費用** 無料

**まとめ** 天気予報など身近な知識をきっかけに、地球環境や防災の備えといった大きな問題に展開することで、気象の予備知識を基に気象災害への理解を筋道立てて学習することができた。

回	日時	内容	講師
1	11月15日(火) 午前10時～正午	気象・天気予報のいろはを学ぶ	田中 明夫さん (東京管区気象台防災調査課)
2	11月22日(火) 午前10時～正午	近年の気象の変化と地球環境	大森 正雄さん (東京管区気象台地球温暖化情報官)
3	11月29日(火) 午前10時～正午	大雨や台風に備えて・気象災害 と防災気象情報	栗田 智己さん (東京管区気象台防災調査課)

## 世界各国のスパイス料理

**目的** 世界各国で、スパイスやハーブを使った特徴的な料理が存在している。その国ごとの特色や使い方を学び、調理・実食することで、世界各国の食文化への理解を深めながら、健康な食生活と食文化の充実へとつなげる。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 10 人 応募 35 人 受講 10 人

**費用** 3,400 円（材料費）

**まとめ** 4か国の特徴的なスパイス（ハーブ）料理を学ぶことで、料理への知識の幅を広げ、健康な食生活を送る手がかりを学ぶことができた。また、特色のある各国の料理を学ぶことで、その国や地域への知識にふれることができた。

回	日時	内容	講師
1	2月18日（土） 午前10時～正午	フィンランドのスパイス（ハーブ）料理	永原 リタさん （料理講師、フィンランド出身）
2	2月25日（土） 午前10時～正午	スリランカのスパイス料理	山崎 シルヴァさん （料理講師、スリランカ出身）
3	3月4日（土） 午前10時～正午	シンガポールのスパイス料理	クアン・オン・レイさん （料理講師、シンガポール出身）
4	3月18日（土） 午前10時～正午	インドのスパイス料理	小神野 彩子さん （インド料理講師）



## 眠れてますか 心地よく眠りたい

**目的** 人間が生活する中で欠かせない睡眠について、知識を基に睡眠環境を整え充実した睡眠時間を過ごすことで、免疫力のアップなど健康増進の効果につなげ、健康に過ごすために役立つ知識を得ることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 19人 応募 19人 受講 19人

**費用** 無料

**まとめ** 心身の健康を維持するために、睡眠がいかに重要であるかを知り、良質な睡眠時間を過ごすためにどのように睡眠環境を改善していくのか、季節ごとに睡眠環境をどう整えていくかなど、快適な睡眠時間を過ごすためのコツを学ぶことができた。

回	日時	内容	講師
1	10月6日(木) 午前10時～正午	心地よく眠るために、睡眠環境を知ろう	瀧野 茂樹さん (睡眠改善インストラクター)
2	10月13日(木) 午前10時～正午	睡眠環境を改善しよう	

## 子どもが野菜料理を好きになるコツ

**目的** 子どもに野菜を食べてもらう・野菜好きになってもらうにはどのように工夫していけばよいか、野菜料理の知識や調理の仕方について学ぶことで、子どもが野菜に親しめる方法を学び役立てる。

**対象** 市民（子育て中の方）

**人数** 定員 10 人 応募 12 人 受講 10 人 保育 3 人

**費用** 1,000 円（材料費）

**まとめ** 調理実習や畑での収穫体験などを通じて、まず親が野菜についての知識や親しみを覚えたのち、子どもが嫌う野菜の傾向や調理の仕方についてなど、子どもが野菜に親しむためのコツを学ぶことができた。第6回は夏休みの期間だったため、小学生の子どもも連れて参加できるようにしたところ、実際に参加した子どもも抵抗感なく野菜料理を食べることができた。

回	日時	内容	講師
	6月9日（木） 午前10時～11時	保育オリエンテーション	公民館職員ほか
1	6月16日（木） 午前10時～ 11時30分	植物（野菜）は地球で唯一の生産者	石井 香奈子さん （食育アドバイザー）
2	6月23日（木） 午前10時～ 11時30分	知っている？ 野菜の種類、花と実について	
3	6月30日（木） 午前10時～ 11時30分	体験学習 畑で野菜を見て触ってみよう	
4	7月7日（木） 午前10時～ 11時30分	子どもの味覚、大人の味覚	
5	7月14日（木） 午前10時～ 11時30分	野菜を美味しく食べるコツ	
6	7月21日（木） 午前10時～ 11時30分	子どもが野菜を好きになるメニュー	

## 屈折スコープを作ろう①②③

**目的** デジタルではない、アナログなものの動く仕組みに工作を通じて触れ、手先指先を動かすことで子どもの脳の発達や空間感覚を養うことをねらいとする。

**対象** 市民（小学生）

**人数** ①定員 10人 応募 11人 受講 10人

②定員 10人 応募 13人 受講 9人

③定員 10人 応募 5人 受講 3人

**費用** 400円（材料費）

**まとめ** 鏡による光の屈折を利用した「屈折スコープ」を作り、覗き込むと鏡の反射で筒先の方向が見える不思議さを楽しんでいた。基礎部分が出来上がってからは各児童が、包装紙や折り紙などを使って思い思いにオリジナリティのある飾りつけをしていた。

回	日時	内容	講師
1	①8月18日（木） 午前10時～正午	屈折スコープをつくる（各回同じ）	加藤 奈津美さん （七小放課後子ども教室講師）
2	②8月19日（金） 午前10時～正午		
3	③8月20日（土） 午前10時～正午		

## 初歩の 안드로이드スマホ・タブレット講座

**目的** スマートフォンやタブレットの基本操作やキャッシュレス決済、各種ウェブサイトでの予約など、IT機器を使いこなす方法を覚え、生活に役立てられるようにする。

**対象** 市民（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員12人 応募20人 受講12人

**費用** 528円（教材費）

**まとめ** 各受講者が持参したスマートフォンを使用して、テキストに沿ってその使い方や使い道について学んだ。

回	日時	内容	講師
1	9月13日(火) 午前9時30分 ～正午	スマホとタブレットの相違点・共通点 スマホの基礎操作	NPO 法人小平シニアネットクラブのみなさん
2	9月14日(水) 午前9時30分 ～正午	スマホアプリの追加 インターネット検索	
3	9月15日(木) 午前9時30分 ～正午	連絡帳作成と登録 マイク、カメラの使い方	
4	9月16日(金) 午前9時30分 ～正午	SNS、LINE、ZOOMの使い方	

## シニア初心者のためのタブレット（iPad）教室

**目的** スマートフォンやタブレットの基本操作やキャッシュレス決済、各種ウェブサイトでの予約など、IT機器を使いこなす方法を覚え、生活に役立てられるようにする。

**対象** 市民（おおむね60歳以上の方）

**人数** 定員12人 応募9人 受講8人

**費用** 800円（教材費）

**まとめ** 講師が用意したiPadを使用して、テキストに沿ってその使い方や使い道について学んだ。

回	日時	内容	講師
1	9月7日（水） 午前9時30分 ～正午	アプリを使ってみよう インターネットに接続しよう	小平IT推進市民グループ のみなさん
2	9月8日（木） 午前9時30分 ～正午	インターネット検索をしてみよう Google Mapを使ってみよう	
3	9月9日（金） 午前9時30分 ～正午	カメラ・写真アプリを使ってみよう	
4	9月10日（土） 午前9時30分 ～正午	Zoomを使ってみよう いろいろなアプリを試してみよう	

## ビートルズと60年代カルチャー

**目的** デビューから60周年を迎え、いまだに音楽などの文化に影響を与えているビートルズについて、当時の文化や社会情勢を通じて学ぶことで、その当時への振り返りや新たな学びとして教養を深める。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 20 人 応募 23 人 受講 20 人

**費用** 300 円（会場費）

**まとめ** ビートルズの音楽や映像に触れ、作品の魅力や当時の反応について学んだ。

第4回では、地域の社会福祉法人とタイアップし、その運営する地域交流コミュニティテラスのビレッジグリーンを訪ね、施設の映像と音響を活用して日本公演の様子を観ることができた。

回	日時	内容	講師
1	11月4日(金) 午前10時～正午	誕生からデビューまで	藤本 国彦さん (ビートルズ研究家)
2	11月11日(金) 午前10時～正午	ヒストリー 1962～1963	
3	11月18日(金) 午前10時～正午	ヒストリー 1964～1965	
4	11月25日(金) 午前10時～正午	ヒストリー 1966 日本公演スペシャル	
5	12月2日(金) 午前10時～正午	ヒストリー 1967～1968	
6	12月9日(金) 午前10時～正午	ヒストリー 1969 Q&A	

## あこがれの職業について学ぼう「イラストレーター」

**目的** キャリア教育の一環として人気や注目度の高い職業について学ぶ「あこがれの職業について学ぼう」のシリーズとして、近年注目の高いイラストレーターの職業について、今回は中高生を対象として、実習を交えながら学び、仕事や社会についての知識や教養を身に付けることを目的とする。

**対象** 市民（中学生・高校生）

**人数** 定員 12 人 応募 10 人 受講 10 人

**費用** 無料

**まとめ** キャラクターのデザインをするイラストレーターのお仕事について、その仕事の内容を学び、実際にキャラクターのデザインや動きのあるキャラクターの描き方について、実習を通じて学ぶことができた。

回	日時	内容	講師
1	3月29日(水) 午前10時～正午	イラストレーターのお仕事 キャラクターデザインにチャレンジ	根本 聡美さん (イラストレーター・代々木 アニメーション学院講師)
2	3月30日(木) 午前10時～正午	キャラクターにポーズをつけよう	

## 大沼公民館まつり

**目 的** 日頃公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を越えた交流の場として、大沼公民館利用団体と共催し開催する。

令和4年度は感染症の影響や感染拡大の予防を考慮し、公民館利用サークルの出演や展示を中心に、例年よりも規模を縮小して開催した。

**日 時** 令和5年1月21日（土）・22日（日）

**来場者数** (人)

	来場者数
21日（土）	150
22日（日）	172
合 計	322

### 内 容

1月21日（土）	午前10時～午後4時 ★作品展示 油彩画、水彩画、絵手紙、ちぎり絵、写真展覧会、生け花 ★舞台発表 謡曲、楽器演奏（マリンバ、ギター、大正琴）
1月22日（日）	午前10時～午後3時 ★作品展示 油彩画、水彩画、絵手紙、ちぎり絵、写真展覧会、生け花 ★舞台発表 楽器演奏（マリンバ・トランペット・ピアノ）、うたごえ広場



## 大沼公民館の利用実績

### 施設（部屋）の利用状況

#### (1) 単位別利用状況

\	回数（回）	人数（人）
午前	967	8,816
午後	1,135	10,398
夜間	213	2,188
合計 (まつり含)	2,315	21,402 (21,724)

#### (2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	325	671	996
女性	196	5,471	5,667
成人	2,260	4,049	6,309
高齢者	2,246	2,326	4,572
その他	680	3,178	3,858
合計	5,707	15,695	21,402

### 利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
定期利用団体 (登録団体)	昼 48	50
	夜 2	
一般団体	167	
合計	217	

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 15 日 (金)	第 2 回	7 月 15 日 (金)
第 3 回	10 月 21 日 (金)	第 4 回	1 月 27 日 (金)

### 保育室の利用

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援した。

・年間開設回数 15 回 (人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	15	22	37
定期利用団体	20	23	43
合計	35	45	80

### 夏休み学習室の設置 (8 月 1 日～31 日の休館日を除く 26 日間)

小学生以上の市民の自主学習の場として、8 月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者 (男)	利用者 (女)	合計	1 日平均
37	18	55	2.1

# (11) 鈴木公民館

1	講座		
	地域支援講座	マンスリーミニコンサート . . . . .	205
		アーティストフォーラム . . . . .	206
		心から笑顔になれる料理教室 . . . . .	207
	防災・生活安全講座	身近で、すぐに役立つ地域防災を学ぶ! . . . .	208
	健康づくり講座	家族に介護が必要な時どうする介護保険利用①②③	209
	子育て支援講座	親子で楽しくリトミック①② . . . . .	210
	ジュニア講座	みんなで作ろう! 迷路板づくり①② . . . . .	211
	シニア講座	アンドロイドスマートフォンを使いこなして 毎日楽しく快適に! . . . . .	212
	文化・教養講座	シェイクスピアから人生哲学を学ぶ . . . . .	213
		自分磨き . . . . .	214
		生き続ける「論語」の言葉を楽しもう! . . . .	215
2	公民館まつり . . . . .		216
	まつり音楽会 . . . . .		217
3	鈴木公民館の利用実績 . . . . .		218

## マンスリーミニコンサート

**目的** 公民館利用サークルや地域の音楽家などが演奏（発表）する催しである。日頃の学習・活動の成果を発表することや、地域の人材を発掘すること、地域の多くの人たちが楽しさを共有する場とすることで、より豊かな地域コミュニティづくりを目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 243 人 応募 252 人 受講 225 人

**費用** 無料

**まとめ** 平成 28 年 4 月から始まって 7 年目となり、鈴木公民館恒例の催しとなっている。コロナ禍で座席の間隔を空けるため、会場の定員（96 名）の半数を目安に先着申込制で実施した。各回とも、「すすき花カフェ」がロビーで喫茶コーナーを開いた。

参加者、演奏者ともに、音楽に触れる機会を楽しみ、演奏者はコロナ禍で活動が制限する中、コンサートを楽しむ様子がうかがえた。

回	日時	内容	出演
1	5月7日（土）	バイオリン（ストラディバリウス）の調べ	黒沢 誠登さん
2	9月17日（土）	音大生によるサクソフォーン四重奏の調べ	国立音楽大学 田中 美織さん ほか
3	12月17日（土）	連弾で楽しむウインターコンサート	TAMAMA-DUO
4	1月7日（土）	新春の調べ～祝いの音～	長沢 徳之さん、千田 月さん
5	2月4日（土）	日本の心にふれよう 新春 邦楽コンサート	二束花 ゆりさん

※時間 午前 11 時～正午

## アーティストフォーラム

**目的** 地域にゆかりのあるアーティストを招いて、実演やワークショップ等を行う。地域の人材を発掘し、新たなネットワークを生み出すことや、子どもから大人まで多くの人が集うことによる世代間の交流など、アートを通じた地域づくりを目指す。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 195 人 応募 208 人 受講 182 人

**費用** 無料

**まとめ** 演奏家を招いて、音楽の演奏、楽器の紹介や歴史など、トータルで音楽を学ぶコンサートを実施した。

「鈴木公民館＝音楽」が定着してきており、アートを通じて地域づくりが進められていると考えている。

回	日時	内容	講師
1	6月4日(土)	みんなで楽しむJAZZコンサート	角田 ”KUMA” 徹 と Shalala Jazz Trio
2	8月6日(土)	木管五重奏と巡る音楽の旅！ シリーズ第二弾	キテキテクインテット
3	10月1日(土)	世界の歌、日本の歌 第二弾	伴 真純さん、神山 圭子さん
4	3月18日(土)	弦楽四重奏の世界を覗いてみよう！	弦楽四重奏団 ロザカル

※時間 午前10時30分～正午

## 心から笑顔になれる料理教室

**目的** 料理を通して、家族の絆を深めることや、心身ともに充実し、心から笑顔になることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 17 人 受講 12 人

**費用** 材料費 500 円

**まとめ** 季節ごとに異なる体に必要なもの(食材等)の基礎など、薬膳の考え方を踏まえ、自分や家族の体が喜ぶ食材選びの視点を学んだ。

受講者の多くは積極的な姿勢で参加され、講座中も笑顔が見られる講座となった。

回	日時	内容	講師
1	11月5日(土) 午前10時～ 午後0時30分	<免疫力アップを目指す料理> 薬膳の考え方をベースに乾燥期の対応と食材をご紹介します	飯田 和子さん (株式会社WA・ON 代表取締役)
2	11月12日(土) 午前10時～ 午後0時30分	<寒さに負けないポカポカ料理> 薬膳の考え方をベースにお話しと食材の紹介	
3	11月19日(土) 午前10時～ 午後0時30分	<子どもと楽しめるわくわく料理> ポカポカ料理の延長戦。餃子も皮から手作り	

## 身近で、すぐに役立つ地域防災を学ぶ！

**目的** 地域の避難場所となる学校や公民館の役割、避難所の備品など、自治体の取り組みを具体的に学び、地域での防災意識の向上を目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 10 人 受講 10 人

**費用** 無料

**まとめ** 避難場所と避難所の違い、避難所開設の流れなどの説明があった。また、避難所内の間仕切りとなる「ワンタッチパーテーション」の設置体験を行った。軽量で簡単に設置・収納が可能であり、一定のプライバシーが確保される形状を見て、避難所生活のイメージができたようである。

回	日時	内容	講師
1	3月11日(土) 午前10時～正午	<ul style="list-style-type: none"><li>・防災マップ内情報の利用方法</li><li>・避難所での生活状況を体験</li><li>・避難所の機能と運営</li></ul>	小平市防災危機管理課職員

## 家族に介護が必要な時どうする介護保険利用①②③

**目的** 自分の親の介護保険制度を知り、いずれは自分に訪れる制度を学び、その時に慌てることなく対応できるようにすることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** ①定員 12人 応募 11人 受講 6人

②定員 12人 応募 13人 受講 10人

③定員 12人 応募 7人 受講 6人

**費用** 無料

**まとめ** 現役世代の参加が可能ないように土曜日に開催したが、ほとんどの参加者は自分自身の介護問題について学びたいという世代であった。参加者は、困った際の相談先や、よくある事例等から今後の対応方法を学ぶことができた。

回	日時	内容	講師
1	①8月20日(土) 午後1時30分～ 3時30分	総合的相談窓口の地域包括支援センターと介護保険サービスについて	地域包括支援センター 小平健成苑職員 ほか
2	②8月24日(水) 午後1時30分～ 3時30分	介護保険サービスの上手な活用法	
3	③8月27日(土) 午後1時30分～ 3時30分	介護保険サービスを上手に活用した介護離職回避などの具体例について	



## 親子で楽しくリトミック①②

**目的** 子どもの感性への働きかけや、親子の触れ合いの場の提供を目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

①ベビークラス (0～1歳：首がすわっていてあんよができるくらい)

②キッズクラス (1～2歳：未就園児まで)

**人数** ①ベビークラス 定員6組12人 応募14組28人 受講6組12人

②キッズクラス 定員6組12人 応募13組26人 受講6組12人

**費用** 無料

**まとめ** 初回、親から離れなかった子どもも、回数を重ねるごとに、自分から音楽に合わせて自然に体を動かすなど、他の受講者と楽しくリトミックを体験している姿が見られた。また、親子での触れ合いも行われ、日常の親子関係とは異なる時間を作ることができた。

回	日時	内容	講師
1	2月21日(火) 午前10時～11時40分	①リトミックでマッサージ ②さぁリトミックをはじめよう	服部 利さん (親子リトミック研究会マザーズカンパニー代表) ほか
2	2月28日(火) 午前10時～11時40分	①歌って育てよう ②季節の音楽遊び	
3	3月7日(火) 午前10時～11時40分	①楽器を使って音楽を楽しもう ②手作り楽器で音楽会	

## みんなで作ろう！迷路板づくり①②

**目的** 子どもたちが自然のものに触れ使う機会が減っていることから、自ら道具を使い木の加工を行い作品の作成を目的とする。

**対象** 市内在住の小学生

**人数** ①定員 12人 応募 13人 受講 12人

②定員 12人 応募 15人 受講 13人

**費用** 教材費 300円

**まとめ** 小学生を対象に迷路板作成を実施した。木材から寸法を測り、切り出し、研磨、釘打ちまで一通り自分の手で行った。講師を務めた「ひだまりの会」と、株式会社清水建設工業からノコギリやトンカチなどの道具の安全な使用法等を学んだ後作業を行った。

迷路板の完成までたどり着かない子もいたが、粘り強く諦めない姿勢も学ぶことができたのではないかな。

回	日時	内容	講師
1	①7月28日(木) 午前10時～正午	木版を加工して自分で迷路を作ってみよう！	ひだまりの会のみなさん
2	②7月29日(金) 午前10時～正午		

## アンドロイドスマートフォンを使いこなして 毎日楽しく快適に！

**目 的** スマホの普及率が急速に拡大している。一方、様々な機能はあるが、使いこなせていないシニアが多い。日常に使える機能を具体的に学び、日々の生活の充実を図ることを目的とする。

**対 象** 市内在住・在勤・在学のおおむね 60 歳以上の方

**人 数** 定員 12 人 応募 31 人 受講 12 人

**費 用** 無料

**まとめ** アンドロイドスマートフォンは、機種によって仕様が異なり、講師が説明している内容と受講者の画面が異なるため、サポートが一人ついて講座を行った。今後、普及してく中で、仕様が異なることは質問しても解決につながりにくいなど、慣れていないシニアには大きな障害になると感じた。

講座の中では、新しい操作ができるようになると、「嬉しい」との言葉が聞こえるなど、スマートフォンの魅力を感じていただけたのではないかな。

回	日時	内容	講師
1	11月10日(木) 午後2時～4時	スマートフォンの基本操作を学ぼう！	佐藤 弥子さん (東京スマホ研究会代表)
2	11月17日(木) 午後2時～4時	色々なインターネット検索を学ぼう！	
3	11月24日(木) 午後2時～4時	Google マップと Google アースで世界を楽しもう！	
4	12月1日(木) 午後2時～4時	LINE (ライン) の基本操作を学ぼう！	

## シェイクスピアから人生哲学を学ぶ

- 目的** シェイクスピアが生きた時代は、ペストの流行下であり、コロナ禍を生きる我々に何らかの示唆を与えてくれるのではないか、そこから人生の教訓を学ぶことを目的とする。
- 対象** 市内在住・在勤・在学の方
- 人数** 定員 16 人 応募 45 人 受講 16 人
- 費用** 無料
- まとめ** シェイクスピアの名台詞について、実際の舞台劇や映画などの映像も交えながら説明をいただいた。

回	日時	内容	講師
1	9月2日(金) 午後1時30分～ 3時30分	シェイクスピア劇の導入 名台詞と人生哲学1(喜劇)	本多 まりえさん (明治学院大学准教授)
2	9月9日(金) 午後1時30分～ 3時30分	名台詞と人生哲学2(悲劇)	
3	9月16日(金) 午後1時30分～ 3時30分	名台詞と人生哲学3(歴史劇・ロマンス劇)	

## 自分磨き

- 目的** コロナ禍で家にとじこもりがちが多くなり、自分磨きが後回しになっている。気持ちが明るくなれる場づくり、コミュニティを広げることを目的とする。
- 対象** 市内在住・在勤（子育て中の主婦の方）
- 人数** 定員 10 人 応募 14 人 受講 10 人 保育 5 人
- 費用** 500 円（教材費）
- まとめ** 保育付き講座であり、子育て真っ最中の方も参加していた。そのため、どこことなく落ち着かない方が多かったが、時間とともに解消され、仲間と明るく楽しんでいる雰囲気となった。メイクの技術等を学び、自身の新しい魅力の発見につながったのではないかな。

回	日時	内容	講師
1	7月6日（水） 午前10時～11時30分	正しいスキンケアで肌作り	高島 直子さん （ヘアメイクアドバイザー）
2	7月13日（水） 午前10時～11時30分	第2の肌作り	
3	7月20日（水） 午前10時～11時30分	マスクでもおしゃれ目元美人	
4	7月27日（水） 午前10時～11時30分	全体的な復習レッスン・美肌パック作り	

## 生き続ける「論語」の言葉を楽しもう！

**目的** 様々な迷い、壁などが生じる中、論語が教える、人の生きる道や考え方、道徳などが今必要とされている。講座を通して、一人ひとりが持つ課題などに対し、解決への道しるべとなることを目的とする。

**対象** 市内在住・在勤・在学の方

**人数** 定員 12 人 応募 20 人 受講 12 人

**費用** 無料

**まとめ** 夜間講座として実施した。冬の寒い時期であったが、全員が修了することができた。講師の教え方、受講生の姿勢などが合わさり、良い雰囲気の中で講座を進めることができた。題材とした論語は、現代社会にも通じる考え方等が多く、受講者それぞれが持つ課題などに対し、何らかのヒントを得られたのではないかと。

回	日時	内容	講師
1	2月15日(水) 午後7時～9時	論語と孔子に触れよう	打越 竜也さん (放送大学 埼玉学習センター講師)
2	2月22日(水) 午後7時～9時	論語の名言を楽しもう	
3	3月1日(水) 午後7時～9時	論語の言葉で考えよう	
4	3月8日(水) 午後7時～9時	論語の名言を味わおう	

<b>鈴木公民館まつり</b> ～であい ふれあい まなびあい 鈴木公民館～
---

**目 的** 日頃公民館を利用して活動しているサークルが、その成果を発表する場、利用者や地域住民との交流の場、世代を超えた交流の場として、鈴木公民館定期利用者連絡会と共催し開催する。

また、公民館まつりの開催に合わせ、公民館の主催事業としての音楽会を実施することで、まつりをより楽しんでいただき、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。

**日 時** 令和4年11月26日（土）・27日（日）の2日間

**来場者数** (人)

	来場者数
26日（土）	136
27日（日）	170
合 計	306

**内 容**

11月26日（土）	午前10時～午後4時 ★作品展示 生け花、書道 ★まつり音楽会 ★カフェ
11月27日（日）	午前10時～午後3時 ★作品展示 ※内容は前日と同じ ★舞台発表 トーンチャイム、フラメンコ、詩吟、フラダンス、ウクレレ ★カフェ

## ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、フルート四重奏コンサート

- 目的** 鈴木公民館では数年来、音楽の催しが定着していること、また、まつりに相応しい華やかな音楽を考慮し、フルートを含めた四重奏コンサートを企画した。来場者に公民館まつりをより楽しんでもらい、地域交流の輪をさらに広げるきっかけづくりとする。
- 日時** 令和4年11月26日(土) ①午後1時30分開演 ②午後2時45分開演
- 出演** アンサンブル ラ・フレーズ
- 人数** 定員120人 参加者95人
- まとめ** 組曲カルメンより前奏曲、恋のバカンス、上を向いて歩こう、情熱大陸、ハナミズキなど幅広いジャンルの曲の演奏があった。トークや楽器紹介、また演奏者が観客席近くまで移動しての演奏など、工夫をこらしたコンサートとなり、参加者も華やかな演出を楽しむ様子が見られた。



鈴木公民館の利用実績

施設（部屋）の利用状況

(1) 単位別利用状況

	回数(回)	人数(人)
午前	1,031	8,772
午後	1,180	10,872
夜間	259	1,826
合計 (まつり含)	2,470	21,470 (21,776)

(2) 団体種別・男女別利用者数の状況

(人)

団体種別	男	女	計
青少年	938	2,648	3,586
女性	221	4,367	4,588
成人	2,845	7,171	10,016
高齢者	616	603	1,219
その他	485	1,576	2,061
合計	5,105	16,365	21,470

利用団体内訳

定期的に公民館を利用しようとする社会教育関係団体で団体登録書を提出した定期利用団体と定期利用団体以外の一般団体がある。

団体別	団体数	
定期利用団体 (登録団体)	昼 36	37
	夜 1	
一般団体	147	
合計	184	

### 部屋割調整会議

部屋割調整会議を年 4 回開催し、部屋の優先予約を行い、定期利用団体の定期的、継続的、自主的な社会教育活動を支援した。

会議	日程	会議	日程
第 1 回	4 月 20 日 (水)	第 3 回	10 月 19 日 (水)
第 2 回	7 月 20 日 (水)	第 4 回	1 月 25 日 (水)

### 保育室の利用

主催講座または定期利用団体で幼児をもつ保護者の自主サークルに対し、保育室を開設し、市民の学習活動を支援した。

・年間開設回数 43 回 (人)

	子ども	保育者	計
主 催 講 座	20	19	39
定期利用団体	94	110	204
合計	114	129	243

### 夏休み学習室の設置 (8月1日～31日の休館日を除く26日間)

小学生以上の市民と自主学習の場として、8月の夏休み期間中に「夏休み学習室」を設置した。

(人)

利用者(男)	利用者(女)	合計	1日平均
15	13	28	1.1

# 5. 管理・運営

公民館運営審議会	221
公民館事業企画委員会	224



## 公民館運営審議会

- 目的** 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。（社会教育法）
- 定員** 17人以内
- 任期** 2年（令和4年4月1日から令和6年3月31日）

### (1) 公民館運営審議会委員名簿

役職	氏名	選出区分
会長	勝谷 美紀子	社会教育関係（利用団体）
副会長	鈴木 一雄	社会教育関係（利用団体）
副会長	細江 卓朗	社会教育関係（公募委員）
委員	長澤 成次	学識経験者
委員	堀井 賢治	学校教育関係
委員	田尻 智子	家庭教育関係
委員	上原 愛治	社会教育関係（利用団体）
委員	多田 聡子	社会教育関係（利用団体）
委員	海老名 要一	社会教育関係（公募委員）
委員	久米 正幸	社会教育関係（公募委員）
委員	古家 裕美	社会教育関係（公募委員）
委員	堀内 まりえ	社会教育関係（公募委員）

## (2) 令和4年度公民館運営審議会開催日程

日程	内容
第1回 4月12日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱式</li> <li>・公民館運営審議会について</li> <li>・令和4年度公民館運営審議会日程について</li> <li>・東京都公民館連絡協議会定期総会について</li> <li>・東京都公民館連絡協議会委員部会について</li> <li>・令和4年度予算及び公民館事業計画について</li> </ul>
第2回 6月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長報告</li> <li>・公民館定期講座等について</li> <li>・東京都公民館連絡協議会について</li> </ul>
第3回 9月13日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長報告</li> <li>・公民館定期講座等について</li> <li>・東京都公民館連絡協議会について</li> </ul>
第4回 11月8日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長報告</li> <li>・公民館定期講座等について</li> <li>・東京都公民館連絡協議会について</li> <li>・自主研修会について</li> </ul>
第5回 1月10日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長報告</li> <li>・公民館定期講座等について</li> <li>・東京都公民館連絡協議会について</li> <li>・令和5年度 小平市立公民館事業計画の概要(案)について</li> </ul>
第6回 3月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長報告</li> <li>・提言について</li> <li>・公民館定期講座等について</li> <li>・東京都公民館連絡協議会について</li> <li>・令和5年度 小平市立公民館事業計画(案)について</li> </ul>

※会議の開催日程および協議の内容は、市のホームページに掲載

### 委員研修会

日 時 令和4年12月13日(火) 午後2時～午後4時  
 会 場 中央公民館 ホール(ZOOM 併用)  
 テーマ 「これからの公民館のあり方を考える」  
 講師 長澤成次 さん(千葉大学名誉教授)

### (3) 外部機関との連携、研究・研修会への参加

#### 第62回関東甲信越静公民館研究大会茨城大会

日 時 令和4年10月27日(木) オンデマンド  
 テーマ だから公民館、やっぱり公民館 ～公民館の今を学び 明日を見つけ 地或を創る～

第59回東京都公民館研究大会

日 時 令和5年2月4日(土)

テーマ コロナ禍を乗り越え進化する公民館

東京都公民館連絡協議会

定期総会

日 時 令和4年4月20日(水)

事務局 昭島市立中央公民館

委員部会研修会

日 時 令和4年10月1日(土)

場 所 国分寺市本多公民館

テーマ コロナ禍における公運審の動きと見えてきた新しい公民館のあり方

## 公民館事業企画委員会

**目 的** 公民館を地域のコミュニティづくりの拠点とするために、地域のリーダーと継続的につながり、地域住民の意向を適切に反映した公民館の講座等を企画する。

### 開催回数等

館名	開催回数	委員数（人）	次年度開催予定企画講座数
中央公民館	7回（4月～9月、翌3月）	14	13
小川公民館	6回（4月～7月、9月～10月）	13	10
花小金井北公民館	6回（4月～9月）	9	10
上宿公民館	3回（5月～7月）	11	10
上水南公民館	6回（4月～9月）	10	10
小川西町公民館	6回（4月～7月、9月、翌3月）	14	9
花小金井南公民館	7回（4月～5月、7月～10月、翌1月）	14	12
仲町公民館	7回（5月～10月、翌1月）	16	8※
津田公民館	6回（4月～9月）	15	12
大沼公民館	8回（4月～7月、9月～10月、12月、翌2月）	14	12
鈴木公民館	6回（4月～7月、9月、翌2月）	11	10
合 計	68回	141	116

※なかまちテラスLINKS講座を含む

**まとめ** 平成26年度から順次設置し、平成29年度末までに全館に設置している。委員会では、地域の現状を踏まえた課題設定から、その課題解決に向けた講座を7区分にわけて企画している。委員会によって委員数や所属等が異なることから、委員構成の状況等に依りてグループワーク形式や会議形式で検討が行われており、現役世代等の参加も可能となるよう、オンライン会議システム（Zoom）による参加も行われている。

公民館では、委員をはじめとした地域のリーダーとの継続的な繋がりだけでなく、委員以外の新たなリーダー等の繋がりや、委員同士の新たな横の繋がりも生まれている。

また、講座の開催を通し、講師と受講者、受講者同士等の地域ネットワークも広がり、地域コミュニティづくりの拠点として寄与している。

# 小平市立公民館

## 中央公民館

小平市小川町2丁目1325番地

TEL042-341-0861

## 小川公民館

小平市小川町1丁目1012番地

TEL042-343-3620

## 花小金井北公民館

小平市花小金井5丁目41番3号

TEL042-462-5790

## 上宿公民館

小平市小川町1丁目308番地

TEL042-345-1164

## 上水南公民館

小平市上水南町1丁目27番1号

TEL042-325-4133

## 小川西町公民館

小平市小川西町4丁目10番13号

TEL042-343-1415

## 花小金井南公民館

小平市花小金井南町2丁目12番6号

TEL042-461-0861

## 仲町公民館

小平市仲町145番地

TEL042-341-0862

## 津田公民館

小平市津田町3丁目11番1号

TEL042-342-0863

## 大沼公民館

小平市大沼町7丁目1番17号

TEL042-342-1888

## 鈴木公民館

小平市鈴木町2丁目772番地

TEL042-388-0050





自由空間・市民空間・公民館

令和4年度  
公民館事業概要

令和5年9月発行

編集・発行 小平市中央公民館  
小平市小川町2丁目1325番地  
電話 042-341-0861  
電子メール kominkan@city.kodaira.lg.jp